建築と社會

都心の団地計画特集

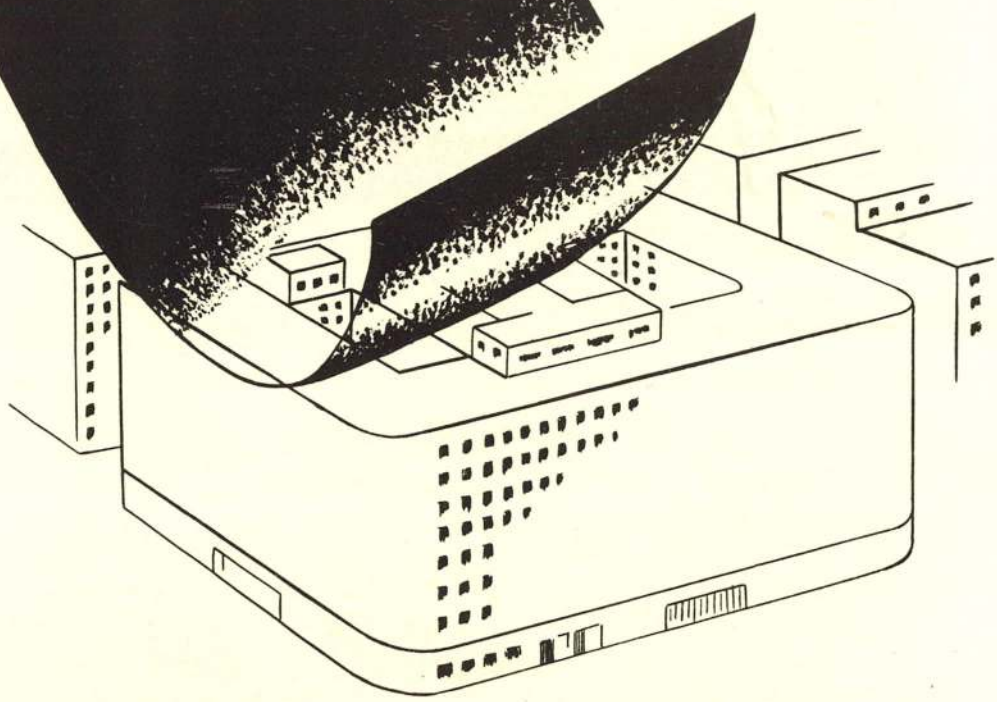
日本建築協会 1956 7

三星の

永久に腐らない 防水材料

石綿ギルソイド ルーフィング

専売特許
第193114号



三星アスファルトタイルの

田島応用化工株式会社

東京 足立区小台633 TEL 王子(91)代表5171

大阪 西区京町堀上通1-14 TEL 土佐堀(44)代表0809

LIGHTGAGE STELL

(ライトゲージ)
軽量形鋼

簡易鋼矢板
(トレンチシート)

理想的不燃建築材

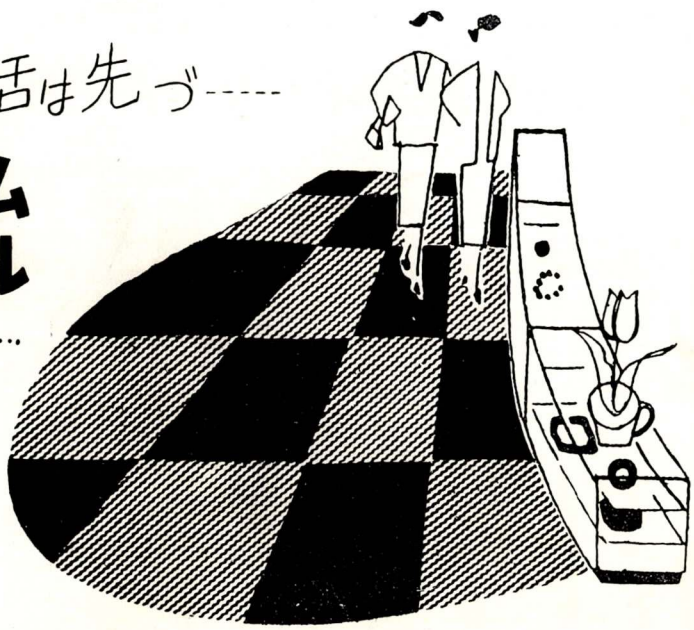
我が国唯一の設備
連続式冷間整形
ロール機による優秀製品

耐火・耐震・耐久
鋼材使用量の軽減
取扱簡易・工期短縮

ガス・水道管等の
地下埋没工事の仮土止
河川工事の締切・干拓
及び護岸工事に最適

中之島製鋼株式会社
大阪市東区北天町4番地 TEL東(94)5031~5

文化的な生活は先づ……



リノリューム
リノタイル
の使用から……

東洋リノリューム株式會社
本社工場 伊丹市伊丹五五八 電 伊丹 1・51
東京支店 中央区銀座西・三和ビル 電京橋 1701
大阪事務所 東区瓦町二・三和ビル 電北浜375・376

Yodowal

琺瑯化粧板



平板・事務所外装に使用例

ヨドウオル

波・平・厚・黒板

特徴
- 軽くて美しい
- 耐火・耐水で永久仕上
- 汚れはすぐ取れ衛生的
- 施工迅速で経済的

用途
- 平板は建築物の外装・間仕切・天井壁庇下及家具・船舶・車輛に
- 波板は工場・倉庫・プラットホーム等の屋根・壁に
- 厚板はサンドイッチパネル等としてビル等の外装仕上材に
- 黒板は学校・事務所・官公庁・家庭用に

（カタログ御希望の方は誌名御記入の上御申込下さい）

株式會社 淀川製鋼所

本　社　大阪市東区博労町4の30　電話㉕0351
東京支社　東京都中央区西八丁堀3の8　電話㊺1171

高層建築の設備に

日立エレベータ



東京ガスビルディング納
日立エレベータ

各種エレベータ
エスカレータ
ダムウエータ

日立製作所

7　月　の　催
北海道バター大阪市乳工場見学
大阪アサノコンクリート工場
日本セメント大阪工場見学
欧米の建築講演会
夏の室生寺と大野寺見学
日本専売公社京都病院見学

7　月　会と催

見　学　会
北海道バター工場
14日午後2時

北海道バター大阪市乳工場見学

と　き　7月14日（土）　午後2時—4時
集合所　北海道バター大阪市乳工場正門前（市電都島南通下車すぐ）
申　込　12日までに申込み下さい。但し定員（50名）に達した時〆切ります。

建物概要

所在地	大阪市都島区都島南通3—24
設計	山下寿郎設計事務所
施工	東海興業株式会社大阪支店
建築面積	建坪 561.57坪　延坪 879.09坪
規模	鉄筋コンクリート2階建（工場，事務所，工員室）
建築物の特色	各建物の均衡並にスタイル及び色彩を強調してある。

大阪アサノコンクリート工場
日本セメント大阪工場
19日午後1時半

大阪アサノコンクリート工場と日本セメント大阪工場見学

と　き　7月19日（木）午後1時30分～5時
集合所　大阪駅西口前広場（貸切バスで出発）
申　込　15日までにお申込み下さい。但し定員（100名）に達した時〆切ります。

●本見学には日本セメント及大阪アサノコンクリート殿より特別の御好意により貸切バスの御提供を戴きました。

大阪アサノコンクリートKK工場概要

本工場は本年2月初めより鋭意工場を建設中のところ最近竣功をみたもので，日本セメント大阪工場の新鮮なセメントに厳選された良質の骨材を配合し最新式のバツチヤープラントと厳密な科学的管理に依つて適当に調合された優秀なるレデーミクストコンクリートを製造供給するものである。所在地は大阪の南西，西成区津守町西6—32に在り，工場敷地6,641.36坪，同建坪約152坪で，営業品目としてはアサノコンクリート，アサノベロコンクリート，アサノAEコンクリート，アサノベロAEコンクリート，アサノ軽量コンクリート，アサノベロ軽量コンクリートである。

日本セメントKK大阪工場概要

本工場は昭和9年12月に完成し，その製造方法は品質優良なるセメントを製造するに最も適した湿式法を採用し，工場は木津川岸に沿いセメント及び石灰石，石炭等の諸原料及び燃料は殆んど船で搬出入される，製品は普通セメント，ベロセメント，マスコンセメントの3種で必要の場合は高炉セメント或は空気連行セメントも製造が出来る。

メキシコとアメリカの建築講演会

講　演　会
21日午後1時半

と　き　7月21日（土）午後1時半～5時

ところ　梅田ビル9階大ホール（冷房完備）

申　込　会場の都合がありますので17日までに御申込み下さい。

題目及講師　（順不同）

メキシコ建築を見る（天然色映画・スライド併用）
村野森建築事務所　森　忠一氏

アメリカ建築瞥見（天然色スライド併用）
株式会社竹中工務店取締役支配人　中出定夫氏

アメリカ雑感
浅海電気株式会社社長　浅海正雄氏

アメリカの電気工事の現況
近畿電気工事株式会社常務取締役　今元康彦氏

最近欧米及メキシコを巡られ帰国された森忠一氏および米国を巡られた中出定夫，浅海正雄，今元康彦各氏（生産性本部派遣）から，彼地の特色ある建築のお話しを聴く会を催します。

日本専売公社京都病院見学
京都支部共催

日本専売公社
京都病院見学
28日午後2時

と　き　7月28日（土）午後2時—4時

集合所　日本専売公社京都病院前（京都市電東山七条下車，東山区役所向い。妙法院隣）

申　込　京都支部（電話（上）4551—2）又は本部えお申込み下さい，但し定員（100名）に達した時〆切ります。

建物概要

所在地	京都市東山区東大路通リ渋谷下ル妙法院前側通町447		
監理	日本専売公社		
設計	山下寿郎設計事務所		
施工	株式会社浅沼組		
建築面積	病院	建坪 574.26坪	延坪 2,402.97坪
	看護婦宿舎	建坪 93.2 坪	延坪 270.24坪
規模	病院	地下1階地上3階鉄筋コンクリート造	
	看護婦宿舎	地上3階鉄筋コンクリート造	

建築物の特色　(イ)主体工事—コンクリート杭約 900 本長短 3～7.5m 7種のものを基礎荷重の大小により合理的配分をなしコンクリートはバッチヤープラントを使用最高度の強度を計り上層増築計画を勘案し構造体を強靭ならしめた。

(ロ)仕上工事—新材料の使用により各部に適応せる機能を発揮せしめ合理的な美観を表現している。

古建築の見学会について

新建築の見学と平行して催している古建築の見学会は，幸い会員各位の御協力によつて盛会をみておりますことは御同慶に存じます。ただ，できるだけ低廉な会費でという立前で計画を樹てるため，交通機関などの関係で参加人員に制限を設けざるをえないこととなり，各位に充分御満足して戴けない場合のあることは甚だ遺憾の次第でありますが，これは何とか改善の途を講じたいものと存じております。協会の見学会は専問家の集りではありますがそれでも古建築に造詣の深い説明者によつて，充分な臨地説明をして戴くことは大変有意義なことであります。この点，本会が，京大の山本栄吾先生を煩はして現地で詳細な御説明を拝聴することのできるのは，非常に仕合はせなことだと存じます。なお見学の対称についても，一つの秩序を立てて選定することを企画いたしておりますが，例えば，その造営年代を追つて見学を進めることを厳格に実行するときは自然同一地方を連続して訪れる結果ともなりますので，あるていどこの秩序を保ちつつ適宜見学地を変えるということが好いのではないかと存じております。なおまた，希望者が多ければ一泊の見学旅行を企画して地方会員との交歓の機を作ることも結構だと存じます。一応本年から明年に亘つて大畧下記の見学企画を立ててみました。何卒何なりと御意見をお寄せ下さるとともに，一層の御協力の程をお願い申します。

古建築見学会企画表

◎法隆寺　◎当麻寺　◎東大寺　興福寺　新薬師寺
◎薬師寺　秋篠寺　唐招提寺　※室生寺　※長保寺(和歌山県)
※観心寺(大阪府)　○三仏寺(鳥取県)　尾道浄土寺　鞆の浦
○高野山

（注）◎随時開催　※今年開催　○来年開催

第1回 古建築見学会

夏の室生寺と大野寺見学

とき　7月22日（日）午前10時集合

集合所　近鉄上六駅構内案内所附近

コース　上六発10.19（名張行準急）⟶室生口大野着11.42（貸切バス）⟶大野寺⟶室生寺（昼食）── 室生寺発16.20 ⟶室生口大野発16.59(大阪行準急)⟶上六着18.22（解散）

申込　16日までに会費（350円・拝観料，電車賃往復、貸切バス代，その他）を添えてお申込み下さい。但定員（50名）に達した時は期日前でも〆切ります。

（注）　時間厳守・晴雨不論決行します，当日昼食携行のこと，現地では準備できません。

参考　現地解説者　山本栄吾氏（京大）



室生寺五重塔

室生寺と大野寺について

深緑の候に，室生の清流と聞くだにさえもその環境の美しさと静寂を想いおこさせる室生寺は，古くから祈雨の霊処として崇められた竜穴社の神宮寺として奈良期も末に創建された。しかしその頃の遺構としては可憐な五重塔1基に過ぎない。美しいこけら葺の金堂は，ほんらいからの金堂ではないようだから塔より多少遅れたころの建造と思える。他に鎌倉期の傑作灌頂堂，その頃に創建されながら江戸期の大改修を経た弥勒堂，山の奥に独り遺つたこれも鎌倉期の御影堂など，総て小規模ながら名建築群がこの緑蔭清明な山渓に配置され，さながら1幅の絵である。それにまた当寺の木彫群は平安初期の優作がまとまつているので見逃せない。

大野寺では室生川を距てた対岸の崖に，我が国石彫物の第1級である大弥勒像の線彫がみられ，それの作者や由緒が明らかであるのは喜ばしい。

近畿における夏の見学地として室生は最適地である。

申込み受付 7月20日より

夏の見学と懇親の会予告（アサヒビール西宮工場での見学とビールパーテイ）

夏の納涼会、冬の忘年会は本会恒例の催しでありますが、昨年夏からは構想もあらたに、盛夏の一ときに涼を求めて多数会員の御参加をねがう意味から、関係者の御協力をえて、美人座で"映画とシヨウを観るつどい"として開催いたしましたが、予想以上の御参加（150名）をえて好評をいただきました。

本年も事業委員会では数度の委員会で検討、種々の案がでましたが、本年は趣きをかえて"ビール会社のビールパーテイ"に決定し関係先と交渉の結果、アサヒビール株式会社大阪支店殿の全面的な御賛助を得て催すことになりました。なお詳細は本誌8月号で発表いたします。

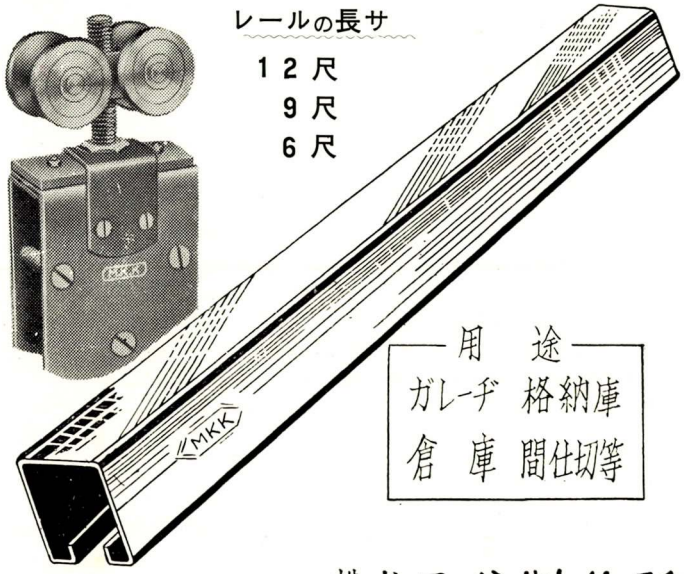
と　き　8月11日（土）見学会バス午後3時ごろ、懇親会バス午後4時半ごろそれぞれ大阪駅西口より出発いたします。（8時頃同工場で解散）

会　費　350円（諸経費および往路バス代を含む）

申　込　受付を7月20日より本会事務所でいたします。受付で会費と引換に参加証をお渡しいたしますから当日は必ず御持参下さい。したがつて参加証のない方は今回は御参加願えません。

●本会の催しに参加の際は必ず会員章を着用して下さい●　会員章事務局に有り（150円）

設計の時からドアーハンガーは　M.K.K



レールの長サ
12尺
9尺
6尺

用途
ガレーヂ 格納庫
倉庫 間仕切等

★御用命は下記代理店へお願いします

株式会社 石倉商店
小野藤金物株式会社
合資会社 和田末商店
月虎金属株式会社
株式会社中村多喜弥商店
松本金物株式会社
株式会社 丸喜商店
深見金物株式会社
湯浅金物株式会社
清水金物株式会社
株式会社 日垣本社
株式会社 平尾商店

東京 株式會社 三谷製作所

会員誌上の暑中御見舞を御利用下さい。

本会は常に会員各位の親睦交歓を念願としております。その一端の試みとして本誌8月号に暑中見舞の欄を設けますので会員各位多数が右の受取人払ハガキに下記の要項を記入の上御申込下さい。

記

1. 申込者氏名並に住所を受取人ハガキに明記
1. 申込期日
   7月10日まで
1. 申込金　600円
1. 申込先
   日本建築協会
   天神橋分室

郵便料金
受取人払
大阪東局
承認第203号

郵便はがき

（受取人）

大阪東局区内
京橋三ノ七八
大阪建設会館内
社団法人 日本建築協会
暑中見舞欄係行

掲載見本

暑中御見舞

手島政男
大阪市東区京橋3　社団法人日本建築協会常務理事

沖田誠一
大阪市東区京橋3　社団法人　日本建築協会書記長

暑中御見舞欄掲載申込書　昭和31年8月

掲載原稿

氏　名 _____

自　宅
住　所
又は
勤務先 _____

上記の通り申込みます

氏　名

申込金　¥ 600.——

1. 直ちにお送りします。　2. 後でお送りします。
3. 後で集金にこられたい。（○デ囲ムコト）



払込通知票

口座番号	大阪	十	万	十	百	十	番
			1	6	5	6	7

加入者名　大阪建設業協會

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	※								

払込人住所氏名　※

備考

受付局日附印

（郵政省）

文字は正確、明瞭に、数字はアラビヤ数字を使つて下さい。

各票の※印欄は、払込人において記載して下さい。



払込票

口座番号	大阪	十	万	千	百	十	番
			1	6	5	6	7

加入者名　大阪建設業協會

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
	※								

払込人住所氏名　※

料金	払込	円	特殊	円	受付局日附印
備考					

局番号印

（郵政省）

記載事項を訂正した場合は、その箇所に証印して下さい。

各票の記載事項に間違のないことをお確め下さい。

御　注　意

この用紙により振替貯金の払込をなさるときは、表面※印の欄にそれぞれ記入し、これに払込金を添えて郵便局へお出し下さい。

なお、払込の料金は、加入者が負担することになっておりますから、納付する必要はありません。

この欄は、加入者あての通信にお使い下さい。

通　信　欄

予約申込書

住　所

氏　名

近畿を中心とした

建材産業地理（全5冊）

申込部数　　部

予約申込金（1部―全5冊―につき150円）を添え申込みます

大阪建設業協会の新企画出版

建築関係者必携書

予約募集

企画・編集　工学博士　横尾義貫
　　政岡基次

近畿を中心とした

建材産業地理

私達が日々使つている建築材料はどこで採取され，どこで生産され，どこから運ばれてどのように取引されているかなどについては．ある一部分の材料のことだけはわかつていても，詳細については案外未知の人達が多いのであります。殊に天然産の材料は，産地によつてそれぞれの特色があるので，それらの点を知悉することが肝要であります。例えば現場の附近において，設計に指定されている物より以上の優秀品が，産出されているという現実も往々にあることです。

そこで大阪建設業協会では，先年来建材調査委員会を設けて，近畿を中心とした建築材料について，あらゆる角度から資料蒐集に努め，この程編集も終り，7月には全巻5冊のうちまづ第1編を皆様の机上に御おくりすることができるようになりました。

本書各冊の内容は次のとおりで，全5冊を通じなかなか充実したものと自負しております。希わくは建設に関係深い諸彦の必携書として，この際至急予約お申込み下さいますよう御案内申し上げます。

主　要　内　容

序　文　京都大学教授　工学博士　坂　静　雄先生

第1編　木材及び加工木材　（1. 発行予定日　7月末日　2. 頁　数　約150頁　3. 頒　価　約200円〒20円）

木材・竹材・加工木材（合板・人造木材）・特殊材料

第2編　石材及び骨材　（1. 発行予定日　8月末日　2. 頁　数　約100頁　3. 頒　価　約150円〒10円）

石材・砂・砂利・砕石

第3編　窯業製品　（1. 発行予定日　9月末日　2. 頁　数　約80頁　3. 頒　価　約150円〒10円）

煉瓦・瓦・陶管・タイル及び衛生陶器・セメントブロック鋼弦コンクリート・ポール・ヒューム管・石綿製品・エタニツトパイプ

第4編　金屬・ガラス及びプラスチツクス　（1. 発行予定日　10月末日　2. 頁　数　約80頁　3. 頒　価　約150円〒10円）

金属（鋼材・伸銅・軽金属）・ガラス（板ガラス・ブロツク及びプリズムガラス・フオームグラス・ガラス繊維）・プラスチツクス

第5編　諸仕上材料　（1. 発行予定日　11月末日　2. 頁　数　約80頁　3. 頒　価　約150円〒10円）

左官材料・建具及び建具金物・家具・塗料・テツクスボード類・防水材料・床敷材料・紙布類・雑

頒　価　約800円（最終冊にて精算）　〒60円

菊　版　全冊約490頁　函付（全5冊分用）

申　込　要　領

1. **申込先**　大阪市東区京橋3丁目78番地　大阪建設業協会
2. **申込期日**　昭和31年7月25日
3. **予約申込金**　1部（全5冊）につき　150円
   予約申込金は最終冊の代金で精算し，第4編までは配本と同時にその都度御送金願います。
   （振替用紙を御利用願います）
4. **10部以上お申込の場合**　郵税は当方負担

都心の団地計画特集

1956年7月号目次

作品作風

都心における高層アパート群団地計画試案……7

中村勝郎・田中清吾……8

増田多郎・RIAグループ……10

井上滉・赤崎尚信……12

黒川洋・岡村多市……14

山本純孝・神出津嶺雄……16

江川好己・今中靖・沢井洋・後藤重男……18

清風寺本堂　設計：岸田日出刀……20

建築の眼……22

本文……23

都心のアパート団地について　諫早信夫……23

高層アパートの設計企画　諫早信夫……27

都心の団地計画の特質と問題点　住宅委員会……29

都心団地成立の史的根拠とその性格　中沢誠一郎……34

大規模住宅団地の開発

西山卯三・絹谷裕規……40

市街地のアパート団地調査より　上林博雄……47

技術講座

現代のアパート建築から「設計管理」の裏窓をのぞく

越智隆晴……61

スケッチブック

「住みよい街と住宅」のために　日本建築学生会議…52

紫煙室

ヨセフ・ホフマン教授を憶う　上野伊三郎……51

会合便り……72

先月号扉の写真「正倉院双倉」とあるのは「正倉院宝庫」と訂正します



建築と社會

7

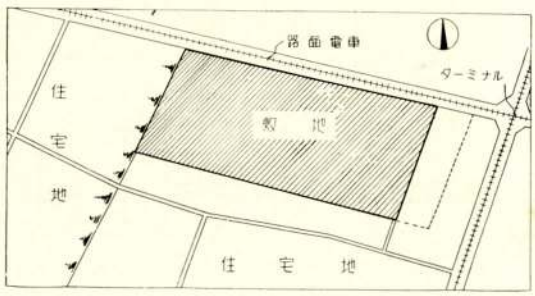
都心における高層アパート群団地計画試案

編集委員会では，本号の「都心の団地計画」特集の積極的企画として標記試案６案を次頁以下に掲載する（各案は対抗頁２頁に収録。計画担当者名は各案の右頁下に白ヌキで示した）。

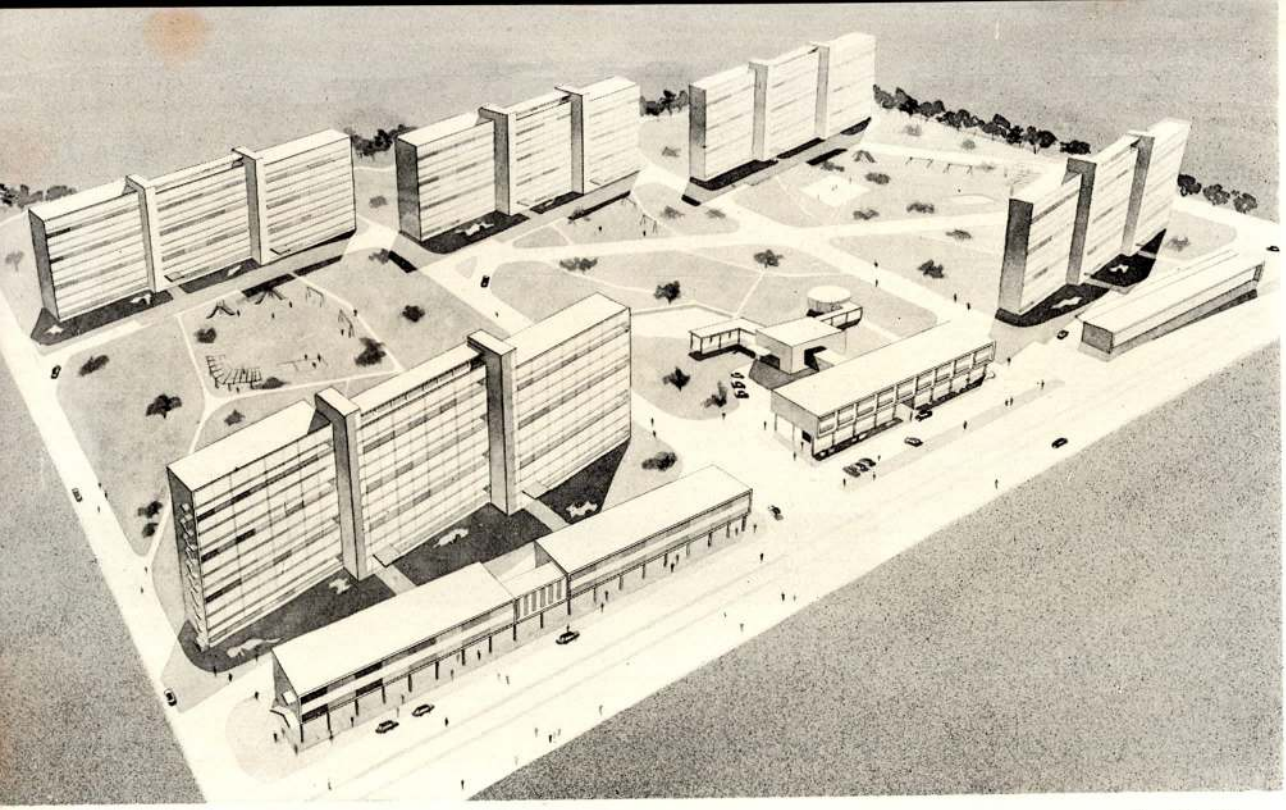
これらの試案は編集委員会のつぎのような企画に対して提案されたものである。

1. 在阪建築設計事務所の有志から個人の資格によつて全く技術的見地に立つてレイアウトとティピカルプラン計画を提案してもらう。
2. 今後引つづき同一テーマに対する構造・施工・採算などの問題について有志の協力を求め，有効なデータにとりまとめ，紙上発表してゆきたい。
3. 今回の試案では次の想定によつている。
   a. 位置：実在の土地と関係なく，もちろん政治的意図は全く含まれないが，便宜上，大阪市内上町台地方面の住居地域と仮定する。（下図参照）
   b. 敷地：15～20坪／戸
   c. 戸数と階数：10～12階（１棟当り 200 戸）
   d. １戸の大きさ：15坪平均
   e. 工事費：150 万円平坪／戸（含用地費）
   f. 家賃：8,000 円平均／月
   g. 有料施設：倉庫・車庫・洗濯所・ホテル etc.

なお，各試案の著作権はそれぞれの参加者にきし，保有される。

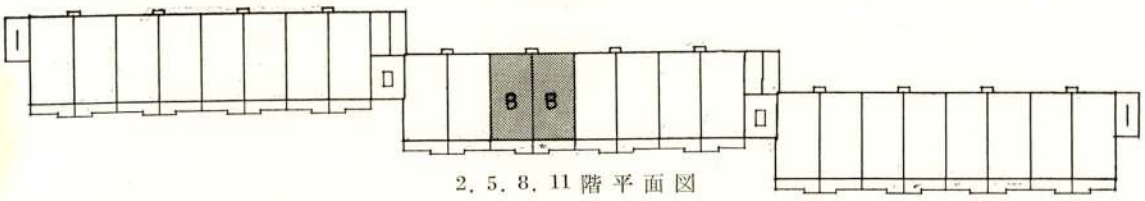


建　築　と　社　会
第 37 集・第 7 号
売価 1部 100円・送料共
昭和31年7月20日印刷
昭和31年7月25日発行
発行所 社団法人 日本建築協会
大阪市北区中ノ島3—3朝日ビル
電話北浜㉓1334～9番
振替口座大阪39975番
編集発行人 沖田誠一
印刷所 株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話㊱2091～3番
印刷者 網野栄

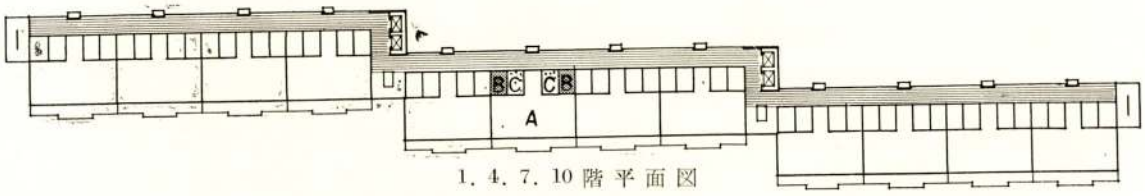


鳥瞰図

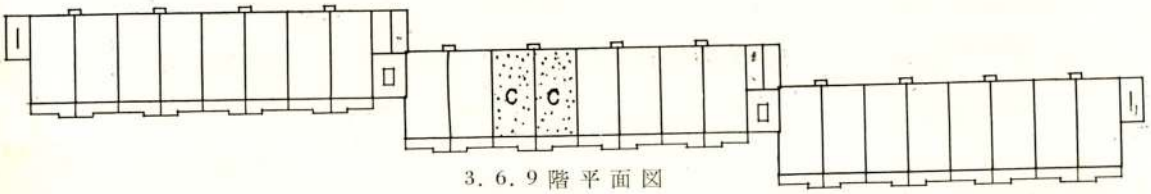
都心における高層アパート群団地計画試案



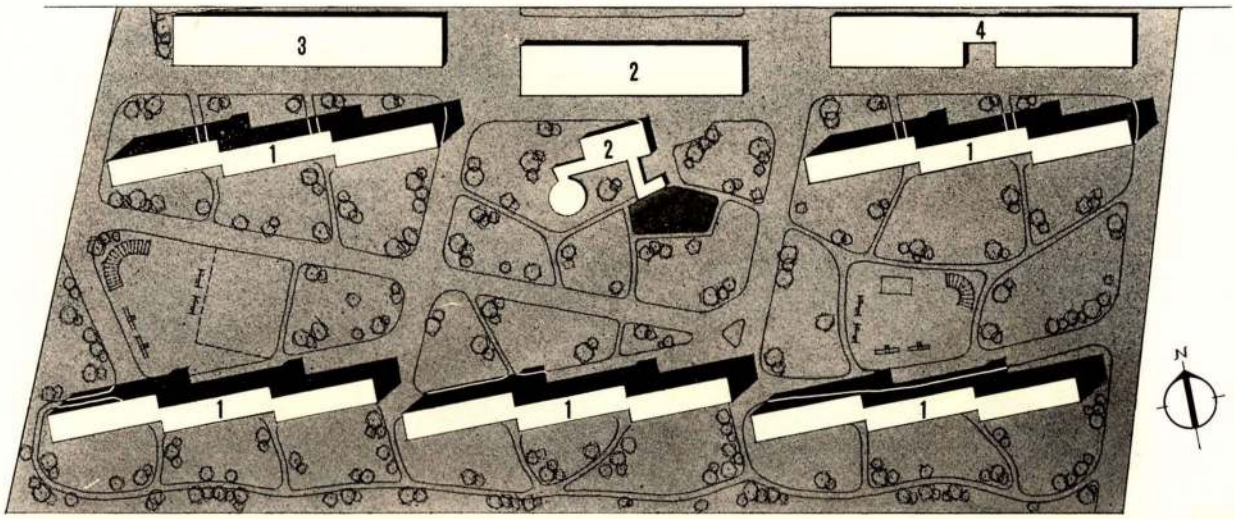
2, 5, 8, 11 階平面図



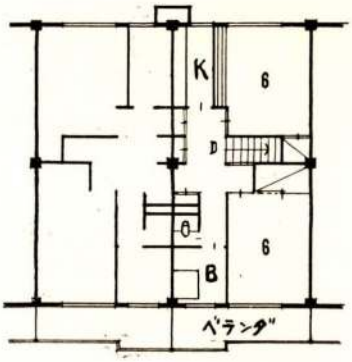
1, 4, 7, 10 階平面図



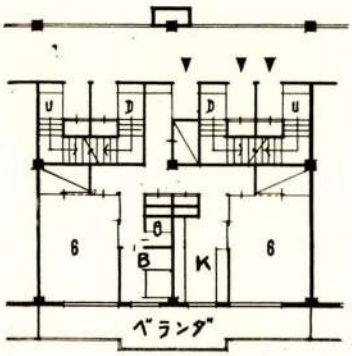
3, 6, 9 階平面図



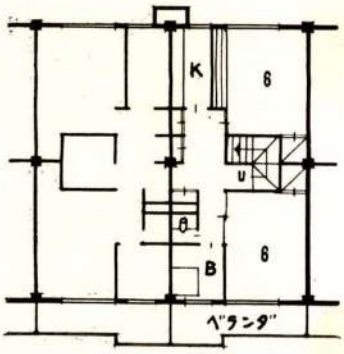
配 置 図　1.アパートメント 2.コミュニティ・センター 3.ガレージ 4.ストアー



B型 14．0坪



A型 14．0坪



C型 14．0坪

団地計画

1. 市街地のアパートとなれば出来るだけ環境をよくし周囲を緑化すること。
2. 北側の電車道からアパート群を隔離したい。そのため電車道に沿つて「ラインショップ」式のものをおき，併せて家賃引下げの一助としたい。
3. 5,000人もの聚落ともなれば「コミュニテイー センター」もかなりのものを必要とする。幼児の交通頻繁な地区への通園は危険だから幼稚園もぜひおきたい。
4. 1棟200戸というのは少し大き過ぎる。前面に巨大な壁を立てたようでこれは感心しない。100～150戸というところであろう。あるいは50戸位の星型アパートも混えて配置する方が通風や視界の関係でよいようである。

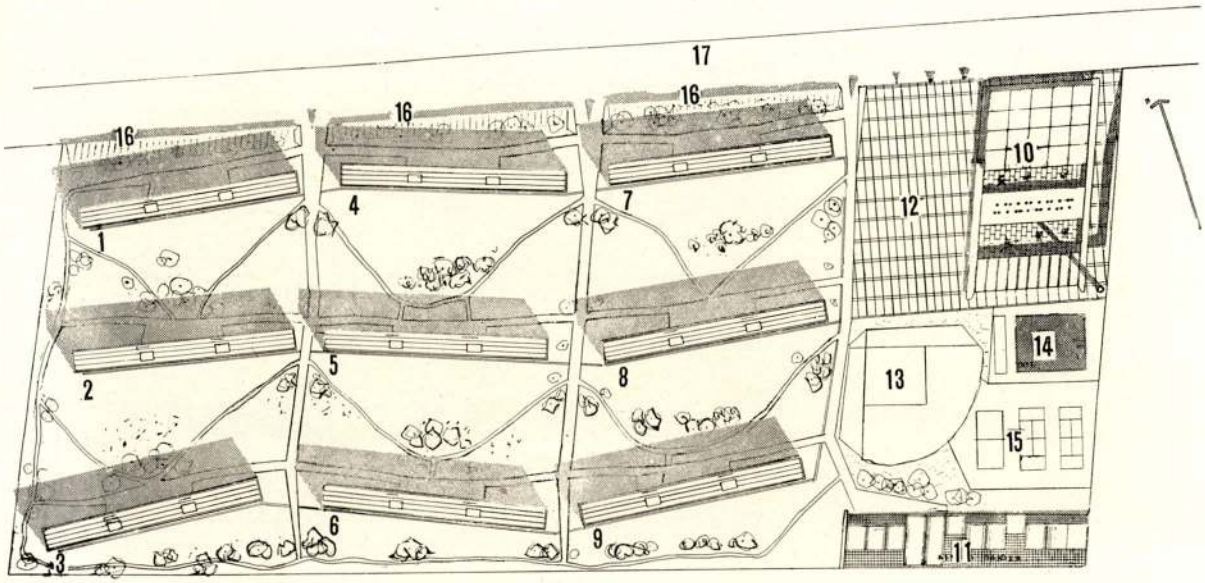
平面計画

1. 3階単位の「スキップフロアー」としたが，15坪ていどのこのプランは少しも有利でない。もつと検討の要があるが，エレベーターの効率上何とか「スキップ」としたい。せめて18坪位とし単身者住居も混えた案が経済的であると思う。

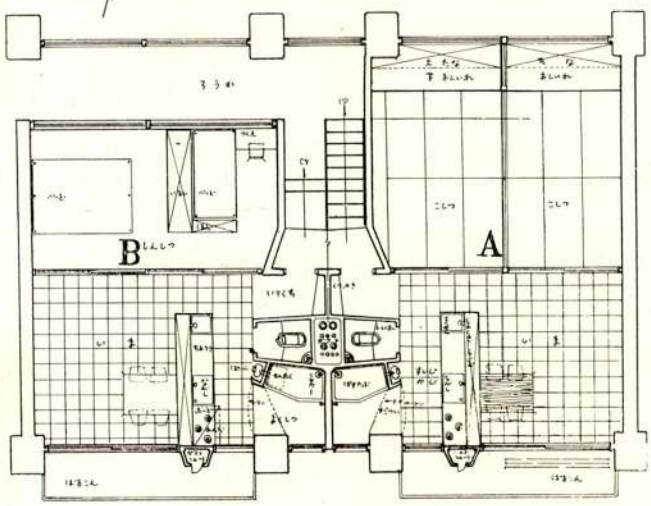
2. 地階は半地階とし，「プライバシー」および防盗の目的で1階の床面を上げ，11階とした。地階は構造上設ける方が有利であり，この部分を倉庫その他の用途に充てる。

3. 室数は3としたかつたが，6帖2間で一杯になつた。6帖，4.5帖，板の間とすべきであろう。

中村勝郎・田中清吾　（渡辺建築事務所）



BLOCK PLAN 1.~9.APERT 10.SERVICE CENTER 11.KINDER GARDEN
12.PLAZA 13.GROUND 14.POOL 15.COATS 16.CAR PORT 17.AVE.



B 型 PLAN A 型 PLAN

都心におけるアパート群団地計画試案

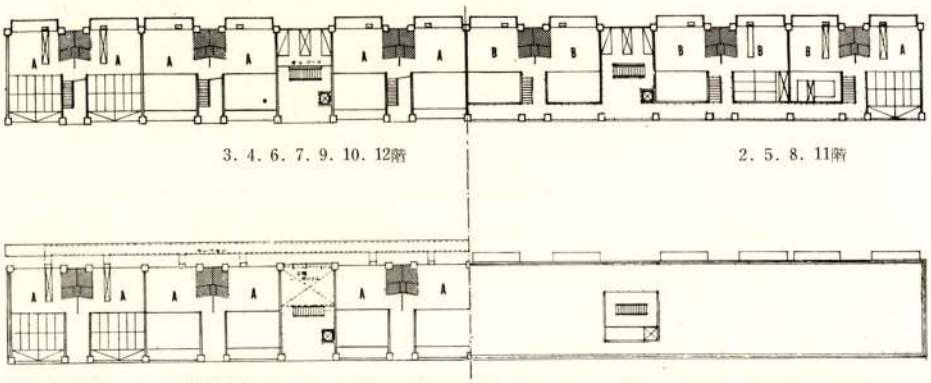
階 構 成: 単位住居は単階。片廊下は3層に1つとし，廊下階にB型，その上下階にA型をいれる。1棟12階，1棟144戸，総計1296戸

単位住居: A:2寝室， B:1.5寝室を基準とし，家事関係に重点をおく。

棟別管理: 3層吹抜のエレベーターホールの南に3層の有料倉庫を設け，住居の納戸，倉庫等の収納部分に当る。各棟に管理人をおく。

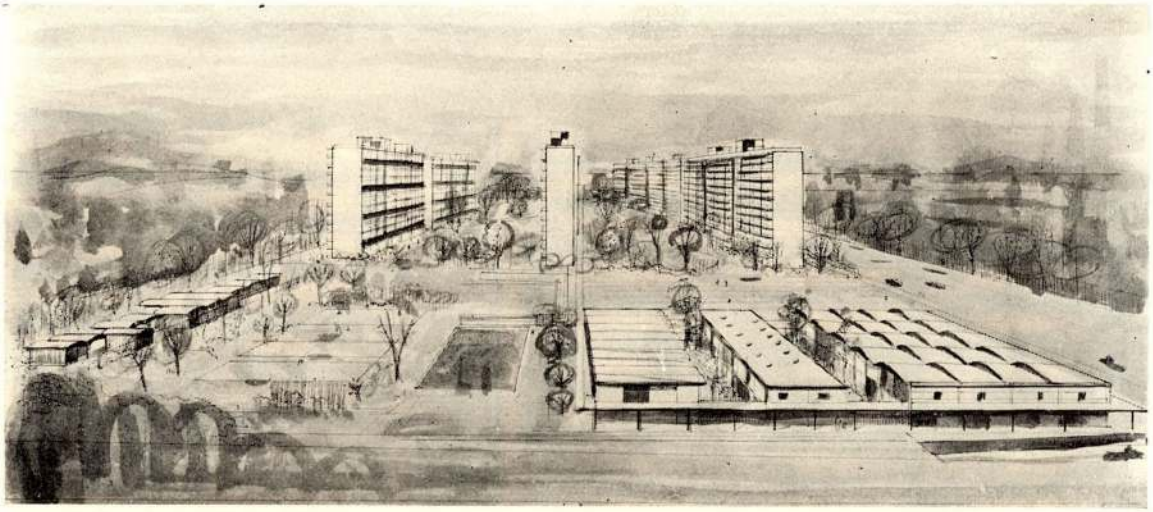
TYPICAL PLAN





3. 4. 6. 7. 9. 10. 12階 2. 5. 8. 11階

断 面 1 階 屋 階



配置計画：

アパートメント｛各棟のプライバシーを同条件にするため敷地西側に9棟を集め，棟間に子供遊び場，遊歩場，ローン，植樹をする。

ガレージ……　北側道路半地下に設ける。

塵埃処理場……塵埃は各棟ダストシュートからピット内コンベヤーで焼却炉へ送られる。

運動場……バレーコート1，テニスコート2，プール25M，1，野球場1を設ける。

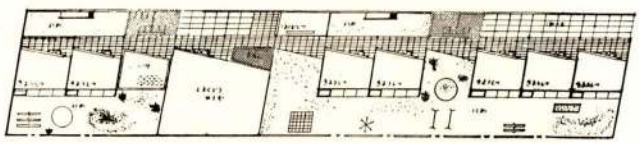
管理センター……ショッピングセンター，コミュニテイセンター及管理センターを東北に設け，周囲にアーケードをめぐらし，広場と連結する。

託児場……150人を対象とする託児場を敷地東南隅におく

コミュニティ・センター：
診療所，図書室，集会所，スナック・バー，宿泊兼小集会用和室，厨房，倉庫，浴室

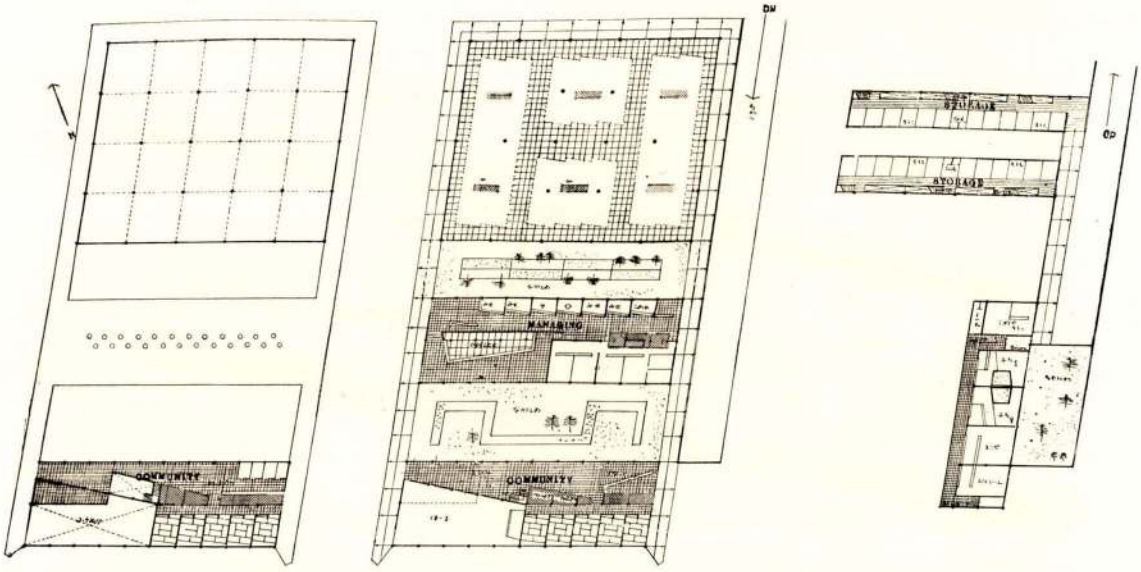
ショッピング・センター：
市場形式の日用品販売場。
Aブロック：パンや，魚や，肉や，乾物，雑貨酒や
Bブロック：衣類，小間物，果物，薬局，靴，下駄や，自転車，文房具，ツバヤ，スシヤ（地下倉庫荷トキ場）

管理センター：直営店舗　米や（倉庫，事務），理髪，美容，カサ　イカケ，時計，クツ修理。
管理事務所（区役所出張，税務，生活相談，電報，公衆電話，電話交換，信用組合，プレイガイド）



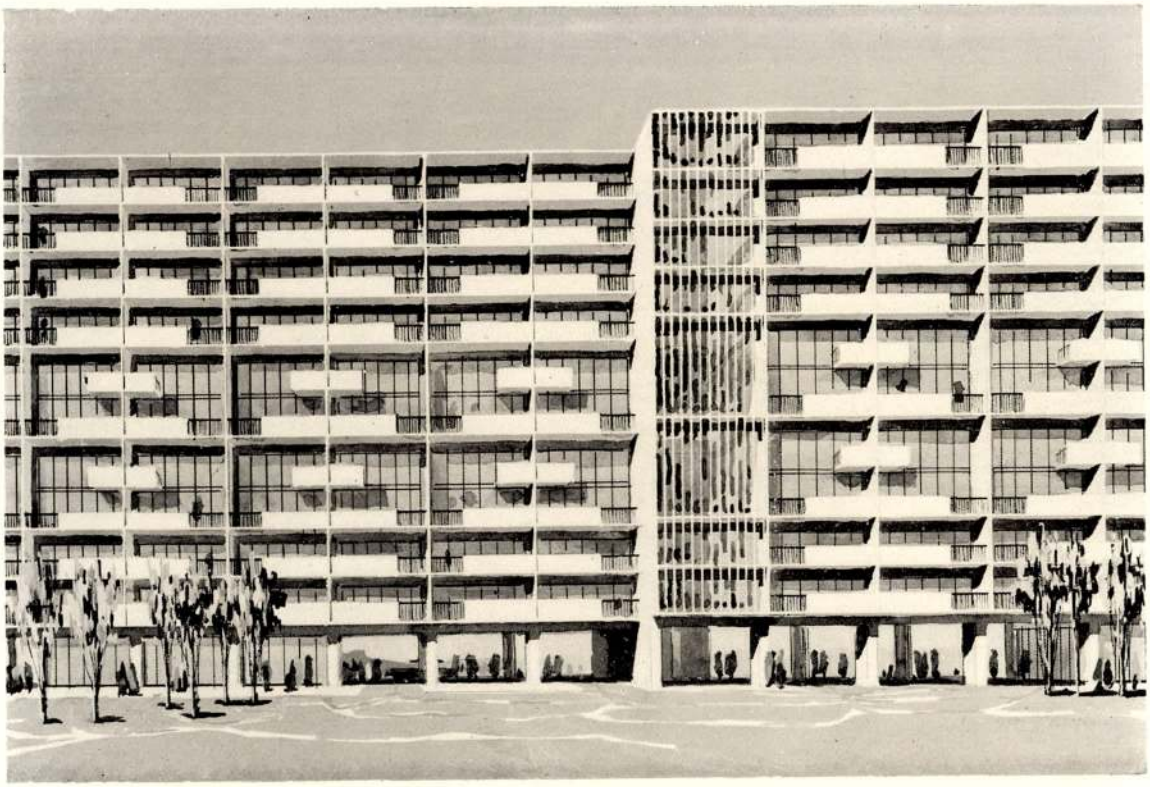
SERVICE CENTER（ショッピングセンター・コミュニテイセンター・管理センター）

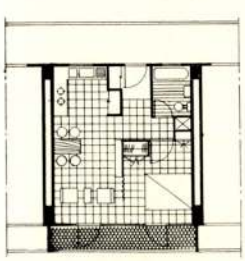
KINDER GERDEN



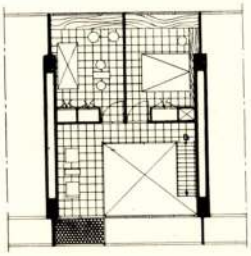
2 階　1 階　地 階

増田多郎・ＲＩＡグループ（建築綜合研究所）

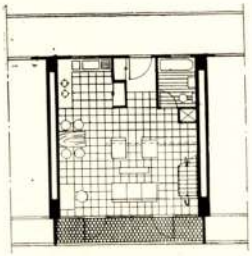




1.



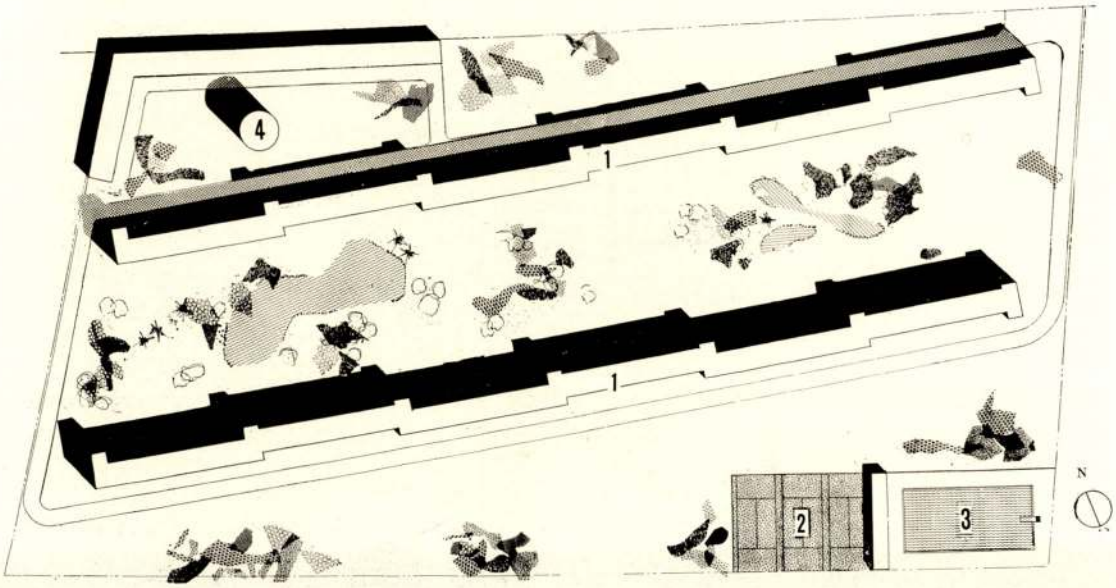
2.



3.

各型プラン

1. 単　層　分
2. 重層上階分
3. 重層下階分



都心におけるアパート群団地計画試案



居　間（吹抜部）

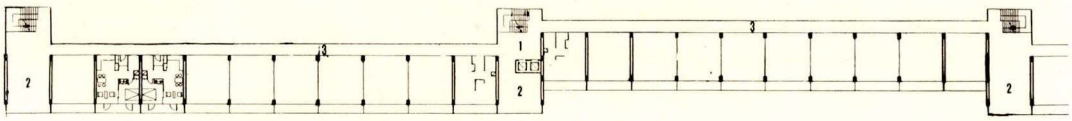
この計画案に与えられた諸条件は，典型的な群団地計画のそれではない。それらは現在の社会的諸条件によって，歪められてはいるが，その類型がどこにも存在する，いわばありふれた特殊な場合の一つだといってよい問題を孤立した形で個々に捉え許容される最上の解答を狭い枠内でひきださなければならない点では，普遍するあらゆる分野での諸問題と共通とみてよい。人口数とか，学区，周辺住宅地との関連とかの，団地の構成要素を考慮して，科学的な検討と細心の注意をもつて，パイロットプランを作製し，都市のマスタープランにまで発展させることは，理想的な形では行えない。すべてを一挙に解決するにはより広汎な人達の努力の集積にまつ外ない。

これは，だから，前進へのある角度からの，いくつかの因子を拡大した提案にに解答にしかすぎない。

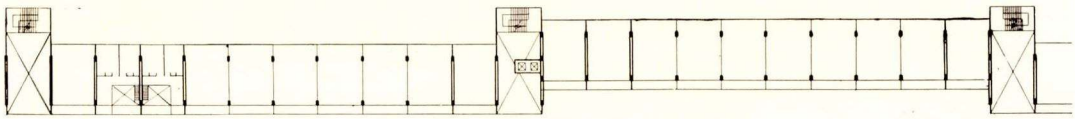
用地計画として，広い緑地と大きい隣棟間隔を確保するため，建物を長い二棟に分け，敷地の南北縁に近く配置し，主道路を建物の外側に廻らし，どの居住部分からも主道路を横切らないで緑地にでられるようにし，緑地には森を点在させ，子供用プール，砂場などをとつた。敷地の北西隅にモータープールを，南東隅に大人用プール，テニスコートを設けた。簡単なshop，幼稚園，共同生活の場としての集会場などは，長いピロテイの一部を当て，小学校は予定人口数に対して敷地が狭少なため，周辺地に依存し，より高次のshoppingは都心であるので考慮する必要を認めなかつた。

建物計画では，4・5・6・7階に二層の重層住居を，他の階に単層住居をとり，10戸に1つ以上の割で，主に高層部居住者の便宜を考えて，子供遊場を住居と同一床面上に設けた。住生活は原則として畳の生活を避けたが，それも可能なよう間取を考慮してある。

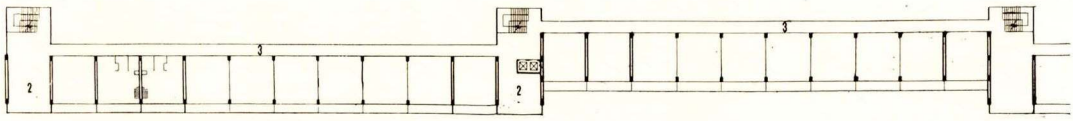
Typical Plan　1.ホール　2.子供遊場　3.ローカ



単　層　階

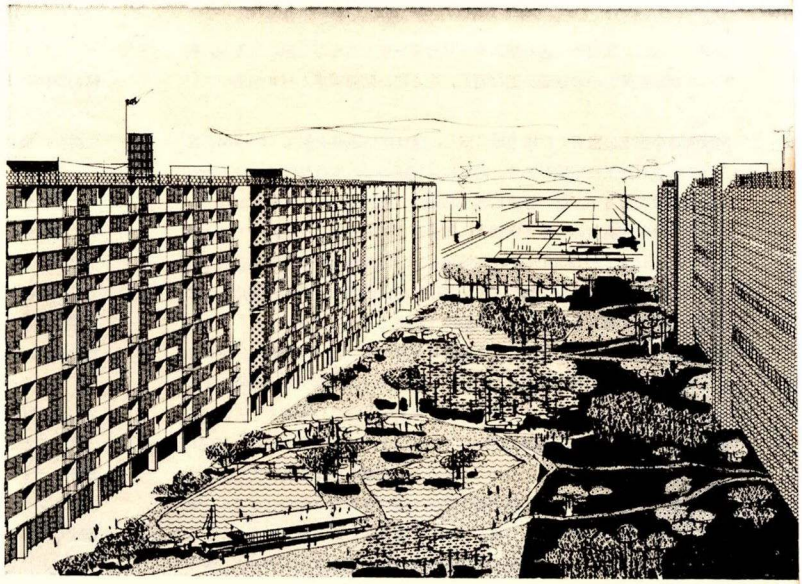


重　層　上　階



重　層　下　階

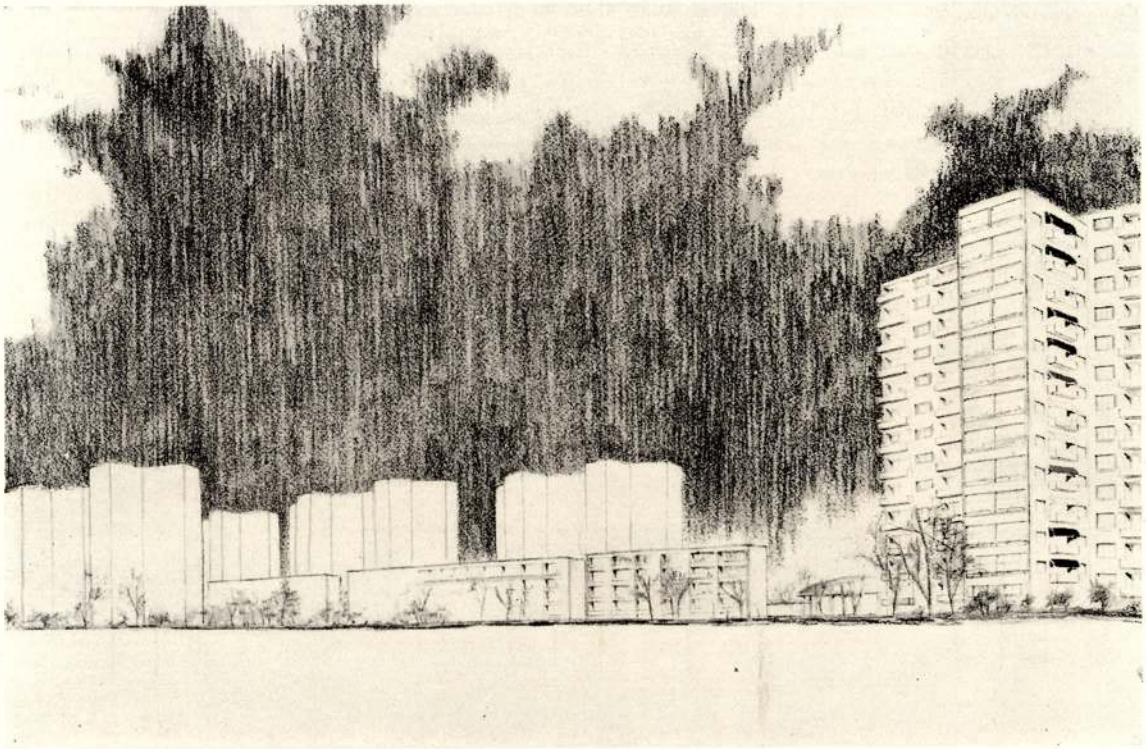
西よりの俯瞰



配置図（左図）

1. アパート
2. テニスコート
3. プール
4. 水　槽

井上　滉・赤崎尚信　（大阪建築事務所）



都心におけるアパート群団地計画試案

都市の中心部約2万坪の敷地に12階前後の高層アパート群を建て，1000戸以上の集合住宅による住宅団地を造成しようとする本計画は，従来いたづらに膨脹するがままに放任してきたわが国大都市の都市計画的建てなおし（都市改造）の一試案として，まことに興味深いものがある。

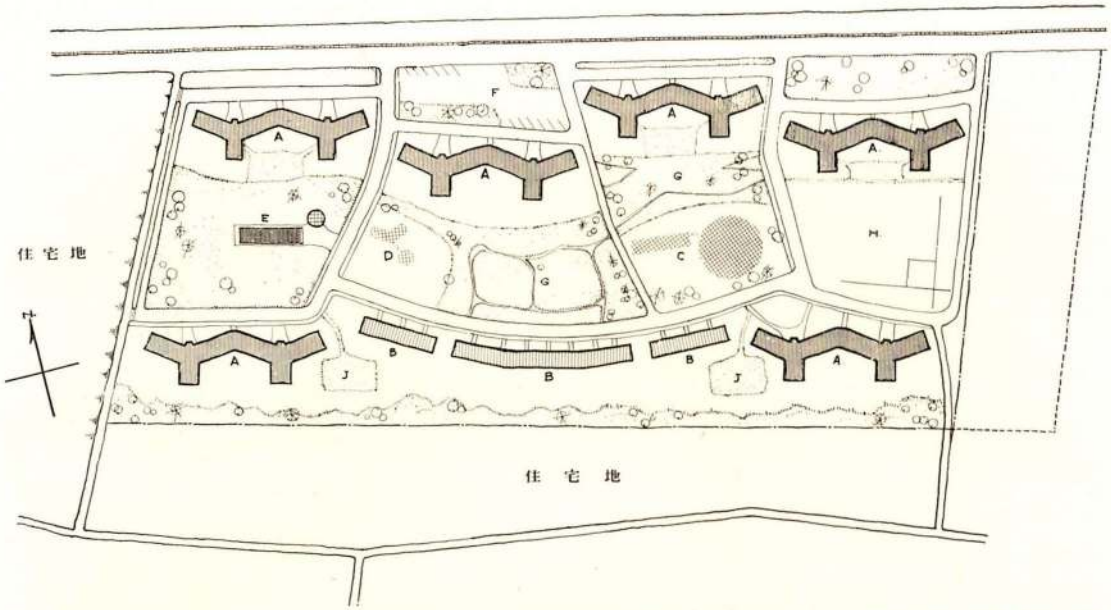
一方いまなお2百万戸を上廻る住宅不足になやみながら，しかも年々入手困難の度を加える土地問題の解決案としても，その意義は注目に値するものである。

本案の土地は，大阪市の都心部にある某地を想定したものと思われるが，敷地の北側は幅員25mの通過公道に面し，そこには路面電車とバスが走つている。

南は木造小住宅の密集した住宅地に接し，西は狭い道路を隔てゝ5～6mの崖下にこれまた密集住宅地がある。附近には現状のまゝでは住宅地には不向な1～2の施設があるが，近い将来に他へ移転される運命にあるものであつて，これらを除けば高台の太陽と空気とに充分恵まれる健康な住宅地であるといえる。敷地は西北約180m×東西約380mおよそ2万坪の矩形に近い菱形でほとんど起伏のない平坦な土地である。西側の狭い道路は敷地から約2.5mほど低く北側の大通りも途中から西に向つて坂道となつている。

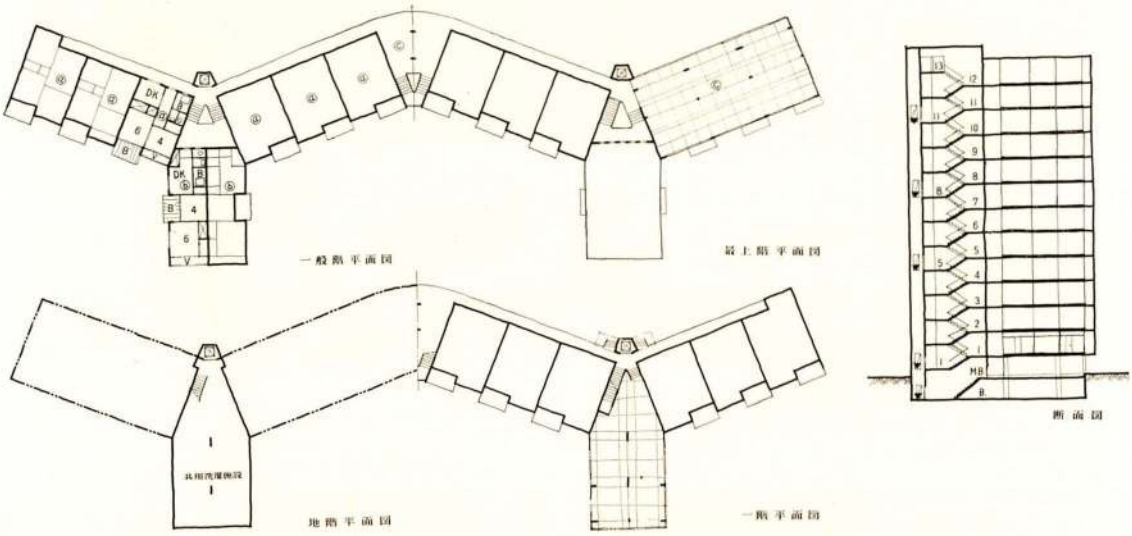
与えられた条件はだいたい日本住宅公団の規格にならい1戸15坪ていどの住戸を1000戸ないし1300戸収容せよというのであるから1戸当りの敷地大きさは20坪以下となるわけである。建物の高さは10～12階といえばあきらかに住居地域の制限である20mを越え30mにもおよぶわけで近来建物の高さ制限にとかく批判の多い折から，ここにもまた一つの大事な要素を含んでいるのである。住宅公団の規格では1住戸毎に浴室を設けることとなつているが，都心部に1000戸以上の集団として建つ場合にも果してこれが適当であるかどうかは疑問である。むしろ理想的に清潔な公衆浴場を含むコムニテイセンターを設け，こゝに食堂，娯楽室および集会場等を併有する事の方が望ましいと思う。また遠来の客用として簡易な宿泊設備を附属させるのも一法である。なお，住宅の数が増すにつれてこの附近は日用品を売る店を始め商店街としてもなりたつに相違ないので北側の公道に面して共同店舗を建設するもよく自動車置場の位置はマーケットとすることも考えられる。しかも住宅地には好影響こそあれ，何らの不都合な条件とはならないであろう。こゝの地盤がはたして高層建築を建てるのにふさわしい程の地耐力を有しているか否かは不明であるが高台でもあり，一応適当なものと仮定する。

建物の構造は強度計算をするまでの時間的余裕もなかつたがまづ鉄骨造となることは間違いないであろう。従来のアパート建築の常識から，高層になつた場合に起りやすい南北方向の浮き上り転倒の欠点を補い，ひとつにはエレベーターおよび階段の位置を合理的にする目的でY字形（いわゆるスターハウス形）を選んだ。そしてY字の軸に相当する南北棟にのみ地階を設け，ここに機械類の完備した洗濯ならびに乾燥室としたが，はたしてこれだけの地下室だけで建物が安定するか否かは計算した上でないと明言できない。しかしここではY字形のものを2棟宛組合せて1棟としたので，安定度は高いものと想像する。エレベーターの建設費はわが国ではまだ不当に高いので，低家賃の建物には割高となるが，一応100戸に対し1基で採算に合うものと仮定した。万一それでも引合いかねた場合は，Y字の2個つながる中央の位置に1基すなわち200戸に1基とすることも不可能ではない。エレベーターは各階止りとすることが望ましいことはいうまでもないが，図示のように地，1.5.8.11階止りとすれば建設費はかなり安くなる。この場合でも3階と13階を除いては，エレベーターを降りて階段で1階だけ昇るか降りるかすれば各自の階に達することができるが，もしもう1個所止る階をふやして地，1.4.7.10.13.止りとすればさらに便利となる。



配置図 縮尺1／3600

A:高層アパート12階建200戸／棟　B:中層アパート4階建　C:コミュニティセンター（集会，食堂，浴場，娯楽，宿泊）
D:託児所　E:プール，児童遊び場　F:自動車駐車場　G:庭園式公園　H:運動場　J:幼児遊び場



高層アパートA棟平面．断面図 縮尺1／800

(a):専用面積12.5坪　(b):専用面積12.5坪　(c):児童の遊び場　6:6帖
DK:ダイニングキッチン　B':バルコニー　4:4帖半　B:浴室又は物置　V:ベランダ

建物の配置は各棟の種類とともに種々の組合せ変化があるが，要は住環境構成にあるわけで，この場合は強いて多くの種類を求むるまでもなく，前記Y形の高層と4階建中層アパート少数との組合せで，充分その目的は達せられるようである。

高層はY字形2個1組で200戸（中央部分6住戸のみ13階とする）を収容しうるもので，6組で1200戸となり，中層の分と合計すると約1300戸をえられるので，1住戸に要する敷地割合は僅かに15坪弱である。それにもかかわらず建蔽率は約13%で，巨大なしかもまとまった空地がとれ，コムニティセンターを初め公園，運動場，自動車置場などの共同施設が理想的に十二分に設けられる。しかも高層建築なるがゆえにその被害を蒙むるものは何物もないのである。これをもしも全部4階建ていどの中層アパートのみで団地を形成したならば，1戸当りの敷地が15坪であれば従来の例にみても相当密集した空地のないものとなり，日照5時間は到底望めないであろう。

上記で明白なように住宅地であつても高さ20m以上の高層建築を建てゝなんら周囲に悪影響を与えないばかりか，かえつて太陽と空気に恵まれた，至つて健康な住環境をつくりえるのであつて，地区別高さの制限は早急改正の要あることを強調したい。

黒川　洋・岡村多市　（久米建築事務所）

都心における団地計画について

1.配置計画の原則

イ，都心の敷地である以上隣地にいかなる種類，高さの建築が建つても，団地の生活環境が妨害されてはならない。

ロ，多数の単位ブロックを散在させて貴重な敷地を寸断させてはいけない。公共施設を総ての居住者が有効に利用できねばならない

ハ，都心の広大な敷地を市民から遮断してしまつてはいけない。独立性を保ちながらも，その公民性を失つてはならない。

ニ，日照，通風などの守るべき一般的条件の中で眺望性については高層住居の場合とくに注意しなくてはならない。高層アパートの一，二階の居住者は居間から前面の12階のアパートをいかに眺めるだろうか？相当の距離を保つてもそれは威圧的に大きい。二棟の高層アパートの平行配置はできるだけ避けたい。

北東のターミナルに通じる北側の24m道路に沿つて入口，コミュニテイフオーラムが配置されA，Bブロックの南西には広大な緑地を残す。両ブロック間のスリットは三層ごとの渡廊下で連結し，夏の豊富な西風をAブロックに送る。CブロックはBブロツクと直角に配し大阪下町を望む。西日はハネカム・バルコニーで調整する。

公共施設		計 2090坪
集会場，フオワイエ共	800人 収容	380坪
マーケット		550
食堂喫茶室		180
来客用ホテル	8 寝室	120
幼稚園，託児所		90
ガレージ	100台収容	650
管理部，設備部ブロック		120

1戸当り敷地利用率 20.85坪

建蔽率 1階建築面積／敷地面積 15.5%

総建築面積／敷地面積 102.0%

アパート	2寝室	1寝室	計
Aブロック	184	178	362坪
Bブロック	232	222	454
Cブロック	144	—	144
計	560	400	960

二寝室ユニット20坪，一寝室ユニット10坪

2.平面計画

エレベーターの数，及びその利用率から最も経済的な片廊下式を採用した。この方式によるプライバシテイの低下，通風の不良性はともに居間，または寝室を廊下と階を異にするスキップフロアー方式により完全に救われる。

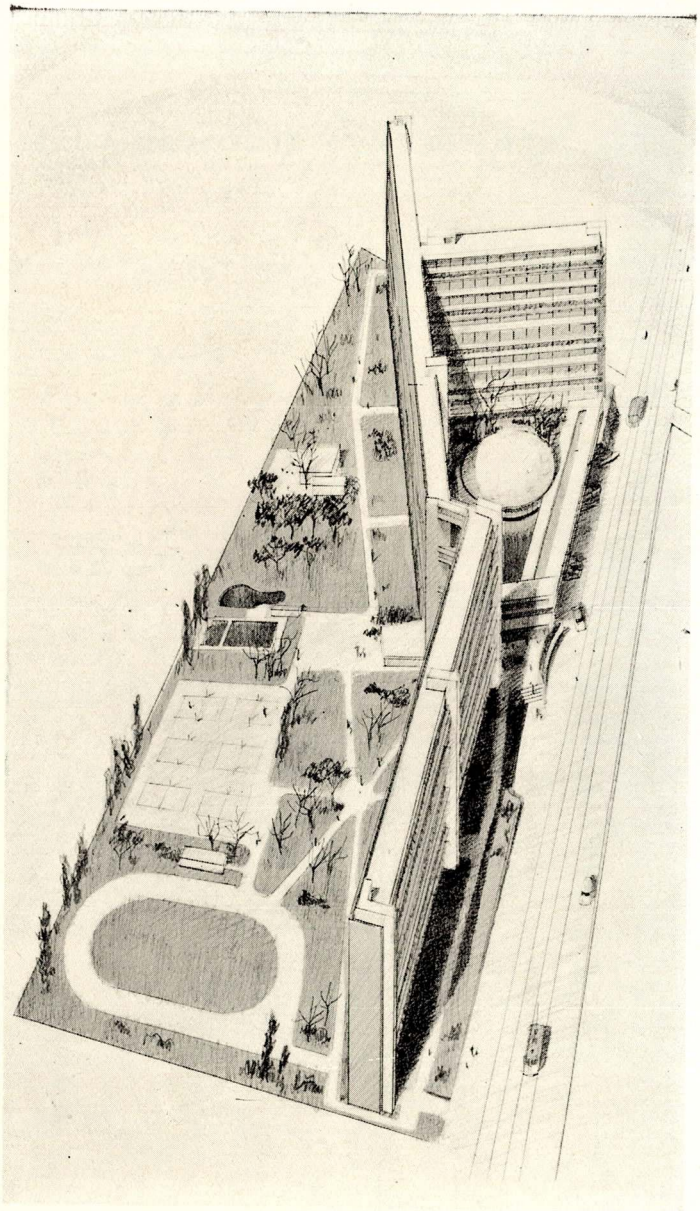
我々の計画では3層2列式を用い2寝室20坪，1寝室10坪の各ユニットを組合せた。

2寝室型			1寝室型		
A1，2層式	上層2寝室	232	B1 両側開放上層		88
A2 〃	下層2寝室	88	B2 〃	下層	88
A3 1層式	上層	120	B3 片側廊下		224
A4 〃	下層	120			

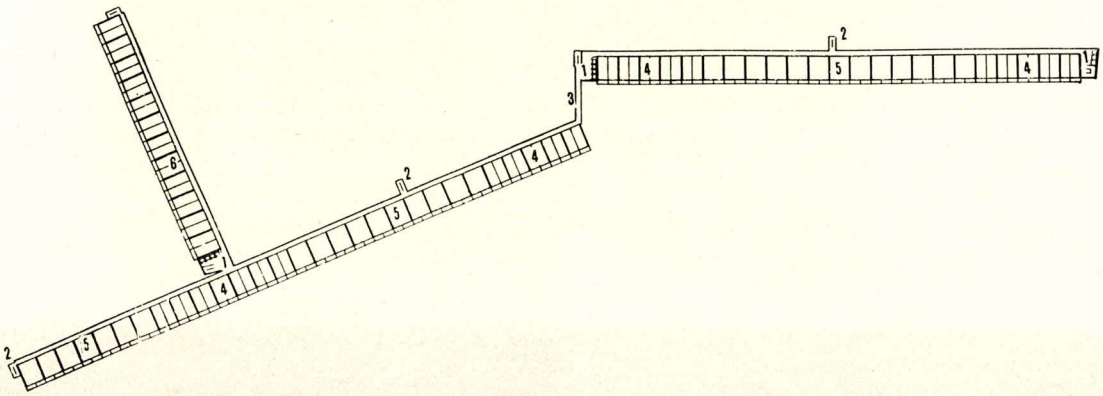
すなわち同一の部材構成により居間部分，寝室部（2寝室は完全に独立性を保つ）の平面，断面を一定に保ちながら，7種類の変化あるユニットを提供できる。

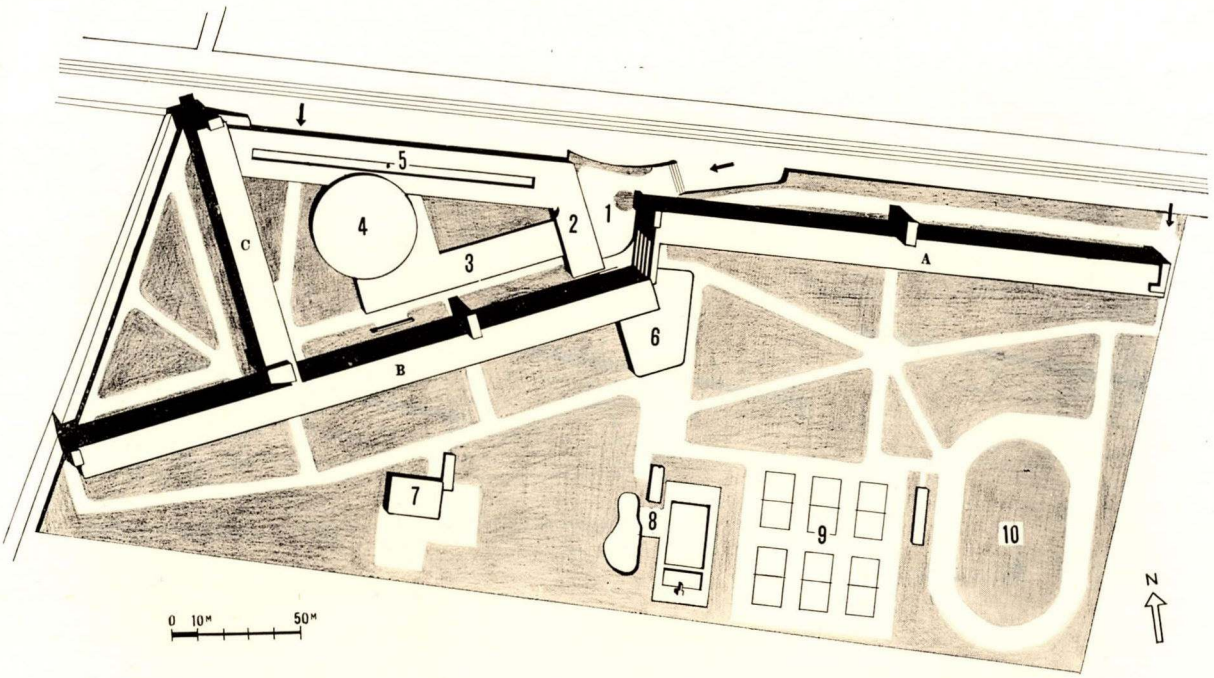
3.構造計画

この種の建築の構造は水平力に対して有効であるとともに各ユニットが構造体の大きさの変化に影響されない方式が望ましい。張間方向には8m間隔の耐震構造を配置する。桁行方向には三層ごとに大梁を通し，さきの壁柱とともに8m×9m×7.8mのラーメンを組む。この直方体の内部に3枚のスラブを作り一個のスキップフロアーユニットとする（断面図参照）。この構造によりすべてのユニットは柱，梁の大きさに無関係にすべて，同一の部材構成が可能となる。



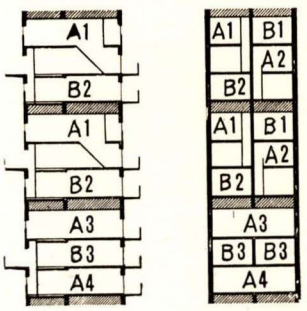
平面說明 1.エレベーター・ホール 2.階段 3.渡廊下 5.A1，A2，B1，B2ユニット 5.A3，A4，B3ユニット 6.A1ユニット





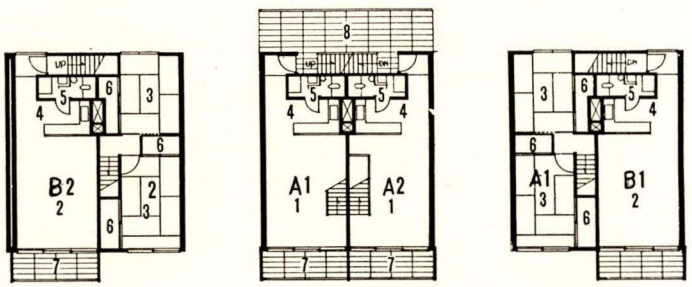
配置図説明

1. 入口広場
2. 1階店舗2階外来者ホテル
3. 管理ブロック及集会室ホワイエ
4. 集会室
5. 1階店舗地階ガレージ
6. 食堂喫茶室
7. 幼稚園，託児所
8. 水泳プール
9. テニスコート
10. グラウンド



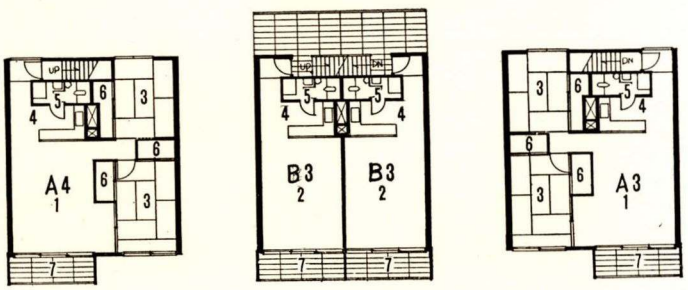
横断面図　縦断面図

A1，A2，B1，B2，ユニツト平面図



3N—2階　3N—1階　3N階

A3，A4，B3ユニツト平面図

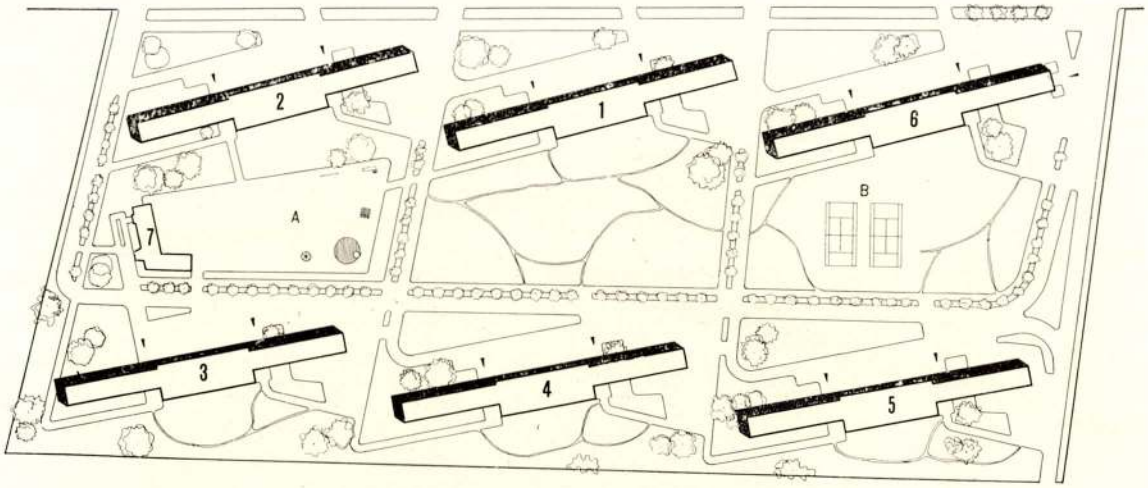


3N—2階　3N—1階　3N階

ユニツト平面説明

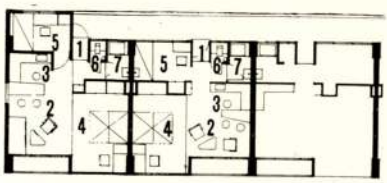
1. 居間
2. 居間兼寝室
3. 寝室
4. 厨房
5. 便所，洗面所，風呂
6. 押入
7. バルコニー
8. 廊下

山本純孝・神出津嶺雄（安井建築事務所）

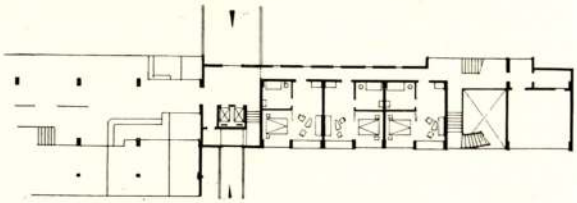


配　置　図　1～5.共同住宅　6.共同住宅（来客用ホテルを含む）　7.幼稚園並綜合管理事務所
A.遊戯場　B.テニスコート

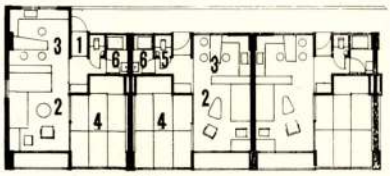
0　60 M



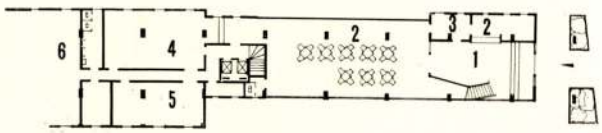
ユニット平面2案
1.玄関　2.居室兼食堂　3.厨房　4.寝室　5.子供室
6.便所　7.浴室洗面所



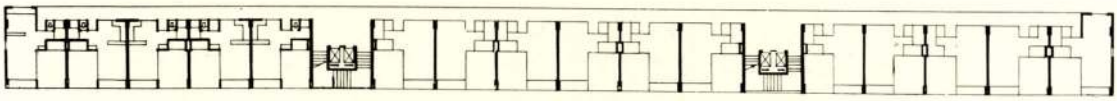
6号棟2階平面
来客用ホテル宿泊室



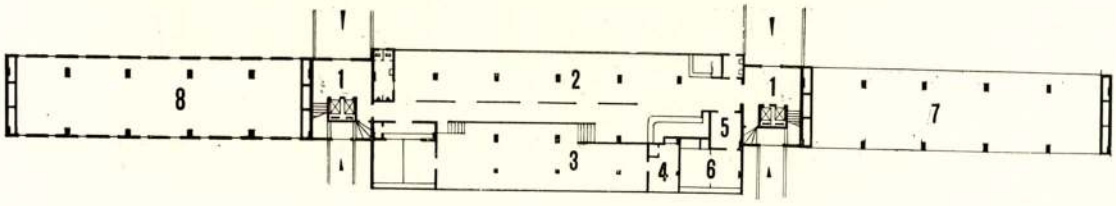
ユニット平面1案
1.玄関　2.居間　3.台所食堂　4.6帖寝室
5.便所　6.浴室洗面所



6号棟1階平面
1.玄関ホール　2.受付　3.事務室　4.厨房
5.機械及電気室　6.洗濯所



基準階平面



1階平面
1.昇降ホール　2.談話室　3.食堂　4.配膳室　5.管理事務室　6.管理人室　7.車庫　8.倉庫（註;2及び3の下は機械室・洗濯所）

0　20M



都心におけるアパート群団地計画試案

概要說明

集合住居を基準階とする棟を6棟配置する計画をした。住居のユニットが共同部分を含めて15坪ということは，比較的少人数の家族で，その家庭生活の基本的な分野のみを果すこと以外は望みがたいのであつて，家族，個々の居住生活にとらわれずに屋内での生活を楽しむことは困難であると考えられる。

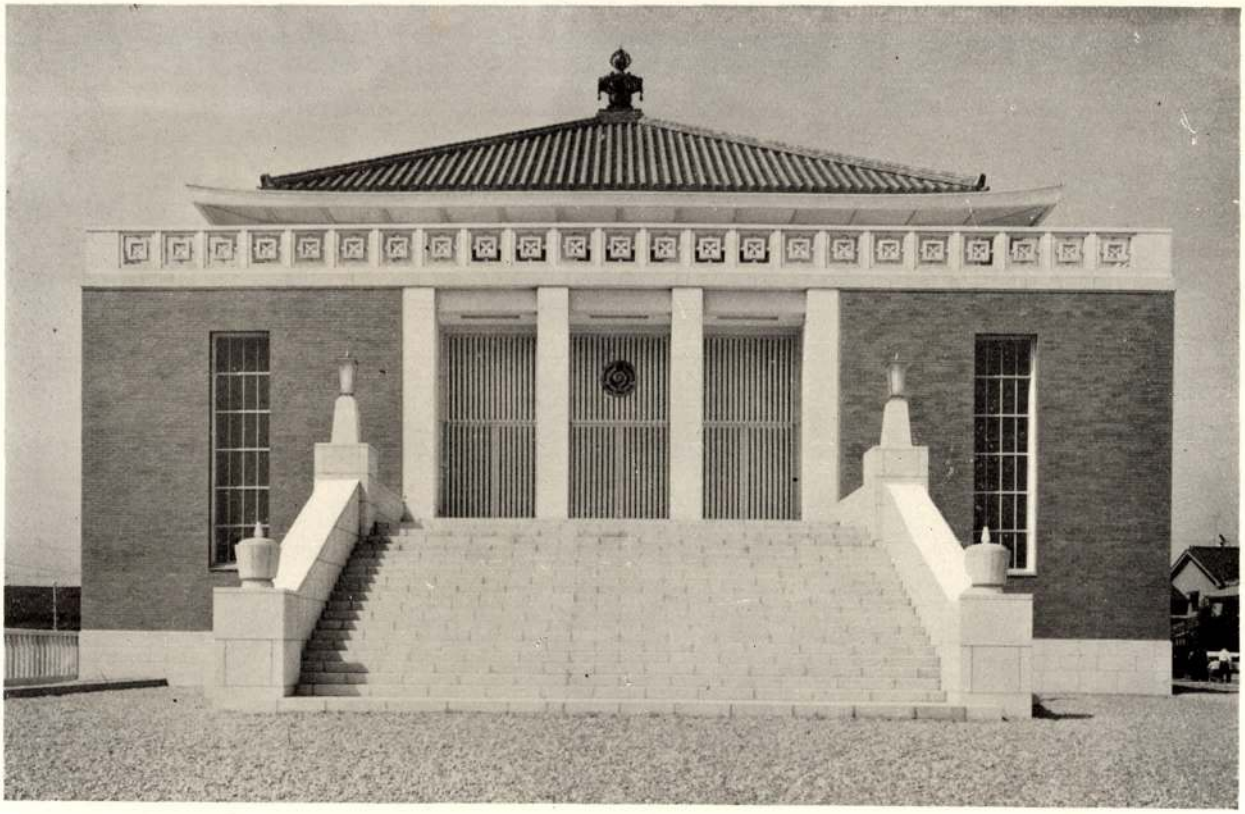
そこで住居部門の補いとして各棟に娯楽，飲食，稽古ごと，音楽観賞ならびに練習，集会などのために居住者を主としたクラブを設けた。なおそれらの管理はその棟の管理人をもつてすることにした。クラブはいわゆる共同部分と称する坪数から外して考えている。1階にクラブ用厨房と機械室電気室を納め，有料施設として倉庫，その1部に洗濯所をもち，なお車庫を設けた。

居住者の昇降には棟毎に4台のエレベーターと2ケ所の階段を当てている。以上は1般棟（①～⑤号棟）であつて，5棟同じものである。他の1棟（⑥号棟）は車庫をもたないで有料施設としての来客用ホテルを持つている。これは業者の経営であつて当住宅管理部との特殊契約によるものと考えている。ホテルの厨房はその棟のクラブ厨房を独化して併用せしめている。

計画概要

1戸当り敷地面積		19.98坪
収容戸数		1,051戸
1棟の戸数		①～⑤号棟 176戸
		⑥号棟 171戸
階数		1階の有料施設階を含めて13階
1戸の大きさ		共用部分を含めて 14.9坪
1棟住居面積		①～⑤号棟 2,622.4坪
		⑥ 号 棟 2,547.9坪
全棟住居面積		15,659.9坪
1棟面積		①～⑤号棟 3,031.3坪
		⑥ 号 棟 3,116.4坪
	ホテル	225.3坪
	クラブ（1棟分）	192.0坪
	車庫（同上）	65.7坪
	倉庫（同上）	151.2坪
全棟総面積		18,272.9坪
有料施設		倉庫，車庫，洗濯所，来客用ホテル，幼稚園（別棟），テニスコート

江川好己・今中靖・沢井洋・後藤重男 （山下寿郎設計事務所）



清　風　寺　本　堂

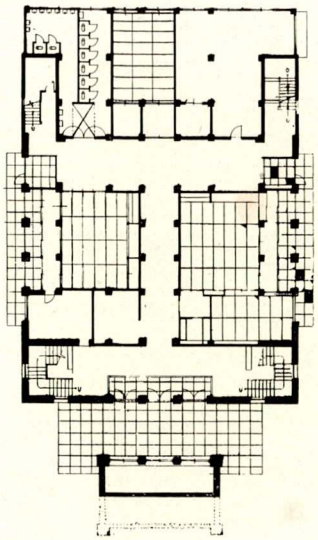
設　計　岸田日出刀
施　工　清水建設（株）大阪支店

建築地	大阪市大淀区上福島北二丁目二	
建築面積	建　坪	213.76坪
	延　坪	475.56坪
構　造	鉄筋コンクリート造	
屋　根	鉄骨トラスの上リブラス防水モルタル本瓦葺	
階　数	地上三階一部地下	
高　さ	基礎地盤より大屋根軒迄39.5尺	
工事着工	昭和30.5.5	
竣工	〃 31.4.15	
外装		
壁	2丁掛煉瓦タイル貼及人造石小叩き仕上	
柱型	人造石突付き仕上	
手摺	プレキヤストコンクリート打放し（白セメント使用）	
庇	人造石現場研出し（白龍）	
内装		
本堂床	タタミ敷	
壁	シツクイ中塗コルク粉押付ペンキ一部テックス下地コペンハーゲンリブ　クリヤラッカ	
天井	格天井　檜ルーバー小組格天井及ラスモルタル下地白色鳥ノ子紙貼	

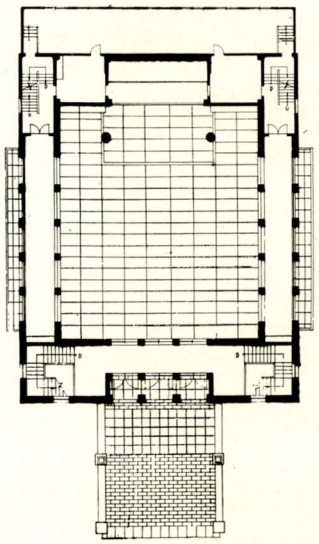
本堂の建築について

清風寺の本堂を復興しようという計画が具体化して，それの設計をいう話が私まであつたのは，一昨年の真夏であつた。不燃のものにという建前から，鉄骨コンクリート造とすることは当然だが，その様式に対しては，過去のいわゆる日本風仏寺の建築様式というものに捉われないで，新しい手法のものをというお寺側の希望であつた。これはなかなか進歩的な考えでその卓見に敬服した次第であるが，さてそれを具体的に計画設計するという段になると，なかなかむづかしいものである。

新しい時代の新しい寺としての機能が快よく満足されるものということを先決の条件として，更にそれは外から一と眼で，信仰の殿堂であり道場であるということがよく判るような表現のものでなければならないというところに，建築設計上の大きな苦心を要した。この願望と意図とが，どの程度に満たされ実現されているかは，正しくは世の批判に俟つとして，私としては新しい時代の新しい寺の建築というものを考え，そしてそれを現実のものにまで造り上げる機会を与えて下さつたことに対し又御住職始め寺当事のすべての人々から，希望していたようなりつぱな御本堂が出来上つて，こんな嬉しいことはないと心から喜こんで頂けることに対し，建築家としてホントに感謝している。　（岸田日出刀）



1階平面図



2階平面図

SCALE :

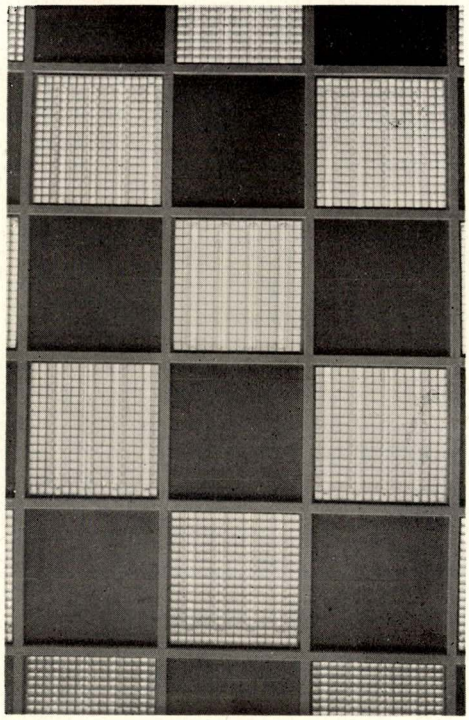
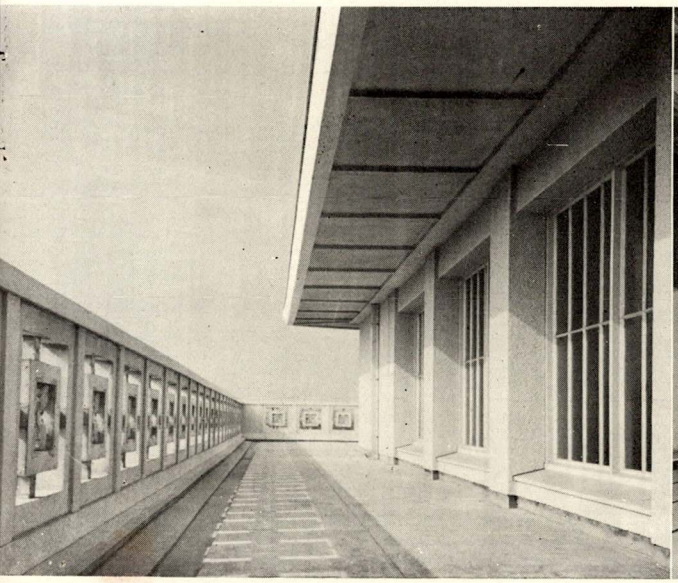
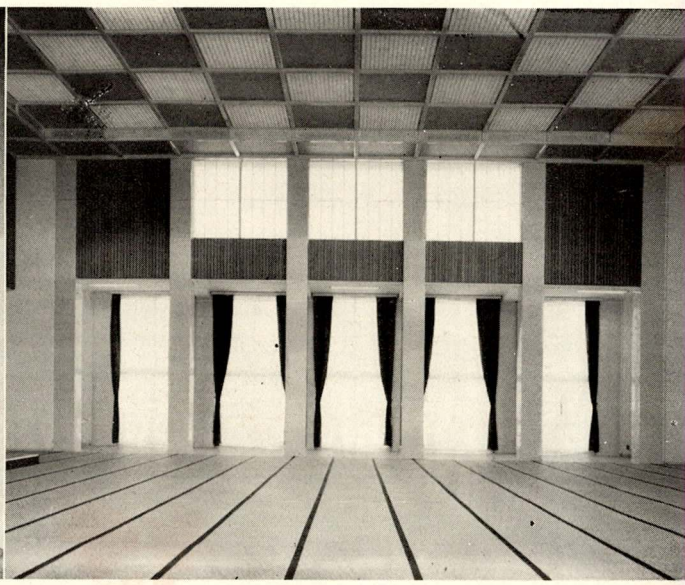


写真　上　：本堂格天井
　　下左：屋　　上
　　下右：本　　堂





裸体画の切手

スペインの首都マドリードは爽やかに晴れ渡つた秋空の下にあつた。私は仕事の一段落した後の解放感と新たな期待とに充ちてプラード美術館の門を潜つた。切手の図案になつて郵便物と共にアメリカの家庭を訪問し，一部の婦人達をひんしゅくせしめたという彼のマヤ夫人の画もあるところだ。

私はゴヤの作品の並んだある室に歩を進めた。その室は床に敷物が敷きつめてあつた。一組の老夫婦が静かに画を見ている。彼等はヒソヒソと声を潜めて話を取り交している。音楽を鑑賞する場合ではないのだから，少し位の声を出しても良さそうに思えるが，彼等にとつてはそうではないらしい。音により他人の注意を惹くことはその人達の静かな鑑賞を防げることになるというのだろう。そういえば床の敷物も足音を消すためのものであり，室を立派に見せるためのものではないらしい。

我々日本人は夜汽車の中で必要以上の大声で喋つたりする習慣があるようだ。これは他にも大きな原因があると思うが，一つには我々の音に対するセンスの低いことにも依るようだ。近頃は音響的に設計せられた建物が段々と建つていつているが，その効用は本来の効用の他に，一般に我々の音響感を改善していくことにも役立つのではあるまいか。

(SK)

建築の眼・担当五十音順・足立　孝・岡橋作太郎

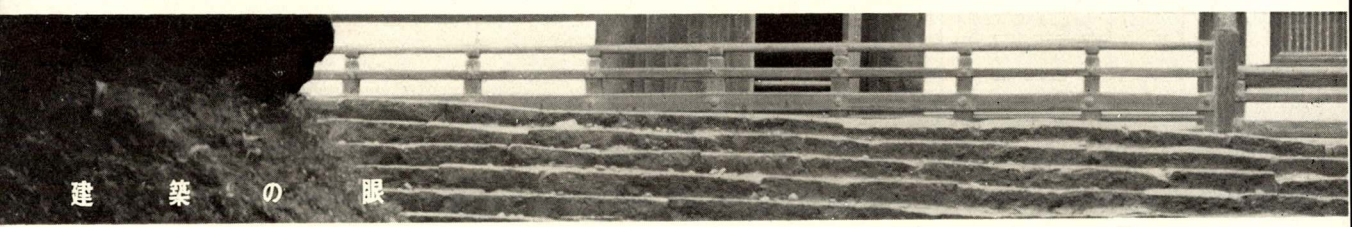
世間の批判に答えるには

最近ジャーナリズムに現代建築に対する批判が華々しくとりあげられて，一般の人々の建築に対する理解を深めていることは誠に結構なことではあるが，同時に建築家に対する風当りもなかなか強く「建築家ファシスト論」（飯沢匡氏，芸術新潮3月号）まで飛出す始末である。

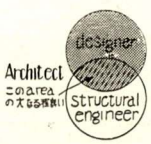
これらに対し建築家の側から池辺陽氏が「現在起りつつある批判は，いずれも問題の核心にふれてきている」とし，「建築家の問題が，表面の形や装飾の問題ではなく，日本の社会や技術のもつ矛盾と直接ぶつかつてきている」ものだと指摘しているのは誠に適切だといわなければならない。現在起つている果てしない批判と論争のポイントは，建築を具体化する時に，この点をどう理解し，処置するのが正しいと考えるかによつて起るギャップによるものであると思われる。

そこで一つ提言したいのは，建築家がこれらの問題点を良く見極めてもつと判り易い言葉で，一般の人々に屢々話しかけるべきであると思うのだが，どうだろうか。

(JT)



Architectural Struct. designer



Architect は建築を設計する人であるが，建築は多次元の要素を必要とする。すなわち意匠と構造と設備等である。しかして Architect はこれらすべての部門を指導し統一しなければならない。しかしながら世界中に完全なる Architect は何人あるであろう。我国における設計は designer が Architect を代用する場合が多く，構造家はこれを構造的に完成するのみになつている。しかしながら構造家（Structural engineer）といえども Architect であるから，建築を完成する Architect は構造家であつてもよいわけである。故に Architectural struct. engineer であつて建築常識を持つ人でなければ建築を構造することは間違であると同時に，最近の建築は構造家が Architect の position に立つて，意匠を指導せる時に初めて施主の要求に満足なるバランスのある建築設計の完成ができる場合が多い。要は建築的哲学あるいは建築学的実力の優劣性であつて在来観念を打破しなければ建築上大なる損失である。

(SD)

佐野正一・深尾実郎・陶淵貞彦・建築の眼

京都の人

安井曽太郎遺作展を見た。誠実に，チーツと一点を凝視して生きた人の仕事は，慌しい浮草稼業に空廻りしている自分を否応なしに曳きずり出す。初期のデッサンを見ながら，建築のデッサンとは一体どんなことだろうか，現実を見る目もさることながら，デッサン的な訓練らしいものを殆んどとばして，若い我々の前にあるのは，元気だが皮相な印刷された何々主義だけではないのか，等が頭をかすめる。やはり安井さんにもモタツキの一時期がある。独自のものを見出すにつれ画面ばかりでなく，展示室そのものが明るく伸び伸びと感じられてくる。そのモタツキの巾が晩年の作の巾に関連しているようだ。

細い雨を通して東山が近く煙り，池畔の緑と石がじつとひかつて，安井さんを想い，自らを振返えるにふさわしい日であつた。いや，これが大阪にない京の，京都の人の味いかも知れない。

(TK)

都心のアパート団地について

諫早信夫

▶昨年頃から大都市の高層アパート問題が，各方面で真剣に考えられるようになつてきた。東京，大阪をはじめとして大都市に人口が集中し，市街地がとめどもなく，郊外へ郊外へと拡がつてゆく。通勤時間もそれにつれて1時間，2時間と延びる一方だし，電車・バス・乗用車等のあらゆる交通機関が過飽和で危険状態になつている公営・公庫・公団の不燃アパートが敷地入手難から，都心から次第に離れたところに土地を求めて建てられてゆく一方，便利な都心部がいぜんとして低い平屋や2階建の木造家屋で埋められているし，場所によつては多くの戦災空地がいまだに放置されている。そこでわが国大都市の行き詰りを打開するのには都心の便利なところに高層アパートを建てるより他はないという考えが次第に強くなつてきた。以上のように既成大都市の行き詰り打破のためという消極的な考えとは別に，媛房とか洗濯設備のととのつた高層アパートによつて，より便利で，文化的な新しい住居が得られるのではないかという積極的な期待もある。

▶もつとも熱心な高層住宅論者である加納住宅公団総裁は次の様に述べられている。

「住宅の問題となると，だれもが各自の意見を持つている。こういう家がいいとか，ああいう構造にしたらいいとか，郊外がいいとか，あるいは都市がいいとか，いろいろな意見を持つている。しかし国家が住宅政策というものを立てるときには，10年先，15年先にその国の産業組織がいかに変つてくるか，またそのときの文化がどういうふうに進むであろうか，したがつて勤労階級の衣食住の変化，あるいは知識の進歩につれて生活様式がどういうふうに変化してくるかということをよく考えてやらなければならない。

私は2年前にニューヨークにいつたが，私が30年前，ここに住んでおつたころの，イーストリバーに面したいわゆるイーストサイドの貧民くつというものはことごとく取り払われてしまつた。そしてそこに25～6 階建ての立派なアパートメントができて一定の収入以下の人をその中に収容している。これはいずれも規定があつて，寝室いくつ，食堂，浴室というように決まつておつて，電気冷蔵庫あり，電気洗濯器あり，電気掃除器ありというような生活をしている。そうして家賃は比較的低廉である。そういうように住宅政策といつしよに大きな社会政策をやつている。

またロンドンの例であるが，30万，40万という人間が40マイル，50マイル先の郊外から急行列車に乗つて毎日通勤する。そして狭いロンドンのシテイで働いてまた帰つて行く。ところがこの大戦争によつて市内にも大きな破壊が行われ，セントポールのお寺を中心にして広い空地ができて，いまだに廃虚のままになつているところがある。そこで，ロンドン当局の考えでは，いままで遠方からかよつていた何10万という人間をロンドンに住まわしたほうが便利ではないか，シテイの中に20階，30階の高層建築を建てて，そのアパートメントに住まわせるということが，むだに疲れさせたり，時間に余裕のない生活をさせたりすることを避けるんじやないか，そうして，それは結局イギリスの生産増加になるのではないかというような議論に変わつてきたのである。

これを東京とくらべてみると，東京では市街が非常にだらしなく拡張されている。つまり神武天皇時代と同じような生活の家が，だらしなく広がつていくという状態である。ご承知のように日本の人口は1年に120万増え，領土は4つの島に限られたのである。東京の人口は数年にしておそらく1,000万になると思う。それをこのままにしておいていいのか。どうしてもわれわれは領土を空のほうに伸ばしていくという工夫をしなければならない。

いまの若い人，これから10年先の若い人の生活を考えてみると，小さな庭があつて，家へ帰ればゆかたに着換えて下駄をはいて庭を歩きたいという生活ではないであろう。やはりヨーロツパ，アメリカなみに勤労者階級の生活は，もつと文化的な生活になつていくのではないかとおもう。そうすれば日本の住宅政策も，どうしても空の方に領土を拡張していくということにならなければならない。

ある人はこういうことをいう。東京の街の中に都営住宅の集団的なものをたくさんつくつているのはむだなことだから，なるべく郊外えでたらいいじやないかと。しかしこれは違う。国鉄といい，都電といい，もう現状では行きつまつているのである。交通の面では，どうしても広い道路を造つて，そこをバスで運ばせる，あるいは地下鉄をつくる，高架線をつくるということしか道がなくなつているくらいである。

一方，東京の市中はどこをみても，1階建て2階建ての店舗が並んでいる街が多い。そしてその裏の方はごみごみしている。そこで私は町内会というようなものと相談をして，ひとつのブロツク内の店舗は現場所に新築しその上に住宅を積んでいく。後の方に住んでおる人々は高層建築の住宅に移るというようにすれば，後にも空地ができる。そこへ子供の運動場やプールを造るということによつて，楽しい街を東京の中に造つていく。住宅は8階，10階というような高層建築，しかも文化的，衛生的住宅を造るという革命的時期がきたと思う。

住宅の問題は，第1に住むのに安全でなければいけない。第2には衛生的でなければいけない。第3は便利でなければいけない。第4に

は美しくなければいけない。マッチ箱のような家が何百と並んでいてあれが私の住んでいるところだ，というよりも，高層建築があつて，私はあの何階に住んでいるのだというような方がはるかに愉快であるそうしてその高層住宅の下に公園もできるということであれば，都市生活というものがいつそう愉快になる。そういうことを考えていかなければならないであろうと思う。」

▶アメリカは大都市内部の再開発に力を注ぎ，とくに都心に近い密集不良住宅地区を清掃し，充分な空地をもつた高層住宅団地を建設しているが，この仕事の都市計画的な意義について，ニューヨーク州の住宅年報はつぎのように述べている。

「大都市の発達とともに，居住地と勤先，買物先，リクリエーション地が遠く離れ，広範囲に分散したため，交通時間にくわれて，近隣活動の時間がほとんどなくなつた。また居住地を中心とする近隣活動の基盤も失われた。新しい都市計画では住居，商業，工業の地域の行きすぎた集中と分離を是正し，むしろ住居を中心とし，各種の施設の結びついた調和のある近隣区をつくるべきである。住居地は煤煙その他の公害の著しい重工業地域から離さなければならないのは当然であるが，軽工業工場や，商業建物が良好な設計で，景観のたもてる位置に居住者が徒歩でゆける距離にあることが，いけないという理由はない。」

ふるい都市計画が画一的で，しかも純粋な用途地域の観念にとらわれていたのに対して，新しい都市計画の傾向は健全かつ素朴な人間性を重視した綜合的な近隣地区を育成する傾向にあり，これが既設都市再開発事業について，単なる不良住宅地区改善という以上の積極的な意義を裏づけている。

▶以上は一般論として，第1は既成の木造低層過大都市の行詰りを打破するため，第2は設備の充実した，より近代的，文化的な住宅をうるため，第3は健全かつ素朴な人間性を重視した調和のとれた近隣地区をつくるために，都心の高層アパート団地が考えられることをのべた。

▶つぎに近年にわが国の高層アパート建設の具体的な動きをみると数年前東京都営の澁谷宮益坂高層アパートが建設分壊され，ついで民間事業としても相ついで都心に高層アパートが建設されるにいたり，充分事業としてなりたつたことが明らかになつた。住宅公団も昭和31年には東京と大阪に各1棟200戸の高層アパートを建設することになつている。公営住宅，住宅金融公庫融資住宅でもいわゆる下駄ばきアパートの方法により高層とは限らないが，とにかく都心の地価の相当に高いところに店舗建築に有利な融資を与えることにより，その上に不燃アパートをつくることが奨励されるようになつた。また建設省では単に以上の方法で不燃アパートを都心にバラバラに建てるのだだけではなく，将来は都市再開発事業を行うために基礎調査を行う段階になつたようである。

▶日本建築学会では昨年の会誌9月号を高層アパート特集号とし，「戦後4階建で出発した公営アパートもすでに10年近くなつて，そろそろ高層化の具体的諸問題ととりくむべき時期が到来した。」とその編輯の趣旨をのべている。その中で市浦健氏は「多層アパートの出現は，都心部においては土地の有効な利用という点から必然的である。すなわち高層化によつて一戸当りの宅地を減少させれば，高地価と相殺して住宅の建設が経済的になるしかし多層アパートを積極的に支持する立場は，この理由よりむしろ計画的アパート団地による都市計画上の利点である。すなわち都心部における稠密住宅群を取扱う場合，その敷地当りの収容戸数を減ずることなく，しかも緑地や生活を豊かにする共同施設が建設可能となり，人は広々とした空間，充分な通風日照の下で，健康に快適な生活を送りうることである。またこのことが，スラム・クリアランスと並行して行なわれうるならば一層確固たる理由となろう。事実現在の都市の拡がりをこれ以上助長せず，しかも増大する住宅を一定の水準以上に確保してゆくには，高層化以外の方法は考えられないのである。」と結論している。

▶高地価をカバーするために高層住宅を建てるというのは，営利事業としては根本問題であるが，都市計画，住宅政策としては，地価は事業計画樹立の重要な基礎要素であるが第1義的なことではない。単に地価が高いから高層化するというのでは，ますます都心を過密化するのに役立つだけである。もつとも大切なことは適正な住宅の密度をまず定めることである。西ドイツの集団住宅地計画では都心も周辺部も平均化して60～120戸/ha（1戸当り50～25坪）とするのが適当であるとしている。現在住宅公団の行つている集団住宅は既成宅地に建設する場合120戸/ha（1戸25坪），枚方市香里のように大規模でしかも，緑地の多い宅地開発では30戸/ha（1戸当100坪）となつている。中層を主とするアパート団地として以上は大体適当な密度であろう。都心の高層住宅団地は建設省の高層アパート設計資料集によつても，ニューヨークの都心再開発の実例によつても100～200戸/ha（1戸当り30～15坪）になつている。

▶つぎに大阪市の密度の現状をみると人口統計から4.4人を1戸として計算するともつとも密な東成区は67戸/ha，西成区，生野区，阿倍野区などもこれよりやや疎なていどで，阿倍野区は58戸/haとなつている。これでみるとほとんど空地がない非常に稠密に見える既成市街地も，現在のところその戸数密度は大したことはない。したがつてもしもこれらの地域を再開発して理想的な中層団地をつくれば，現人口を全部そのまま収容することができる。また高層住宅団地を混ぜるならば，なお何割かの増加人口を収容することも可能である。

▶つぎに各種公共用地もふくめたグロス敷地ではなく，

純アパート建築用地について土地単価と構造別建設費の問題を具体的に調べてみよう。（次頁の図表参照）

次頁に掲げた図表は平家建簡易耐火，２階建簡易耐火中層耐火，高層耐火の４種類について，用地費もふくめた１戸当り直接建設費と地価との関係を示したものである。階層の高い方が不利な点は低層，中層，高層の順に主体建築の単価は高くなること，高層はエレベーターにともない廊下が必要となり，中層１戸13坪と同程度の住居水準を保つためには14.5坪を要することである。

階層の高い方が有利な点は１戸当り敷地面積が減ること，屋外附帯工事費が少なくてすむことである。

以上を綜合して図のA，B，C，D，点について説明すると，

A点　地価4,000円以下では平家建簡易耐火構造が有利である。1戸あたり直接建設費は約70万円。

B点　地価4,000円以上，7,000円以下では２階建簡易耐火構造が有利である。１戸当り直接建設費は約85万円。

C点　地価7,000円以上,30,000円以下では中層耐火構造が有利である。1戸当り直接建設費は約135万円。

D点　地価30,000円以上，45,000円以下では中層耐火構造が有利であるが，１戸当り敷地面積をきりつめれば高層耐火構造もひきあう。

地価45,000円以上は高層耐火構造が有利である。１戸当り直接建設費は約140万円。

▶以上の結果から考えると高層建築が採算的に有利になるのは普通に考えられているよりも，遙かに高い地価の場合である。地価３万円以上という大阪でもビジネスセンター，ショピングセンターの地価である。そしてこういうところに高層アパートを建てれば，建設費は低層よりは有利とはいえ，140万円の高額になるので家賃は当然，地価の安い土地にたてた中・低層アパートよりも７割以上高いものとなる。長期資金による場合について考えると中・低層アパートの家賃4,000円にくらべて高層アパートの家賃は7,000円になるが，高層アパートが事業として成り立つためには，都心に近いことによる通勤の便利さ，娯楽，教育，厚生の中心文化施設を利用しやすいなどによつて，充分高家賃がペイするものでなければならない。

▶以上は小空地に採算的に建築する場合であるが，都心の旧市街地を再開発して相当大きな高層アパート団地をつくる場合は大分条件が違つてくる。

都心に近く，かつ木造住宅が密集し利用度の悪い，時代遅れの既成市街地を再開発するものとして，地価坪２万円，地上物件の買収および補償，移転及営業補償などを土地１坪当りに換算して２万円かかるものとすれば，土地原価は１坪４万円になる。

▶再開発の場合は団地の大きさにもよるが，住宅密度は150～200戸/ha（１戸当り20～15坪）までとすべきであろう。この場合は前述した小空地に採算建設する場合の高層１戸当り５～12坪に比して，２倍乃至３倍の広さの土地が必要である。したがつてこの増加分土地代に相当する額については国または地方公共団体の補助金が必要である。

既成都市の再開発には相当大きな資金が要るが，これは今後どうしてもやらなければならない事業であり，またわが国の国力からいつても，ほんとにやる気ならばやる力はあると思う。国全体の大きな台所からみれば，総予算を自衛費に廻すか，農業とか航空とか，船舶とかいうような助成産業に廻すか，住宅の公共事業に廻すかとやりくりの問題であつて，財力がないというわけではない。加納住宅公団総裁のお話によると日本の生産力は今後50年間に現在の６倍になるという。わが国の工業生産は敗戦後10年にして，すでに戦前の生産力の２倍となつた。国力は日々進展してゆく。たとえ現在はこのような都市再開発はむづかしくても，今後間もなく可能となることは明らかだ。

▶高層アパートに対しては世俗的な反対とまでいかなくても懐疑的な意見がある。それは家賃が高くて一般勤労者に縁がない。金持だけの施設だということである。

これについては高層アパートは構造設備上低層アパートより建築単価が高いので中・低層アパートよりも有利な特別な補助政策がとられぬかぎり家賃は高くなる。したがつて入居対象は比較的高収階層となる。高層アパートを大衆のものとするためには，一つには社会政策の強化か，一つには国民所得の向上をはかる必要があるが，今日たとえ一部の高収入階級のためのものであるとしても高層アパート建築にのりだすということは，将来大衆が高層アパートを利用すり日をはやめることに役立つとわりきつて考えたい。電気洗濯機，自動車，飛行機などの文明の利器は，すべてそのスタートでは金持階級の利用が対称となるのであるが，次第にそれが一般勤労者に普及する過程をとつてきている。高層アパートといえども例外ではないと思う。もしも現在ならびに過去の勤労者の低い収入を基礎としたそれに見合う住宅許りを考えていると，何時までたつても勤労者の住宅は応急簡易住宅ていどのものから進歩しない。

この度日本建築協会が首唱し，大阪市内の高台で地盤のよい上町台地に敷地を仮定して高層アパート団地計画をつくられたのは非常に有意義なことである。

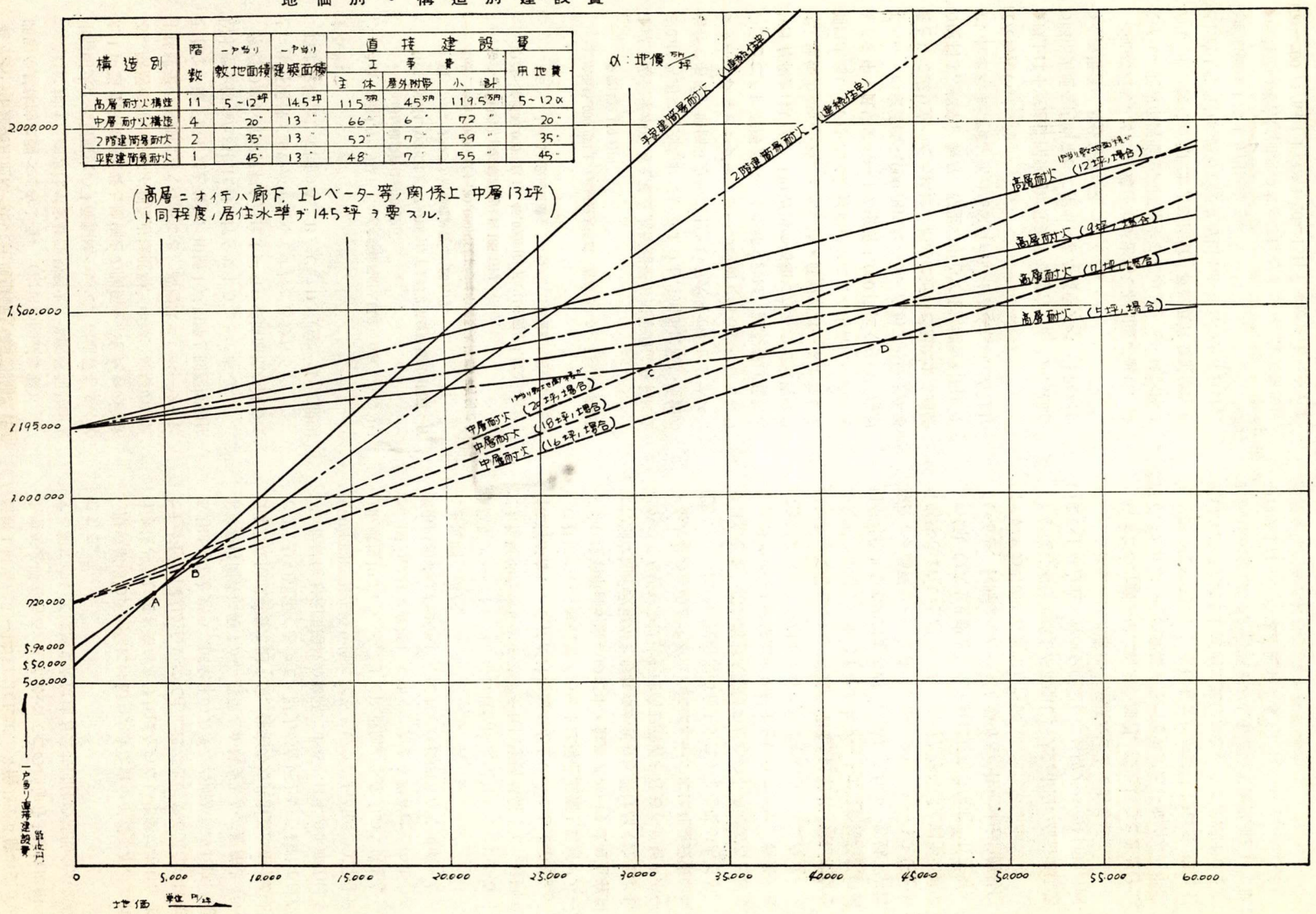
私はこの計画が単に将来の理想，夢ということだけでなく，これが一つの刺戟となつて実現に一歩踏みだすことを祈つてやまない。もしもこれが実現すれば，単に上町台地が住宅地として再出発したということだけでなくわが国の既成都市の再開発の大事業の実物教訓として世の理解を深め，事業を促進する上にはかりしれない強い影響を与えるであろう。

（筆者　日本住宅公団大阪支所次長）

地価別・構造別建設費

構造別	階数	一戸当り敷地面積	一戸当り建築面積	直接建設費 工事費 主体	工事費 屋外附帯	工事費 小計	用地費
高層耐火構造	11	5~12坪	14.5坪	115万円	4.5万円	119.5万円	5~12%
中層耐火構造	4	20〃	13〃	66〃	6〃	72〃	20〃
2階建簡易耐火	2	35〃	13〃	52〃	7〃	59〃	35〃
平家建簡易耐火	1	45〃	13〃	48〃	7〃	55〃	45〃

(高層ニオイテハ廊下、エレベーター等ノ関係上 中層13坪ト同程度ノ居住水準ヲ14.5坪ヲ要スル.)



高層アパートの設計企画

諫　早　信　夫

高層アパートとは

わが国では高層アパートというと，エレベーター付きの10階乃至12階位のアパートが考えられる。これに対して中層アパートというのはすでに最も普及している3，4階（時には6階も含む）建のエレベーターなしの型式のものである。

12階は建築基準法の高さの制限30米をぎりぎり一杯に利用すれば可能である。住居地域は最高限20米であるから，7階が限度である。但書の許可によつて公共事業の住宅団地計画で充分な空地を保有したものはこの限度を越したものが建てられるように希望する。

欧米諸国の高層アパートの例も13階，14階程度のものがもつとも多く，20階とか，30階とかいうスカイスクレーパー式のものに特殊な例となつている。

高層アパートの特殊性

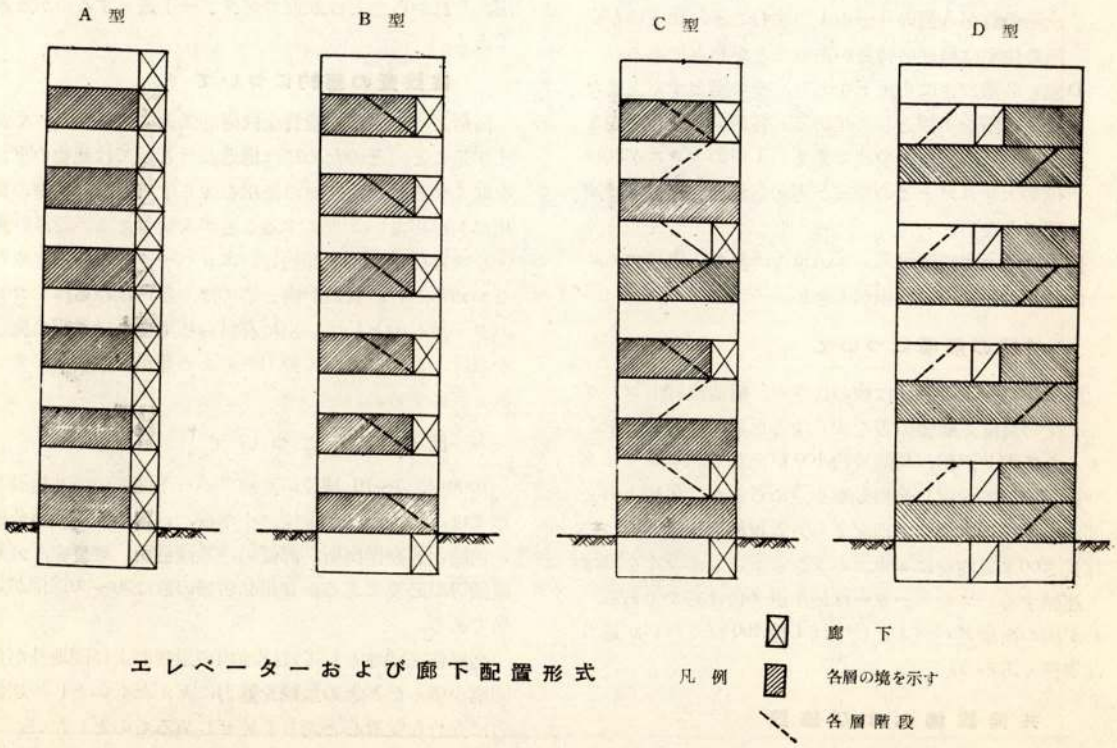
湯殿，洗濯などの設備を充分にする場合は中層よりも高層の方が有利である。

土に親しめないではないかということを心配する人が多い。これは無計画に1棟づつ，都心の空地一杯に建てる場合は確かにその害があるが，団地計画の場合は充分な緑地を建物周囲にとることが可能である。各戸の住宅に近いところに望ましい幼児の遊び場については屋上はもちろん，階段室，エレベーター室の利用により，安全かつ採光，通風のよい開放的な遊び場を設ければよい。日本のように雨天の多い国ではこのような屋内遊び場はかえつて高層住宅の長所となりうると思う。

エレベーターと廊下は高層アパートにかくことのできないもので，設計のもつとも重要な部分をしめている。ただし塔状アパートは廊下がないがあつても短い。特殊な例では版状アパートでも2戸毎にエレベーターと階段がついて，廊下のないものがある。これはエレベーターに補助金が出るようなときに用いられている型である。

わが国高層住宅の特殊性

中，低層住宅で設計の常識となつている南向き開放的な間取方針は高層住宅にも適用される鉄則であると思うしたがつて南向きの東西に長い版状アパートが標準型となり，ときには南向きの原則にあまりはづれない型の塔状アパートも考えられよう。人工的な設備を充実すれば向きは重視しないでよいとの説をなす人も折々あるが，



エレベーターおよび廊下配置形式

人間自然の健康条件，精神的な快適感というものは軽々しく無視してはいけないと思う。

さらにわが国の高層住宅の特殊性としては，将来の理想計画ならまた別だが，多少でも近い将来実現性のあるものとなると，1戸の床面積が外国の例とくらべて非常に小さいものとなる。1戸の奥行が浅く，間口も狭いものを単位住宅として考えるところに設計上特別な苦心が必要である。

エレベーターと廊下の型式

エレベーターと廊下の配置は高階アパートの設計企画の根本であつて，いろいろ工夫されるが附図に版状アパートの主な型式のものを示した。

A型　もつともありふれたタイプであつて，各階に片廊下をとり，エレベーターは各階にとまる。廊下は通常北側にとられるが，各戸が廊下に面するのでプライバシーと通風の点ではやや不利である。

B型　1階置きに廊下をとり，廊下のない階の住宅は1階分下の階の廊下から階段であがる。廊下面積が節約されること，エレベーターの停止階の数が半分になり運転能率がよいこと，廊下のない階の住宅はプライバシー，通風がよく，廊下のある階の住宅より広いことが利点である。

C型　2階置きに廊下をとり，廊下の無い階の住宅は1階分上又は下の階の廊下と階段で連絡する。廊下面積がもつとも節約されること，エレベーターの停止階の数がA型の3分の1ですむこと，廊下のない階の住宅は前述の特長があることが利点である。

D型　2階おきに中廊下をとり，その階とすぐ上または下の階を1戸として用いる。各戸2階建住宅をたがい違いに重ねた型式である。1戸の大きさが30坪位の大きさだとこの型式が考えられるが小住宅に適用できない。

以上はすべて版状アパートの場合である。塔状アパートはエレベーターの負担が大きい。

1棟の規模について

版状アパートの場合は棟の長さを，構造設計上コンクリートの温度差膨張の害を少くするために，60米までとすると各階8戸位，12階で約100戸となる。エレベーターを集中して設置し使用効率を点めるとか，景観上の必要から1棟の大きさを前記よりも大規模にするときは，棟長さ60米以内毎にエキスパンションジョイントを設けて連結する。エレベーターは最小限2台は必要である。わが国の高層アパートとしては1棟200戸ぐらいが適当な規模であろう。

共同設備および施設

同程度に設備を充実するものとすれば高層は中・低層よりも有利である。といつてあまり高級の設備をすると住宅政策による高層住宅の対象からはずれるし需要層も少くなる。もつとも実現性の多いものとしては，洗濯および乾燥，媛房の施設である。洗濯および乾燥施設については建築雑誌の30年9月号に桜井省吾氏の詳細な研究が載つている。ラジオ，テレビ，電話については各戸ごとにアンテナ，外線，アースなどが手際よく引きこめるような施設をしておく必要がある。電話は私設交換台を設ける方がよい場合があろう。

地階には貸倉庫，洗濯乾燥室，日用品売場，食堂，遊戯室などを設ける。1階には管理事務室，共同談話室を設ける。

各棟の北側の日の当らない敷地を利用し，自動車庫，自転車，乳母車置場などを設ける。これは有料施設とすればよい。1棟の規模にもよるが来客用のホテルを若干設けると便利であろう。

構造設計について

敷地は地盤のよいところを選ぶのがよい。大阪の上町台地などはもつとも好適である。長期地耐力15t/m²あればベタ基礎とし，杭は必要がない。高層アパートは巾が狭くて丈の高い建物となるから，動的ならびに静的に転倒に充分耐えるようにすることが必要である。基礎巾はそのために13米は必要。各戸の間仕切は耐震壁とするが，9階から上は軽量壁とする。

鉄骨の使用については，一案として5階床まで鉄骨使用，それから上方は鉄筋コンクリート造とするのが無難である。

建設費の節約について

高層アパートの建設費を技術的工夫によりなるべく安くすること。そのためには構造設計としては建物の重量を軽くすること，鉄材の使用を少くすること，基礎の費用がかからないようにすることが大切である。設計計画としては廊下面積を節約し，エレベーターの使用効率をたかめること。管理計画としては，各戸はなるべくコンパクトなものとして，別に有料の私用または共用の施設を設け，これによつて弾力性のある豊かな住生活ができるようにする。

団地計画について

1000戸，5～10棟位の高層アパート団地の公共施設としては，診療所，幼稚園，小学校，日用品店，児童公園，消防，警察派出所，郵便局，共同浴所，理髪室，公衆電話等が必要である。日用品店舗の数は20～30戸位が適当である。

高層住宅団地としては団地内の景観および団地外から団地を望んだときの景観を魅力にとんだものとし，居住者に充分な愛着心と誇りを感ぜしめるものとしたい。

（筆者　日本住宅公団大阪支所次長）

「都心の団地計画」の特質と問題点

日本建築協会　住宅委員会

―― はじめに ――

都心部に住宅団地を計画する場合の課題を究明するに当つて，既成の都市に対する考え方を払拭して，新らしく，近代社会における都市はかくあるべしという構想を樹ててかからねばならない。都市を構成する各部分は，それぞれ都市の機能の一部分としての役割を果して，有機的な関連を保ちながら動いている。都市の機能を合理的に果しつつ，なお住民に快適な生活を与え，都市を構成する部分が調和を保つような，理想的な都市をつくるためには，都市の平面的な計画とともに，立体的な計画の下に，新らしい部分が建設され，改造されなければならない。

国土を喪失した今日のわが国において，住宅はいたづらに市街地を離れて郊外の美田をつぶして建てられ，一方市街地は，未利用地を残しつつ，土地の高度利用が計られず，平面的に漫延し続け，幾多の混乱を巻き起している様相を眺めるとき，鈹上の観点に立つて新らしい都市の構想を練るとともに，社会に訴える時機が到来していると考える。

―― 都心団地の概念 ――

鈹上の観点に立つて，具体的な問題を考えるとき，一般的にいいうることは，都市の中央部に近付くにしたがい，人口密度を大きく，容積率を大きく取るために，建築物の高層化が要求されてくるが，計画される団地の住宅階層は，核部にはおおむね高層住宅として6階建ないし12階建とし，昇降機設備を附し，核部を取り巻く都心部には4階建ないし5階建の団地とにしたい。これらはおのおの別個の集団とするか，あるいは，混在する集団とするかは，計画される地域の綜合的な条件によつて決定されるであろうが，その団地の規模としては，おおむね近隣分区を形成する500戸ていどを最小とし，一校区を一単位の集団として構成していきたい。

つぎに住戸の規模であるが，将来世帯構成，人員が現在よりも減少するとしても，各個人のプライバシーを保持し，かつ最小の単位社会を形成するためには，最低15坪，平均18坪ていどのものとしたい。

―― 実施にともなう特質と問題点（難点）――

1　適地の選定が困難である。現在の都市計画上の地域制は，無視しえぬ要素を持つていることは当然であるが，これが十分条件ではないので，検討しなおすこととしても，団地の選定は，都市の土地利用構成に適合した位置を選ぶ必要があり，近隣地との調和を保ち，住宅団地としての環境を保持しうるような適地を，既成都市のうちに求めることは非常に困難である。

2　用地の確保が困難である。

最低500戸ていどの団地を想定すれば，相当大規模（おそらく7,000坪～10,000坪）の住宅用地を必要とするであろうが，現在の都心部における地主の細分化，土地および既存建物についての権利関係の輻輳化から予想しうる各種の補償問題とからみあつてこれだけの面積を纏めることは困難であろう。

3　事業費の増嵩

都心部の地価の高額，補償費の増嵩はもちろん，建築そのものの高層化にともなう工事費や，附帯設備費の増嵩とあわせて事業費は飛躍的に増大しよう。

4　事業としての可能性の問題

既成都市を改造し，住宅団地を計画する場合，当然そこに横たわるものは経済機構を背景とする政治的行政的難関があり，これを打破するためには，画期的な政治的手段を俟たねばならず，さらに巨額の事業費が投入されるものであるから，極めて特定の場合を除いては，民間の事業に期待できず，公共団体の手に委ねられなければならない。

5　居住性の問題

戦後各地にみられる鉄筋コンクリート造の公営住宅の団地計画のごときものを集団的に都心部に構成しようとするならば非常に危険であり，そこには，人口密度の極度の増大にともない空気の汚染，騒音などは避けうべくもなくなるであろう。

後述の利点を利点として生かすためには，既成都市の大改造によつてえられた十分な緑地の中に適切な建築計画を行わなければ，居住者は建物の壁にブツかつて窒息してしまうであろう。人間の土に対する愛着心は無視しえないことを忘れてはならない。

―― 実施にともなう利点 ――

1　建設上の利点。

概括的には，道路，上下水道，電気，瓦斯，電話などの文化的都市施設の充実は，市街地の中央部ほど大であり，これらの施設を有利に活用できるとともに，近時，建築諸資材の工場生産化にともないこれらの生産工場を包括する都市の内部に建設することによつて，材料輸送が容易になりかつ労働力の供給も容易であるために建設費が割安になるであろう。

2　居住者の利点。

交通，購買，医療，文教，娯楽など日常生活についても中央部ほどその利益を享受しうるが，具体的な個々の利点については枚挙に遑がないであろう。

—— おわりに ——

以上概括的に都心の団地計画についての特質と功罪を眺めてきたが，われわれは欠点と看做されるものを極力排除するために努めなければならない。既成都市を分析し，将来の都市の構成を立案した上，適切な近隣分区としての団地を計画し，さらには居住者の旧い慣習を改めしめ，近隣活動によつて都市を愛し理想的な近代都市育成のために立ち上る時機がきていることを建築家は悟らねばならない。

附　記

団地計画についての問題は，この委員会が本年度になつてからとり上げたもので，従つて，まだ研究をはじめたばかりである。各委員会から多くの提案や意見もあつたが，それらをすべて検討する余裕がないままにこの小稿をまとめてしまつた。団地計画に対して，いはば序論的なものに過ぎない。

掲載の資料は日本住宅公団大阪支所次長練早氏より提供を受けた「ニューヨーク州住宅年報」の中から片山委員が取り上げたもので，参考になれば幸ひである。　（住宅委員長）

—資　　料—

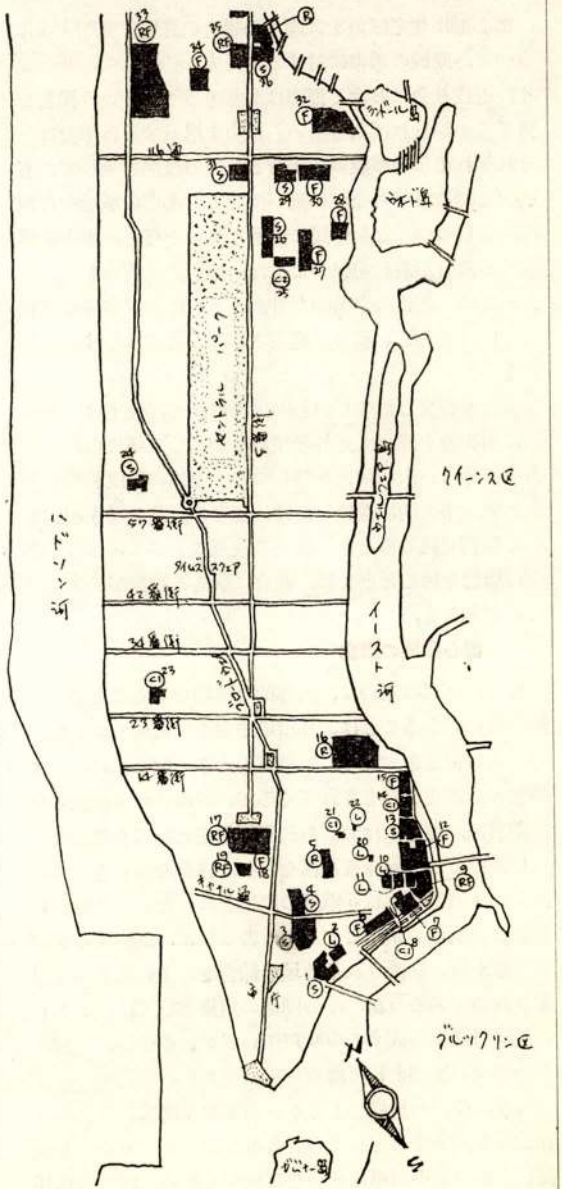
右図説明

（S）州補助低家賃公営住宅
（F）連邦補助　〃
（C1）市補助　〃
（C2）市無補助　公営住宅
（L）Limited Dividen Housing Company
（RF）連邦スラム・クリヤランス第1計画の再開発
（R）開発会社住宅
1　ガバナー・スミス住宅
2　ニツカー・ボツカー・ヴイレヂ
3　ニユー・チヤイナ・ヴイレヂ
4　ラ・ガルデイア住宅
5　デランシイ通改良
6　マデイソン住宅
7　ヴラデツク住宅
8　〃
9　コリヤーズ・フツク改良
10　ヒルマン住宅
11　合併住戸
12　バラツチ住宅
13　リリアン・ワルド住宅
14　リイース住宅
15　〃
16　Stuyvesant Town
17　ワシントン・ヌクエア改良
18　ハウストン住宅
19　マーシヤル・フイールド・フアンデーション改良
20　スタントン住宅
21　フアースト住宅
22　マンハツタン住宅
23　エリオツト住宅
24　アムステルダム住宅
25　レキシントン住宅
26　カーパー住宅
27　ワシントン住宅
28　イースト・リバー住宅
29　ジヨンソン住宅
30　ヂエフアーソン住宅
31　フオスター住宅
32　トリボーロー住宅
33　モーニングサイド開発
34　セント・ニコラス住宅
35　ハーレム改良
36　リンカーン住宅
37　リバートン住宅
38　ノース・ハーレム住宅

マンハツタン島内の高層公営住宅團地の分布

（いわゆる "East Wall,, と呼ばれるもの）

図は最近の政府，地方庁補助住宅団地が市の東辺部に過度に集中されている状況を示す。このような計画は市の経済機関群から隔離し，民主的協同の原則を破るものであり，近隣区建設の可能性をこわしてしまうものである。



1室当り年間維持管理費

ニューヨーク市内
(10階以上の高層団地を択ぶ)

用地名	1	2	3	4
	ドル			
維持管理費総計	44.74	59.94	41.21	31.23
管理費小計	11.10	16.51	14.32	11.37
団地職員給与費	5.29	7.05	5.57	4.88
本部職員給与費	3.99	6.33	6.24	4.77
国庫手数料他	0.49	1.03	0.68	0.27
その他	1.33	2.10	1.83	1.45
運営費小計	10.24	14.52	9.95	9.37
監督費	0.56	0.58	0.53	0.65
守衛費	7.33	11.32	7.30	7.18
エクスターミネーテイング	0.21	0.30	0.20	0.17
安全地帯移転費	—	—	—	—
監視費	1.90	1.85	1.49	1.04
エレベーター費	0.24	0.47	0.43	0.33
商業施設費	—	—	—	—
維持修繕費小計	22.03	27.63	15.61	8.44
監督費	0.81	2.22	1.60	1.09
土地関係	2.73	1.80	1.53	0.84
構築物	1.80	2.81	1.22	1.35
塗装	10.57	13.78	4.83	0.59
配管ガス	1.30	1.46	1.02	0.85
電気ガス	0.69	0.28	0.63	0.81
熱ガス	1.89	1.86	1.70	0.79
エレベーターガス	0.88	1.64	1.33	1.17
レンヂガス	0.13	0.13	0.12	0.22
冷蔵ガス	0.61	0.22	0.56	0.08
その他	0.62	0.93	1.07	0.65
保険費	1.35	1.25	1.32	1.19
コミュニティ・サービス関係	0.02	0.03	0.01	0.86
公益費総計	22.92	25.98	19.24	21.30
監督費	0.28	0.57	0.43	0.64
水	2.97	2.55	2.05	3.34
電気	5.32	8.08	5.71	5.00
ガス	2.14	2.09	1.83	2.22
熱	12.21	12.69	9.22	10.10
その他				
税金	13.68	11.07	7.66	10.86

資料(1) 州補助公営住宅計画 1951・3・31現在 ── ニューヨーク ──

団地名	団地ネット面積(含・公園)	建蔽率	住戸数	室数	1戸当り平均室数	収容人口	1エーカー当り密度	最高融資額	開発費見積額補償費モ含ム	建設費見積額	1室当り建設費	着工	完了
ニューヨーク市内	エーカー	%	戸			人	人	ドル	ドル	ドル	ドル	日-月-年	日-月-年
1	41.34	20	3,501	13,133	3.8	13,040	315	22,444,400	19,775,574	12,177,156	927	4-4-41	3-1-43
2	16.46	19	1,861	7,695	4.1	7,168	435	22,372,000	22,160,000	15,959,375	2,074	11-3-47	10-1-49
3	19.16	25	1,338	5,610	4.2	5,175	270	13,298,000	12,660,000	9,325,465	1,662	6-3-46	4-1-48
4	10.24	24	1,084	4,586	4.2	4,199	410	12,120,000	12,120,000	8,563,431	1,867	12-30-46	1-1-49
5	17.18	22	1,791	7,624	4.3	6,985	407	21,114,000	20,620,000	15,118,282	1,983	1-2-49	1-1-51
6	12.72	19	1,286	5,432	4.2	5,002	393	14,425,000	14,251,000	10,492,119	1,971	10-14-46	1-1-49
7	28.49	19	1,717	7,417	4.3	6,833	240	19,138,000	19,082,000	14,732,468	1,986	8-28-46	1-1-49
8	12.57	19	1,139	4,869	4.3	4,469	356	11,916,000	11,725,000	9,583,711	1,968	1-5-48	7-1-49
9	11.88	21	1,310	5,484	4.2	5,044	425	14,460,000	14,340,000	9,771,439	1,782	6-17-46	1-1-49
10	13.95	14	1,246	5,345	4.3	4,869	349	12,977,000	12,680,000	11,200,233	2,095	12-22-45	3-1-51
11	8.92	15	829	3,384	4.1	3,129	351	9,150,000	8,925,000	7,918,372	2,340	11-15-48	11-1-50

資料(2) ニューヨーク公営住宅団地 (市内、市外ヲ含ム)

団地	1	2	3	4	5	6	7	8
建物の数	6	15	7	16	13	14	10	6
階数と型式	14階エレベーター	13階エレベーター	6階エレベーター	11階×3, 10階×2 13階×7, 14階×4	6, 13, 14階	6階×6 14階×8	6, 10, 14階	6階×2, 13階×2 14階×2
団地総ネット面積	エーカー 8.9	16.1	12.2	16.5	11.7	11.7	10.5	5.9
建蔽率	% 15.1	22.4	13.6	18.6	20.25	20.89	21.42	17.0
住戸総数	829	1,791	502	1,861	1,190	1,286	1,310	578
1室	—	—	—	39	—	—	—	—
1½	—	—	—	—	—	—	—	—
2	36	—	—	119	65	55	55	26
2½	—	—	—	—	—	—	—	—
3	52	104	—	2	—	4	—	—
3½	—	—	126	—	—	—	—	—
4	549	1,123	—	1,098	749	827	902	398

4½	—	—	335	—	—	—	—	—
5	192	564	—	598	374	398	352	152
5½	—	—	41	—	—	—	—	—
6	—	—	—	5	2	2	1	2
6½	—	—	—	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—	—	—	—
7½	—	—	—	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—	—	—	—
1エーカー当り戸数	93.1	111.2	41.1	112.8	102	110	125	98
貸室総数	3,798.5	8,519.5	2,174	8,625.5	5,603	6,075	6,139	2,705
室数	3,384	7,624	1,923	7,695	5,008	5,432	5,484	2,416
1戸当り平均貸室	4.6	4.8	4.3	4.6	4.71	4.72	4.68	4.7
1戸当り平均室数	4.1	4.3	3.8	4.1	4.21	4.22	4.19	4.2
1戸当り総床面積	平方呎865	850	866	821	748	838	838	811
1室当り総床面積	〃 212	200	228	199	178	198	200	194
人口総数	3,128	6,985	1,754	7,168	4,641	5,002	5,044	2,195
1エーカー当り人口	351	434	144	434	397	397	411	373
再開発前人口	—	1,971	—	3,545	1,385	1,209	3,244	1,385
再開発前1エーカー当人口	—	122.4	—	271	—	—	—	—
再開発前戸数	—	665	—	1,389	671	786	1,850	671
総開発費	8,925,000ドル	20,620,000	6,520,000	22,160,000	13,550,000	14,251,000	14,340,000	6,400,000
敷地取得費	400,000	3,141,308	32,013	3,487,524	1,945,224.9	235,665.4	3,060,154.3	1,143,525
1平方呎当り敷地取得費	1.03	4.47	0.06	5.03	3.91	4.63	6.70	4.42
土地費	430,000	4,327,700	38,992	4,764,845	1,998,215	2,788,136.6	3,472,214	1,200,519
建設諸費	8,495,000	16,292,300	6,481,008	17,395,155	11,551,785	11,462,863.4	10,867,786	5,199,481
1戸当り開発費	ドル 10,765.98	11,513.12	12,988	11,907.58	11,386.55	11,081.65	10,946.56	11,072.66
1戸当り土地費	518.7	24,16.36	77.67	2,560.37	1,679.17	2,168.07	2,650.55	2,077.02
1戸当り建設費	10,247.28	9,076.76	12,910.37	9,347.21	9,707.38	8,910.26	8,296.01	8,995.64
1室当り開発費	ドル 2,637.41	2,704.61	3,390.53	2,879.79	2,705.67	2'623.53	2,614.88	2,649.01
1室当り土地費	127.07	567.64	20.28	619.21	399	513.28	633.15	496.91
1室当り建設諸費	2,510.34	2,136.97	3,370.25	2,260.58	2,306.67	2,110.25	1,981.73	2,152.10
1戸当り賃貸料（月額，1950年）	ドル 36.64	38.06	70.41	37.13	42.07	37.71	38.04	45.47

都心団地成立の史的根據とその性格

中　沢　誠　一　郎

住宅を都心に近く建てるという問題

この問題はけつして今日にはじまつた問題ではない。すでに復興院が発足した当初，ときの小林総裁は，住宅は都心に近く建て，充実した都市を作るべきだという意味のことをのべていたように覚えている。また建築家の常識としては，将来の住宅は，郊外に建てて，都市をますます外へふくらますよりも，不燃高層建築を，都市内に建てる方が，供給施設の節約という点から考えて有利であるという意見が多かつたようである。

しかし，都市計画家の大多数は，それまで都市計画の主流をなしていた衛星都市論を支持していた。このような住宅建設地に関する二つの主張があつて，それが調整されないままに（それだから住宅政策と都市計画が手をつなぎえなかつたというわけでもあるまいが），とにかく戦後10年間，住宅政策は都市計画とはなれて，独自の発展をしたが，この調整への努力は，なんら払われなかつた。

しかるに，住宅政策は敷地難に当面していまさらながら都市計画との提携の必要を痛感するにいたつた。また都市計画は，この10年間，戦災跡地の区画整理に日を追われて，この問題に対する検討を怠つていたのであるが国土総合開発法にともない，大都市問題を処理せざるをえない事態にせまられ，この問題と真摯にとりくまざるをえなくなつた。これによつて住宅政策と都市計画との緊密な連繋が今後とられようとする傾向になつてきたことは誠に結構なことである。

本論は都市計画の主流と思われていた衛星都市論を歴史的に検討して，その盲点と思われる衛星都市の限界と条件を明らかにし，都心団地は衛星都市論となんら矛盾するものでないばかりか，別個の根拠をもつものであつて，この二つが併行しなければならぬことを明らかにしようとするものである。この計画の根本理念は通勤という非能率，不経済，不健康，不便さを解消することにある。これを解消する手段として通常交通機関に期待をかけるのであるが，これは単に郊外電鉄会社の営利的マジックであつて真の方法ではない。真の方法は都市機能の適正配置によつて解決しなければならぬということを忘れてはならぬのである。

なお，衛星都市概念については近江哲男氏が詳細に論じられているから（都市問題昭和30年２月号衛星都市の概念），これを参照せられるとよい。ただし，その結論においては私と全く異なるものである。氏はこれを否定しているが，われわれ計画者にはなくてはならぬ重要な概念である。都心団地の概念もまたそこからでてくるのである。

都市計画主流の問題点

ここで現代の都市計画の主流を形成したアムステルダム国際会議を顧みる。ここで決議された７ケ条の決議というものの内容を要約すると，過大都市を造らないようにしたい。このため衛星都市を造り，母都市と衛星都市をひつくるめた地方計画をもつことが望ましいというのである。これは主としてイギリスの都市計画の伝統を踏襲したものである。そこでこの決議の奥に横たわるイギリスの都市計画を説明することは，この決議の方向を知るに便利なばかりではなく，同時にその盲点を探すのに役立つであろう。

古くさかのぼることはやめて，1898年のエベネザハワードの田園都市論以後をるみことで充分であろう。ハワードの田園都市論に刺戟されて1902年第一田園都市レッチワースのできたことは周知のとおりである。この田園都市は大都市の否定であつて，大ロンドンはもはやわれわれの住むところにあらず，田園都市こそ人間の住む場所であるという，ユートピア田園都市の思想である。これが一時わが国にも伝わり，田園都市論は多くのユートピアンをして垂涎せしめたことも周知のとおりである。

これが第２田園都市ウエルウインが1919年できるころになると，パトリック・ゲデスのエデンバラにおける都市と田舎の総合調査展覧会（1910年）の地方計画への示唆，1915年のテーラーの大都市から離れた工業村を衛星都市（Satellite Town）と名づけたことなどの影響をうけ大ロンドンの近くにあるウエルウイン，つまりいうところの，ロンドンの衛星都市なる小都市として誕生するに至つた。これが1924年のアムステルダムの決議の裏付を

なしたものであつて，ハワードの大都市否定に出発した田園都市が大都市と提携した小都市に移り変り，この小都市の建設によつて大都市の過大膨脹を喰いとめるという思想に進んだものである。

大都市の過大膨脹に悩む世界の各都市は期せずしてこの決議を満場一致可決し，それぞれ自国へもちかえつた。わが国もその例に洩れないのである。昭和8年，都市計画法が改正され，町村適用が可能になつたことはこれに基くものであり，衛星都市による過大都市防止は各国都市計画の金科玉条となつた。イギリスが戦後（1946年）新都市法を発布して戦後の復興を，その伝統に基いてやつていることは歴史的にみて当然といつてよかろう。

都市計画思想の主流は世界的にかくのごとくである。しかるに実際はどうか。イギリス以外の国々ではイギリスほどの歴史をもたないことにもよるが，衛星都市を積極的に助成するについて，どこかに踏みきりのわるいものがある。とくにわが国では，戦後の都市復興が区劃整理だけにおわり，住宅政策を含めた地方計画的見地にたつ復興計画に手がつかなかつたために，住宅政策は都市計画から離れて，独自の場当り建設に終り，都市計画は戦災地の区劃整理に終始したというのがわが国大多数の都市の実態であつた。また一時国土計画要綱といつた夢のごとき希望書において，東京や，大阪の人口を何百万におさえるといつてみたのであるが，すでに東京は8百万（区部でも約7百万）大阪は250万（何れも昭和30年国調）となり，過大都市はますます人口を抱擁するに至つた。つまり都市計画の金科玉条は単なるお題目にすぎないものになつてしまつた。しかし，衛星都市はありえないのかというとそうではない。東京，大阪には衛星都市らしいものがあるようである。それではどれが衛星都市か。衛星都市とは何かと聞きなおられると，じつはまごつかざるを得ないのである。そこでつぎのような問題点があげられる。

1. 衛星都市によつて，はたして過大都市の出現または過大都市のこれ以上の膨脹をくいとめえられるものかどうか。
2. くいとめうるためには衛星都市というものの性格構造はいかなるものであるべきか。その実現は可能なものかどうか。
3. ハワードの大都市否定から，大都市と衛星都市をひつくるめた地方計画という方向に進んだとはいえ大都市それ自体に対する分析が充分なされているかどうか。（日本では地方計画すら，首都圏以外には手をつけていない）

衛星都市とは何か

大都市に人口を集中させないために衛星都市を造るというのであるが，一体衛星都市とはどういうものか。

アムステルダムの決議案の説明者パードムは，「衛星都市は将来発展して母都市と連絡するようなものであつてはいけない。それがためには，母都市との間に永久に保存さるべき農耕緑地をもつか，または5乃至6マイル以上の距離をもつていて連続するおそれのないものでなくてはならない」といい，また，アンウインや，ホイットンのモデル計画案によれば，衛星都市は母都市と緑地を隔てて独立しているが交通機関によつて母都市および衛星都市相互間が連結されるべきものとされている。これらを綜合すると，衛星都市として考えられる属性は

1. 母都市と永久緑地によつて隔離されるか，連続するおそれのない距離をもつていること。
2. 母都市と交通機関によつて結ばれていること。

の二つになる。第1のことは独立都市であることを意味し，イギリスの田園都市から出発した歴史的のものであることをみるのである。独立とは地理的独立の外に市民意識の点からも，都市財政の点からも，職場の点からも独立したものでなければならない。ただ母都市との関係は，人間が外部より母都市に集中する勢力と，母都市より分散する勢力をここにくいとめ，かつ，母都市の勢力圏内都市として，産業面，文化面の直接交流圏に存するという性質のものである，といつてよかろう。こういうふうに定義づけると，母都市に接続した市町村や，母都市に大部分の職場をもつというようなものは，ここにいう衛星都市ではないことになる。

しかし，このように衛星都市を定義してみても，現実都市をさして，これが衛星都市かどうかと問われたならば，答に困るのである。なぜならば，大都市の勢力圏はまことに広大である。この広大な勢力圏内の市町村は，そのていどの差こそあれ，母都市たる大都市に連関しているのである。1933年クリスタレルが南独地方の都市配置を研究したところによると，町村群の中心に小都市，小都市群の中心に中都市，中都市群の中心に大都市が存在し，それがほぼ一定の幾何学的形態に配列されていることを認め，これをヘクサゴン・セオリーと名づけているが，大都市の勢力圏内の市町村は，いづれも大都市と直接的または間接的に連繋しているのである。いわば，それらはすべて衛星市町村というべきだともいえるのである。

今日，日本では大都市と境界を接続した市町村をも衛星都市といつているが，これはパードムなどのいう意味とはことなるのであり，したがつてイギリスのニュータウンとはことなるのである。ニュータウンでは母都市と相当の距離を隔てているほかに，工場と住宅をあわせて建設するものであつて，ロンドンの通勤を考えているのではない。わが国では，大都市に住宅地がなくなつた結果衛星都市を造るということは，住宅だけをつくることで，職場の分散に併行して住宅を分散するのではない。

職場は大都市にそのまま残存させたままで，住宅だけを郊外都市に分散させるというくらいに考えられている。

これは明らかにイギリス式の衛星都市でなく，「郊外に住宅を追放する」のであつて，それが衛星都市に人口を分散し，大都市の膨脹をくいとめようとする現代都市計画の主流に合致したもののように錯覚されていたのが最近までの都市計画の現状であつたともいえよう。いや現在でも，こういう考えの人々は専門家の中でも多数ある。しかし住宅政策と都市計画のつながりのないためにこの現状に深い反省をなすべき機会もなくて，戦後10年を過したのであつたが，たまたま住宅敷地難に当面して真摯に都市計画とのつながりの必要を認識せられてきた今日，はじめて，まじめに，都市計画に対する反省をよぎなくせらるるにいたつたということができよう。しかし，このような錯覚からはなんらプラスなものは生れてこない。

衛星都市であるための限界と條件

東京や大阪という大都市の勢力圏はおよそ70～50キロ半径圏と考えられる。大都市の中心への到達時間2時間という範囲は，直接，中心大都市と密接なつながりをもつている。これがメトロポリタンリージョンとよばれるものである。この2時間という時間は多少の用事をはたす一日旅行の限界時間である。もしこの時間距離から大都市へ通勤しようとすれば通えないことはないが，それはあらゆる浪費の上に立つ非文化的生活である。都市との密接なつながりとはじつは通勤のことではない。日常通勤のためには，できることなら10分乃至30分ですむような至近距離に職場をもち，ただ時には技術指導，社交，文化の高度享受，高級購買など高い生活活動のために大都市に一日旅行ができるというのが，大都市への密接な連関の内容であり，それが可能な範囲が，メトロポリタンリージョンである。もし交通機関の宣伝にのせられて通勤可能の2時間の範囲に人口がばらまかれるとしたらそれは日々大都市への交通ラッシュと産業陣の極度の疲労，経済的浪費，文化生活への基本条件たる余暇の欠乏症状をひきおこす以外の何ものでもない。であるから衛星都市たる条件はつぎのようにいえるであろう。

1. 大都市と将来一体となるおそれのない充分な距離を確保していること。
2. 大都市より2時間距離以内にあること。
3. 有業者の大部分の職場を30分通勤圏以内に有すること。
4. 通常の日常生活に必要なる都市的施設をその都市内に有すること。

以上のような目標で衛星都市に人口を集めようとするためには，新らしい職場を造ることが前提とならざるをえないのである。ただ日本にこのような衛星都市がないではないかという論者は，だから衛星都市などととりたてていう必要はないというのであるが，衛星都市は計画されなければできない都市なのである。計画が前提である。しかし計画といつても「通勤なき都市建設」という理想がなければ，このような計画は生れてこないのである。現在のわが国では，計画がないかもしくは計画に理想がないから，衛星都市ができないのである。しかし，衛星都市の建設は可能性がないのであろうか。

職場の分散はできるか

以上のべたところによつて真の衛星都市とは大都市の職場を分散したものであるということになる。職場をともなわない衛星都市は，いくら住宅を建てても，それだけではほんとうの意味の衛星都市にはならない。それは単に寝室都市であつて，長時間通勤をよぎなくせられ，独立した市民意識も発生しない。それは健全な都市とはいえないものである。それでは職場は容易に分散できるのであろうか。

現代における職場は大きく二つにわけることができる。一つは業務職場であり，他は生産職場である。

これらの職場が住居と分離したのは産業革命以来のことで，わが国では漸く明治の末期から，大正の初めにかけてはじまつたのである。

封建的，前近代的旧都市の周辺に集まつてきた工場と住宅は，旧都市に場末町を発生した。（これが実は今日問題としてとりあげられるべき地域である。都市発展形態におけるバーゼスの同心円説によれば，この地域を推移地帯と称している。今後この地帯を，この名称でよぶことにする。）これは旧都市の窓を閉鎖して，窒息状態においこんだ。旧都市内にあつた前近代的職場は住居と併用されていたが，住居が窒息状態においこまれたためと企業の高度資本化にともない，住居は企業業務から分離して，市外への逃避をはじめた。東京では山手郊外の住宅地化がはじまり，大阪では帝塚山地帯，のちには豊中芦屋の住宅化がはじまつた。この場合，旧市内にあつた業務は企業形態を資本の集積に比例して高度化しつつ，住居を分離して専用職場として残存することとなつた。この職場は都市の中心においてもつとも有利なところの業務である。銀行，会社，卸売商店，高級小売商店，事務所，官公衙などなどである。これと同様なことは場末町にも起つた。ただ，ここでは工場の規模が家内工業より拡大することによつて住居との分離ははじまつたが，これによる分散は旧市内とことなり，工場が逃避して郊外に分散し住宅があとに残された。とくに大都市に放射道路が設けられたことと，自動車，ことにトラックの発達したことによつて一層工場の郊外分散が促進せられた。

この住宅と業務，住宅と生産工場の分離，中心部住宅

と周囲部（旧場末）工場の郊外分散によつて，都市は，その地域を拡大し，旧場末の外がわに，住宅地，工場地を新たにつくりだしたのである。業務が残つた場所が都心であり，都心部のまわりにおいて，住宅のとりのこされたところが推移地帯であり，その周囲が新市街地で，ここでは住宅地と工場地がおおむね分離しておのおの特徴ある市街を形成しているのが，今日の大都市の通常の形態である。

この場合の工場の分散逃避を衛星都市にみちびく手はないかどうか。これを大都市のすぐ外殻に定着せしめるのでなく，この遠心的な自然の力を誘導して，これを一定の距離をたもつた衛星都市へと導きうるならば，これに併行して住宅を建設し，一定の人口を，ここに定着せしめることが可能であろう。このことは，他より大都市周辺へ集まろうとする工場をここでくいとめる場合にもいえるのである。ただ，問題は今日以後の工場は漸次オートメーションの傾向をもつているから，ただちに多数の人口の雇傭を期待することは困難にむかうであろうことである。

かくて，一定の方策を樹て，工場の立地条件を改良し有利な条件をもつて誘導するならば生産職場の分散はあえて不可能ではない。したがつてかかる方策をもつて衛星都市の建設は可能であるといえる。その例はニュー・タウンにみられる。

しかしながら，他面，業務職場はこのようにして分散することはできない。依然として都心に残存する。これを中心とした考案が都市計画において真摯に検討されていなかつたことを，ここに指摘せねばならぬ。

工場分散が自然崩壊の傾向を誘導することによつて可能であるように，都心部においては，推移地帯の自然崩壊に目をつけるべきである。その自然的傾向をいかにして誘導するかが，この問題解決の鍵であり，これが都心部再開発と呼ばれるものである。

業務地域をめぐる問題点

衛星都市が前述したように，工場と住宅との併用建設でできるとしたならば，これで大都市の人口問題が救われるであろうか。否と答えざるをえない。それは業務職場が都心に残され，一度都心部から逃避した住宅およびその附近に集まつた住宅の人口は，夜があけるとともにもとの都心へ舞いもどり，職をここに求めなければならないからである。今日の実情は完全な衛星都市というものはなく，それは単なる住宅都市であり，それは都心の業務職場と大都市周辺の通勤者のねぐらにすぎない。大都市の交通地獄はこの意味で２倍のラッシュ症状を示しているのである。そしてこれを世人は交通機関の不備に帰している。交通機関の当事者は嬉しい悲鳴をあげている。そして，その改善を約束している。けれども，これは，交通機関の改善ではどうにもならぬことを警告したい。交通機関が，この世人の非難に答えて便利に改善したと仮定する。この交通機関はその沿線にさらに多数の人口を抱擁し，やがて，また，（というよりはさらに）交通の雑沓を来たすのである。今日，１桁の雑閙を改善した結果，つぎにくるものは２桁の雑閙である。これはいたちごつこである。これが交通機関というものの性質なのである。今日の交通の雑閙は交通機関の進歩がもたらしたものであることを知らねばならぬ。

それゆえ，これを解決する方法は一方においては，工場を中心とした衛星都市の建設であるが，他方において業務地域に集まる雑閙を解決するために都心をとりまく推移帯に目をそそがねばならぬ。しかるにこれに対する都市計画は空白であつた。漠然たる衛星都市にのみ目を奪われ，しかも衛星都市の効果の前提が生産職場の提供にあるという認識がなかつた。この認識があるくらいならば当然業務職場に対する考案もなさるべきであつた。

業務地域，すなわち都心と，それをとりまく推移地帯とは切り離すことのできない関係にある。もとをただせば，都心は旧市街，推移地帯はこれをとりまいて工場と住宅が建てられた場末であつた。それがいまでは，いづれも都市の中央に位し，その背後には広い住宅地と，工場地の新市街をもつているのである。その内部構造を分析すると，住職一体であつた旧市街はいまや住宅が分散して業務専用地区となり，推移地帯は工場がぬけ出してとり残された住宅は，市外に逃避することを許されないところの低収入階級の，不良住宅であり，あるいは逃避するまでに発展しえなかつた家内工業または小規模工場である。これらの工場は，周囲の低収入階層の低賃金により，低収入者は，これら工場の工員，または自由労働者，または都心部に近いがゆえになり立つバタヤ，小修繕業，小サービス業に従事している。いわばこの地帯は都心の近代化と対蹠的な前近代的な存在なのである。スラム或は老朽地帯という地区は単にその生活様式や，建物の老廃からのみいわれるのではなくて，その前近代的な推移地帯に存在することに重要な特性があるのである

この地帯は都心に比較して地価は急激に低下するが，都心との分界線は漸次外方に移動し，都心の膨脹につれて，この地帯もそのまま外方に移動するか，もしくは都心に浸蝕される性質をもつている。それゆえこの地帯を再開発するならば，その一部は都心を構成し，その一部は都心の業務職場に対する直接の住宅地と化するのである。業務地域の所要人口を減少せしめるには業務地域に存在する必要のないものを排除することももちろん考えられてよい。（業務の性質が分割しうるときはこれを別都市にすることも考慮せられる。ニューヨークとワシントンが別々であることは，東京に対する一つの示唆である）が，その必要な人口をどこに定着させるかについてはつぎのように考えていつてよかろう。

右　図　説　明

不良住宅　10戸以上 50戸以下　密集地
不良住宅　100戸以下　密集地
不良住宅　300戸以下　密集地
不良住宅　301戸以上　密集地

1. 業務地域はすでに逃避した者，および新らしく定着した者の都市への移入，つまり昼間移動によつて構成せられるのであるから，少くとも新加入者に対する住居は，これを大都市の近隣郊外に求めず（大都市をますます膨脹させる）またさらに遠く離れた住宅都市に求めず(通勤が大となる),都心に近く設ける。
2. これが敷地としては推移地帯の再開発を考える。これは郊外よりも地価は高いが，その都心に近い部分は都心化し，その外側に住宅地を造ることによつて，都心化の部分の経済価値の上昇によつて，住宅における家賃を低下せしめることができる。
3. 高層化し，収容量を増大せしめ，都市の不燃化にも資する。
4. したがつて，これを事業化する場合はもつとも都心に近い団地をとり商業地と住宅地とを同時に造成するか，またはプール計算にする。

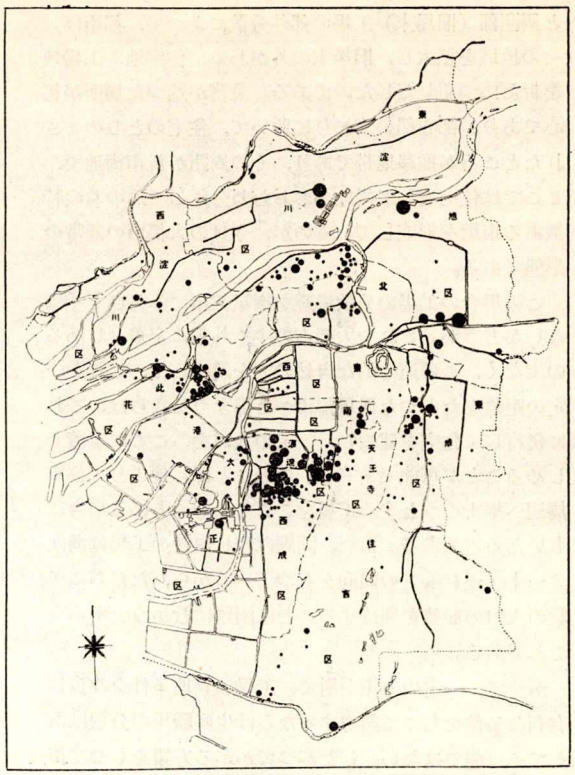
近頃方々の衛星都市に，都心所在の銀行会社が社員住宅を建設しているのをみうけるが，これは誤まれる衛星都市観であるともいえるし，また都心団地のないためのやむを得ざる過渡的事態だともいえる。

また衛星都市と称して，電鉄会社や生命保険会社が共同して，大都市より離れた場所に住宅を建設しようとする計画が方々にあるが，これらは，生産職場や，大都市中心部への通勤をねらつた悪辣なる郊外電車の営業政策であることを看破しなければならない。同時にこれは10年前の復興院総裁の言を思い出さずにいられないのである。

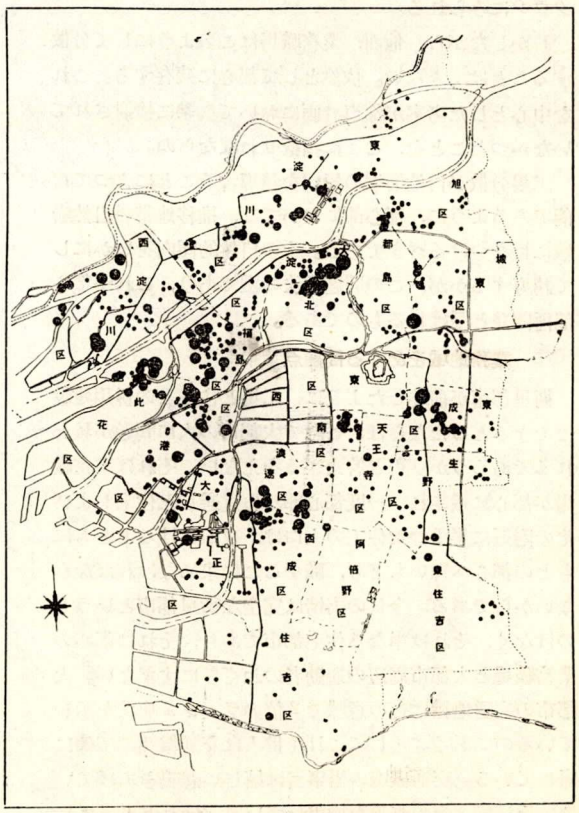
結　　び

以上によつて，将来の大都市の住宅地計画は，生産職場と併行した衛星都市の建設と，業務職場に密接する都心部の再開発との二本建てとすべきであるということをのべた。

都心団地に着目されなかつたことは，誤つた衛星都市―住宅都市―によつて理論が蔽いかくされていたからである。今後これが成功するか否かは正しく理想に満ちた，衛星都市が考えられるか否かにかかつている。最近建設省が都心の再開発にのりだそうとしているときくのである。もし単に



第１図　大阪市内戦前不良住宅地分布図
（1954年大阪市住宅年報による）



第２図　大阪市内戦後の不良住宅地分布図
（1954年大阪市住宅年報による）

衛星都市に手を焼いたから，そして都心の近くに空地がありそうだからそこへ住宅を建てようということが再開発の動機であるとしたら，もう一度衛星都市と都心団地とが，住宅の供給対象を異にし，またしなければならぬ別々の仕事であるという点を回想してもらいたい。

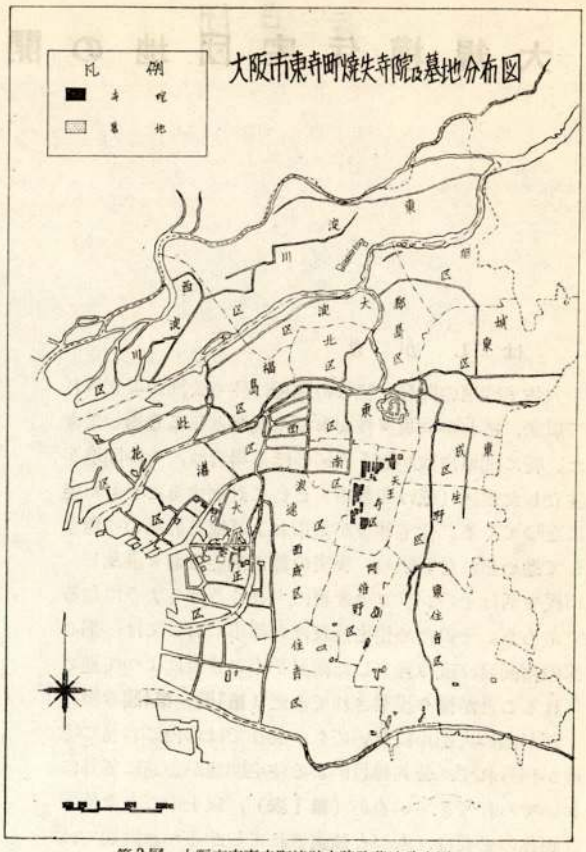
以上は一般論ではあり，また抽象論にすぎたきらいはあるが，現在の都市計画界でこれまでは，あまり方法論的考案がなされていないために，ややもすると目標を失い堂々めぐりにおわることが多かつたと思うがゆえに，あえてこれを試みたのである。

× × ×

最後に大阪を例示しよう。**第1図**は戦前の不良地区配置であり，**第2図**は戦後の配置で，ともに大阪市の調査にかかるものである。戦前の配置をみるに（1954年大阪市住宅年報による），333団地17,896戸でこれは明らかに，旧大阪三郷の周囲に存する推移地帯であることがわかる。その中心にあるのが大大阪の都心，すなわち業務地域で，これはほぼ旧三郷の地区に近いものである。戦後はさらに不良地区が増加して649団地，22,905戸となつているが，これは，戦後建設された応急バラックが追加されたわけである。かかるバラックは当時の交通事情では都心に近くなければ成立しなかつたので，たまたま推移地帯に建設せられた。これを反面からいえば，推移地帯は，かくも都心と密接したものであり，交通機関の介在を不要とする便利な地帯であるということがわかる。**第3図**はこれも旧三郷の周囲に存在した寺町の内，東寺町のみをかいたものであるが，これは不良地区とは別である。松平忠明が300年前に集めた寺町は今度の戦争で壊滅したがその復興はとうてい昔日のようには運ばれない。そのために貴重な大阪市内に焼跡地として放りつぱなされているのである。この土地には幸に税金がかからないのであるが，今日の固定資産税の本筋からいえば当然税金がかけられねばならぬところである。この不経済を救い，土地の有効利用を計るためには，この土地も再開発の対象とすることが至当である。これは寺院，墓地を含む広大な敷地である。このためには単なる補償でなく，寺院の新らしい体制を考え，これを綜合した合理的，近代的な葬祭方法および宗教活動を考えねばならぬ。名古屋市で行われたもの，またはかつて戦争中，静岡大火のあとで行われた方法は参考となるであろう。

大阪市内へ各ターミナルを通じて流入する1日30～40万人の大部分が業務地への通勤者であることは都心部再開発の緊要であることを物語るものである。（1956・6・8）

（筆者　大阪市大講師　工博）



第3図　大阪市内東寺町焼跡寺院及墓地分布図

書評　稲村耕雄著「色彩調節」

色彩調節の分野はまだこれからの領域である。創成時にありがちの独断がまだまだ多いけれどもこの分野が発達するにつれて色彩を扱う場合の錯誤が急激に減つたこともまた事実だ。独特の色彩でアクロバット的コントラストを意図する方は別として，普通の色彩はこれで何とかこなせるのである。いつも形と色の調和でものを考える建築関係者はもつとこの分野に力を入れて更に腕をのばしてほしい。独断が多い点はそれによつて次第に消滅するに違いないからだ。所謂色彩調節家にも各種各様の主張をする人がいてそれがへんに独断をふり廻されると迷惑な場合もある。だが，この本の著者稲村氏は建築に対して良き理解をもつ方の旗頭だと私は思つている。この本はいかにもハンデイすぎて，この分野の成果を網ラするところ迄はとても行かないが，調節の場合の考え方は最近の実例も入れて便利にまとめられてあり，巻末の諸表もうまく使える。同著者の岩波新書版「色彩論」は一般向きの良書として名が高いカ，これは実習家向きで便利だ。

但し刷り込みの色刷り頁はやはり雰囲気はでているが，印刷としては失敗。この種の本を見るときは手元に確実なマンセル色票をまづ用意しないと無意味である。ついでながらアメリカもののマンセル色票は学生版で1万円はするが是非おすすめする。日本にも取扱専門店がある。（S）

（オーム社発行・¥ 220.）

大規模住宅団地の開発

西山卯三
絹谷祐規

はしがき

大住宅団地の開発，経営の問題は住宅公団が設立されて以来，にわかに現実性をおびた問題として登場してきた。特に団地戸数が数千戸にのぼる場合は，その団地が独立した地区（或は新都市）として計画することも可能になつてくる。住宅建設が都市および地方計画の一環として進められない限り，現実の都市機能は益々混乱し，市民生活はそのシワヨセを更に大きくうけるようになるであろう。そのため住宅建設は大都市においては，都心部の再開発，或は独立した衛星都市の建設によつて進められることが種々提案されてきた（**第1図～第4図**参照)。

わが国の大都市においても，現在では市内に容易に宅地が得られず，公共建設による住宅団地が急速に郊外においやられてきているが（**第1表**），以上のごとき住宅計画化の必要は，もつと強調されてしかるべき問題ではなかろうか。しかし，現実の問題として，公営，協会，及び公団住宅が大都市の住宅難対策として，建設をいそがれており，郊外の公団住宅の建設がすでにはじまつている。都市および地方計画の一環として住宅建設が行われていない現状の下で，郊外に住宅を建てることは，大都市の通勤圏の拡大をもたらすだけであり，特に協会住宅，公団住宅入居者層になると大都市業務地へのサラリーマンの率は一層顕著になると考えられるから，公団が大都市の周辺に大団地住宅を建設することは，当面通勤都市（Bed Town）の育成という結果になるであろうと予想される。従つて，将来，そこが，衛星都市として存立できうるような産業施設をもつようにしてゆく場合，この団地の性格をいかに変えてゆくべきか，一応は予想されねばならない。かくのごとく，現在郊外に大団地計画を行う場合は，当面の問題である住宅建設計画と将来の都市計画とをどう適合させてゆくかという，何か錯倒したようなことが問題になるのである。

本稿ではかかる条件の下で進められた京大西山研究室の香里団地計画を例に，郊外大住宅団地の当面の問題を紹介したい。

団地の立地條件

入居者の大部分は，大都市への通勤者である。特に協会，公団住宅のごとく，かなりの高家賃で，しかもR.C.アパートであるという条件では，都心の業務地へのサラリーマンが多い。すなわち団地の立地条件として，

i) 母都市の都心部までの通勤時間が1時間以内にあること。京阪神の公営住宅，協会住宅の申込者を対象に調査した結果でも，かかる限界は明瞭に伺える。* 都心部からの距離でこのことをみるために大都市周辺の都市の性格をみると，15 km 圏内は殆んど全部が通勤都市，15～30 km 圏内では通勤都市，独立都市が半ばを占め，30 km 圏以上では独立都市となつている。**

ii) 住宅地としての環境がよいこと。協会住宅などの申込者について調査してみると，土地の環境，住宅設備というものが大きなウエイトを占めているのがわかる。こうしたかなり高家賃を払つてアパートに入るという層は，環境を大きなfactorとして考え，通勤時間が少々のびても，環境のいいところだつたら入りたいという結果が出てくる。*（この場合も1時間以内の枠内)。この中には，その団地の存在する

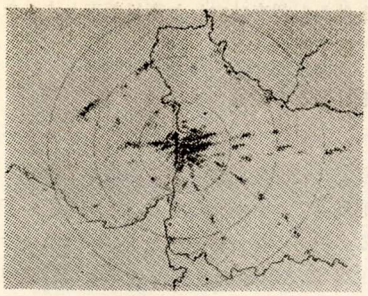
第1表 大阪府営住宅の建設用地

年度	取得総坪に対する市内取得比	市内取得に対する宅地比	全取得に対する宅地比
21	—	—	—
22	69.27	100.00	76.83
23	60.56	100.00	60.03
24	35.54	56.44	63.94
25	33.15	52.77	50.32
26	28.24	66.73	50.79
27	16.36	19.57	53.59
28	3.55	8.63	29.50
計	28.57	20.11	48.92

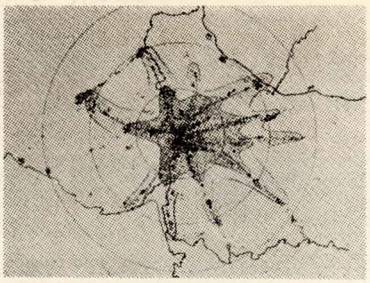
大阪府住宅年報　1954版より編

* 日本住宅公団 "公団住宅の供給対象に関する研究,,
京大西山研究室　1956.4

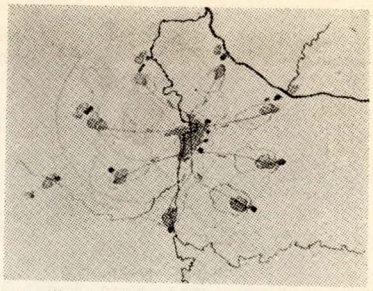
** 「大阪市を中心とする衛星都市の成立条件」都市計画 1954.3号
町田保「東京を中心とする衛星都市について」都市計画 1953.3号
—大阪市および周辺都市の構成に関にする研究—



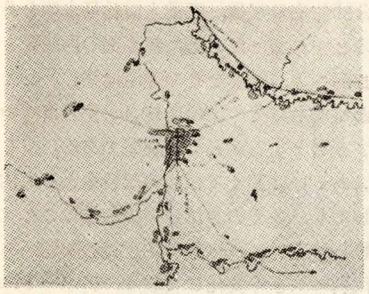
i) 1914年のプラーグ



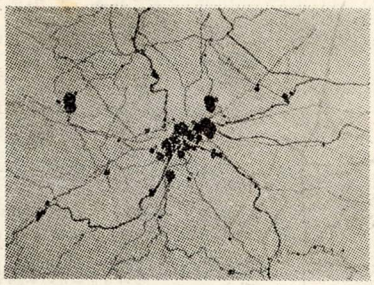
ii) 現在の発展傾向



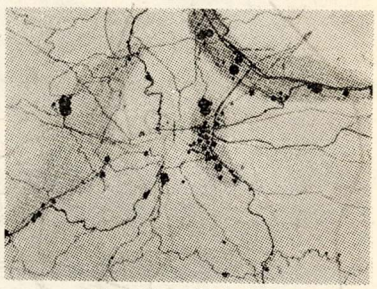
iii) 可能なる解決案，中央地区の衛星都市への分散
他の解決法として帯状地区への分散が考えられる



v) 衛星都市，帯状地区への分散を結合した解決案

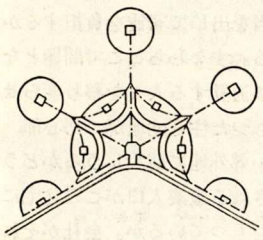


v) 現在の産業分布



vi) 将来の産業分布

第1図 首都計画（プラーグ）：チエツコ計画学会 1945

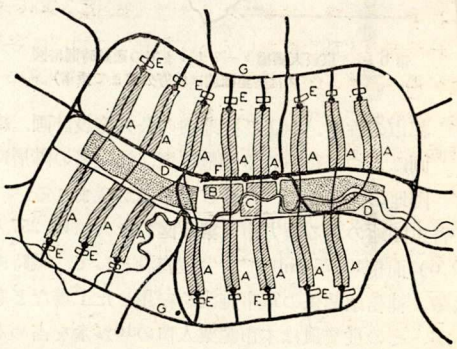


第2図 レイモンド．アンウイン；
衛星都市をもつ中央都市模型図

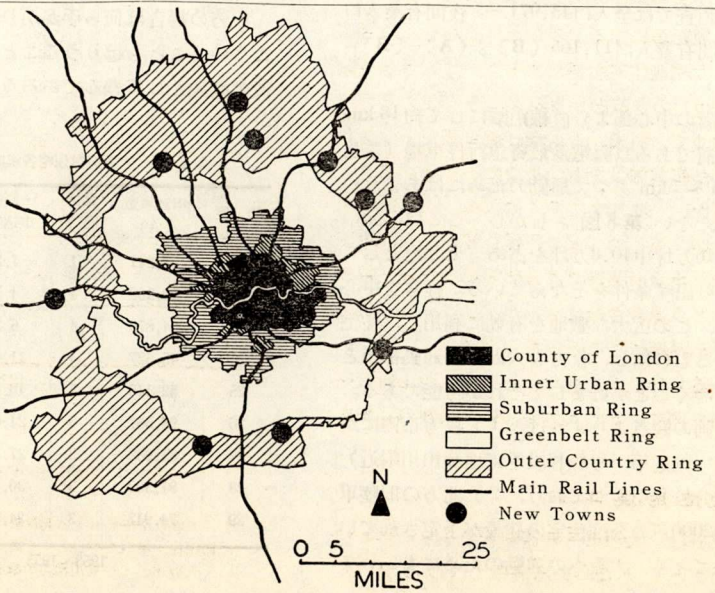
PLAN FOR LONDON

by the M.A.R.S. Group

A Residential Units
B Main Shopping Center
C Administrative and Cultural Center
D Heavy Industry
E Local Industry
F Main Railway and Passenger Stations
G Belt Rail Line



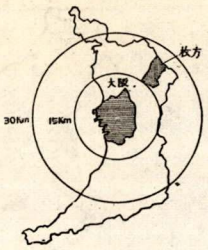
第3図 ロンドン計画 MARSグループ案



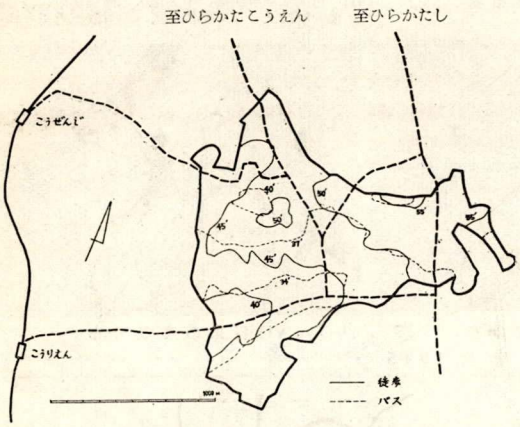
第4図 大ロンドン計画1944

第1図 S. Giedion
"A Decade of New Architecture" より

第2図～第4図 Gallion "The Urban Pattern,, より



第5図　枚方市の位置



第6図　京阪天満橋ターミナルまでの通勤時間帯図
（バスは香里園或は枚方公園まで乗車）

都市の性格，および団地内の公共施設計画，緑地計画によつて得られる団地環境，居住者の階層による団地の人的環境，こうしたものが含まれる。

香里団地のある枚方市（**第5図**）は人口48,257人（S29.6）面積40.75 km² で，生産施設として，戦時中の造兵敞，補給敞関係の軍事施設を転用した工場などを有するが，その従業員は本市産業人口の10%余を占めるにすぎず，大阪への多数の通勤者をもつた通勤都市といいうる。（S25国勢調査では全人口43,971，　夜間有業人口16,057（A）昼間有業人口11,165（B）。(A)−(B)=+4,892)

この団地は大阪の中心部より直線距離にして約18 km，大阪への高速鉄道である京阪電鉄最寄急行停車場（香里園）まで1.2 km ～ 3km あつて通勤のためにはあまりいい条件とはいいえない(**第6図**)。しかし，ここは，元の火薬製造所跡の46万坪中40.8万坪を占め，大団地としての好環境をつくり出す条件をそなえている。経営を中心として考えれば，この広大な敷地を有効に利用し，住宅地として魅力あるものにし，枚方を大阪への通勤都市として，育成してゆくことが好ましくそれが可能である。

しかし地方計画の観点よりすれば，1）枚方市内にかなりの工場適地（国道第一号線移設予定地藤田川附近）文教施設（阪大分校）をもつており，2）北方の旧陸軍補給敞あとに約2000戸の公団住宅の建設が予定されている。3）前記のごとく，大阪への通勤のためにもいい条件にない。この条件から将来独立した衛星都市とすべきところである。（**第7図**）

将来の都市計画との関係

現在はで大阪への通勤都市となり，かつ将来この地での産業計画により，この団地居住者がこの市の工場あるいは業務地への通勤者でおきかえられることが可能かどうかが問題である。枚方の場合藤田川および国道第一号線移設予定地に工場(軽工業等)をもつてくると(**第7図**中央部)，通勤の問題は割合容易となり，徒歩通勤が可能である。しかし公団住宅の家賃，産業人口給与水準をあまり変化ないものとすれば，たとえ，都心部の再開発を同時に行つて都心部への通勤者をその住宅に移し，ここの住宅をあけたとしても，その後の居住者が枚方市内の生産施設に通勤する層となるかどうか疑問である。少くとも職員クラス，あるいは若くて相当の給料をとる労仂者は入居するとしても，多くの労仂者を吸収することは不可能であると思われる。これ以外に住意識の問題があるが，これは時代別に大きく変化しており，アパートに居住したいという層は年々増加しており，公営住宅申込者数の増加もこれをうらがきしているから問題はないであろう(**第2表**)。したがつて，将来枚方に工場をもつ会社の方で，公団住宅を買取つて給与住宅として経営するか，従業員に住宅手当を出して家賃を負担するかすれば以上の問題は解決する。すなわちここで問題となるのは

i. 都心の業務地に通勤する人々を移り変らせるだけの施設と条件をもつた住宅団地が，都心部，あるいはより条件のよい郊外地に建設しうるかどうか。

ii. 新らしく予想される産業人口がこの住宅に入居しうるだけの収入をもつているか。会社がそれを負担しうる能力があるか。あるいは会社として分譲をうける意志があるかどうか。

枚方の場合は何ら手がかりが得られなかつたので一応こういうことも起りうることを想定するに止めたが，今後の問題として残るであろう。

第2表　大阪府営住宅各年度別申込者数および当選率表

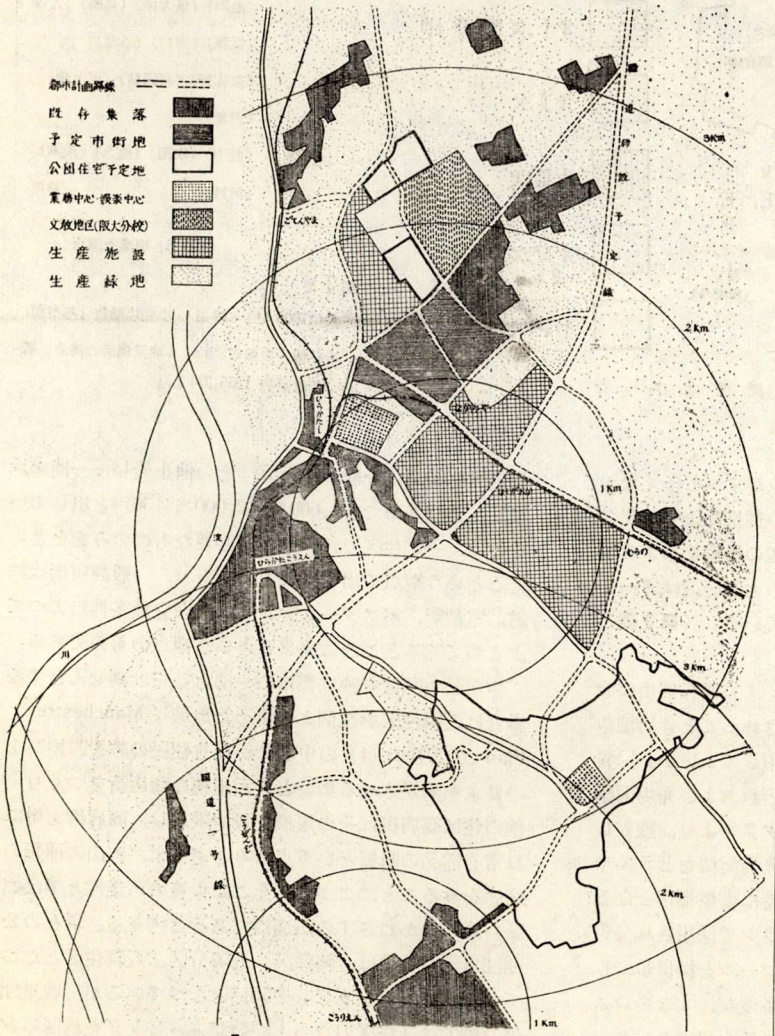
年度	申込者数 (A)	受付回数	一回平均申込者数	当選者数 (B)	当選率 (B／A)
21	7,241	1	7,241	200	2.76
22	19,162	4	4,790	400	2.08
23	24,875	4	6,212	2,198	8.83
24	45,627	4	11,407	1,465	3.21
25	52,146	5	10,429	2,039	3.91
26	98,567	5	24,642	1,800	1.91
27	81,932	3	27,310	1,626	1.98
28	91,302	3	30,434	2,644	2.89
29	74,947	3	24,982	2,538	3.38

1953～1955　大阪府住宅年報

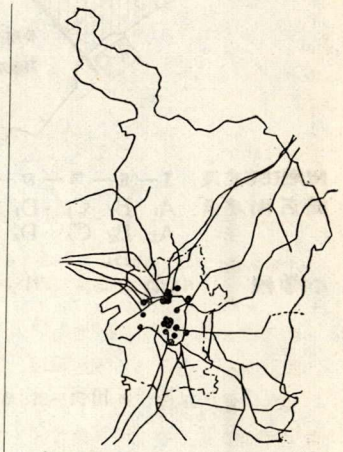
団地の開発の順序と商店街

上述の問題とも関係があるが，この団地の開発の方法特にその開発順序によつて，周辺部に大きな影響を与える。いつも問題になるのは，周辺部の地価の値上りと，乱雑な商店街の発生であるが，われわれは第10図(次頁)のごとき，開発順序を考えた。すなわち，団地を中心部から開発し，そこに強力な公共施設，商店街を設けることによつて，この団地を魅力あるものにし，通勤路線（香里園停留所―団地入口）あるいは団地周辺の主要道路の沿線に発生するであろう乱雑な商店街を防止せんと務める。特にこの場合，誘致距離を短かくすることを考えて方々に小商店街を分散配置することよりも，最初から十分魅力のあるものにするため，一定規模をもつた中心商店街を設け，住宅建設が進み，団地環境がととのうにつれて方々に分散して増設してゆく方法がとられるべきである。居住者の方からは買物距離，規模（業種，商品の程度）値段，娯楽的要素といつたことが主な問題としてとりあげねばならないが，一方，商店の経営法も大きく影響するので，購買力の計算，商店の賃貸方法，分譲方法を十分に考慮する必要がある。

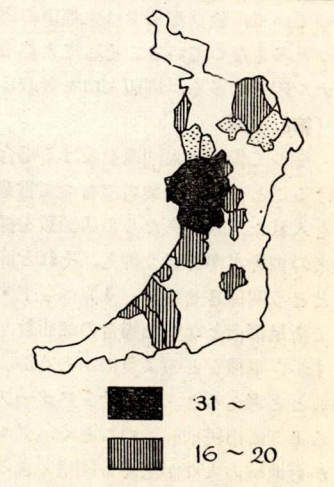
R. Nicolas の City of Manchestre Plan では居住者購買力から必要商店数を計算し，* 人口10,000当りmin30軒（86acre）をとり，消費水準が上昇するに従つて商店を増設する（予定地 1.44acre）方法をとつており，商業地の最適規模が，もつとがつちりと決定するまでこの空地は風致公園として利用される。総じて，外国の人口当り商店数に較べ，日本では半失業人口が小店舗をかま



第7図 枚方都市計画（案）

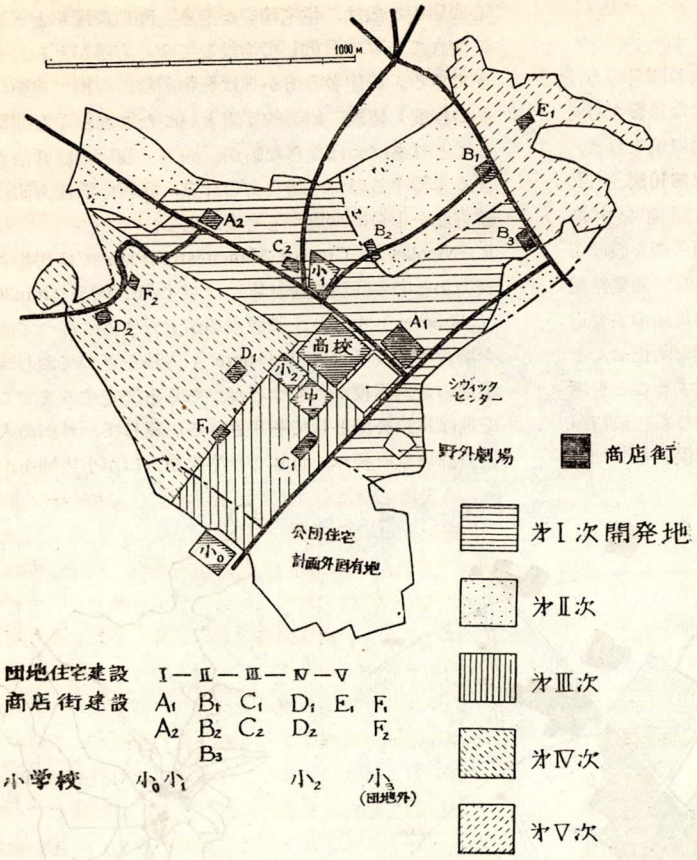


第8図 店舗数100以上の商店会の分布図
小林博「大都市における商業機能の構造」都市問題研究 1955.2号より



第9図 人口1,000人当りの店舗数都市別分布

* 一世帯当り消費高→全人口についての全年消費（C）→（C）のうち近隣地区で消費される割合（D）（食料品80%パンおよび菓子60%肉屋80%etc）→近隣住区内の全年消費（C×D）→第1次中心，及び第2次中心一店舗当り推定売上高→第1次中心，および第2次中心店舗数



第10図 団地開発順序

人口1000人当り店舗数	都市名
31以上	大阪 名古屋 津島 飯田 甲府
	長岡 米子 明石 桑名 岐阜
	高田 上田 栃木 伊勢 新宮
30～26	東京 神戸 磐田 川越 新発田
	八王子 豊橋 柏崎 金沢 七尾
	和歌山 津 諏訪 上野 奈良
	(立川)
25～21	静岡 媛路 三島 小田原 新潟
	加古川 熊谷 高岡 日田
	(平塚) (西宮) (武蔵野)
20～16	(堺) (岸和田) (布施) 臼杵
	(池田) (泉大津) (高槻) 人吉
	(貝塚) (守口) (八尾)
	(泉佐野) (富田林) (尼ヶ崎)
	(芦屋)
15以下	(豊中) (吹田) (枚方) (茨木)
	(伊丹) 鈴鹿

1951年 事業所調査

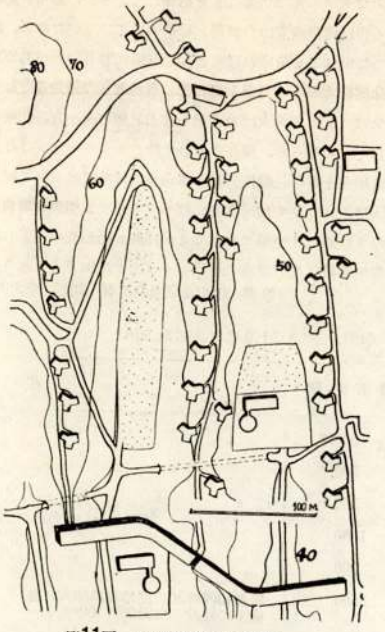
第3表
人口1000人当り卸売・小売店舗数（都市別）
小林博「大都市における商業機能の構造」都市問題研究 1955.2号より

える傾向があるから人口当りの店舗数がずつと多くなつている。しかも，この店舗数は都市の性格によつて異なつていて，独立都市では大都市の周辺の通勤都市よりずつと多くなつている。そして大都市の大商店街はターミナル附近に多く，周辺人口を吸収している。（第3表）（第8，9図）

従つて新しい大団地を設ける場合，1）既存都市におけるごとく，半失業者でもつて営業されるごとき店舗数を入れた，人口あたりの店舗数を採用してよいか。2）将来の消費水準をどう押え，それと商店数および売場面積とどう関係させるか。3）ベッド・タウンより，独立して衛星都市となつた場合の商店数，売場面積をどうふやすか，業種をどのようにかえるか。特に衛星都市となることと考えると，マンチェスタープランで採用されているように市民ホールのごとく，アルコールを提供し，しかも地域の人々が楽くし団欒できるような，大きいコムミュニティ・ホールを設ける必要があるのではないか。4）衛星都市となれば，教養，娯楽中心が必要になるがそれをどう考えるか。……が問題となる。

現在までの近隣住区における商店数の試案では 2,000 世帯当り50戸（一般食料品37，その他小売13——楠瀬氏案），公団基準でも1,600戸～2,000当り50戸と出しているのは，一応住区では，最少限必要なもののみをととのえるという観点で出されたものであり，一般商店街は鉄道，電鉄駅，バスターミナル etc 自ら立地条件によつて決まつてくるところに出来るという観点のものである。

すなわち団地を独立都市の一部として計画せんとする場合は近隣住区を数個よせ集めた地域（Manchestre Plan ではDistrict）の中心にかなり住民の教養，娯楽上の要求を満足させる施設と，大規模な商店街をつくり，他の住区商店街はその規模を最少限とし，商店街を単に日常必需品の購買という点のみと考えず，沢山の種類の商店をみることによつて，そこに投資の可能性と半ば娯楽の意味をかねさすのが適当であると考える。現在の公団団地設計基準は，隣保区，近隣分区，近隣住区となつており，住区ショッピング50戸となつているが，香里団地計画では4住区のうち1つのショッピングを地区のショッピングとして100戸（最初50戸）とし，ビアホール酒場をもつけ加え同時に市民劇場，野外大劇場も計画した。



第11図　児童公園計画の1例

公共施設の意義

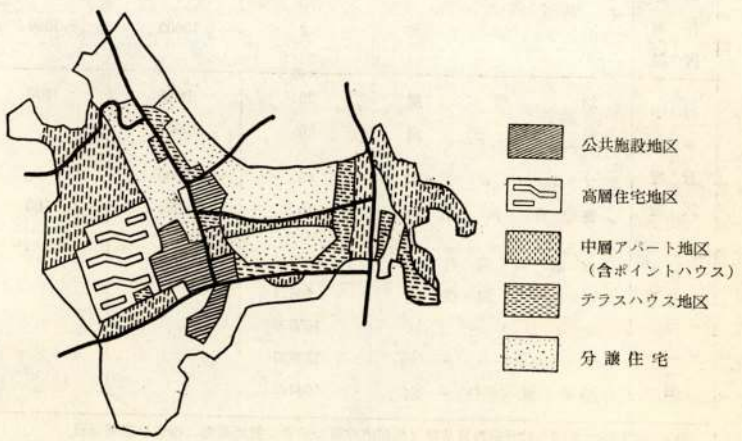
公共施設は一方，近隣関係を正常にし，人間関係の上からも居住条件を高めてゆく重要な意味を有する。現在までの団地計画の点では，かかる配慮が少なかつたことを認めねばならない。例えば，「屋上に物干台があつても，よく盗難にあうので，自分のものが盗難にあわなくても，人にうたがわれるのがつらいから屋上に上らぬ」というのや，「ダストシユートの始末でとかくいざこざが起りがちである」ということが問題になるのをみても判ることであろう。

とくにこれら公共施設の利用という点で大切な問題を提起するのは，幼児，児童のための公共的生活空間であり，これらは，彼等の身心の発達，とくにその社会性に大きな影響を与えるからである。とくに遊び場の不足，規模，配置の不適正と指導の欠除とは，子供の間に不必要な対立とセクト化を齎らし，折角の施設が有効に利用されぬばかりか，マイナスの結果を齎らし，そのシワヨセがとくに年少者，弱力児の上にきて，子供の劣等感をつよめたりする結果になりがちである。*また共同住宅団地では，「棟間に遊び場を設ければ子供の声で喧ましいとの意見が出るし一ケ所にまとめれば，子供の看視ができない。」という苦情がでたりする。これはやはり現在までの通説になつている各年令段階別に遊び場を与え，お互いに干渉しないような配慮が必要であることを示しており，大団地住宅では実行可能のことである。我々の香里団地計画では土地の利用度を高め，かつ，遊び場を有効に利用させるためつぎのごとき計画原則をたてた。

1. 人口1,000～1,500人に1つの割合で児童公園を設け（近隣分区に1～2），サービス半径が200m以内でおさまるように計画し，これに幼稚園を併設し児童，幼児の遊戯指導と，公園の管理を担当してもらう。
2. 傾斜地にあつては，谷間と尾根部分とに遊び場をわけ，児童公園としては谷間を相当広くとつて，ここで動的な運動を満足できる様，施設をととのえ，幼児の遊び場は尾根の小径に沿つて，プレイロットを各棟に附属して点々と設けた。（各棟の出入は尾根より）（**第11図**）
3. 少年（高学年児童）の静的遊戯は，児童公園および周辺の緑地でおこなわれるが，球戯などのためには，小，中学校運動場，近隣公園，運動場を利用することを考えた。（この場合，サービス距離より，必ず使用できる規模の方が問題で従つて，これらは現在の都市の標準よりも幾分高くなつている。）

すなわち，これによつて，年少者に年長児童によるアツピの圧迫を感じさせず，のびのびとした空間をつくり遊戯指導を行うことによつて，児童のおちいり易い地域別，年令別のセクト化を防ぎ，集団住宅団地における新らしい生活のあり方，公共施設利用のモラルを身につけさせてゆくことを目的としたのである。

また，公共利用という点で多分に問題を含んでいるのは共同住宅宅地である。これは現在まで公共の利用ということであれるにまかせている例も多々あつた。**12図**は香里団地計画に於ける宅地分布図であるが，中層及び高



第12図　土地利用図

* 綱谷・鍛治「幼児・学童の遊び場に関する一考察」建築学会研究報告31号
綱谷・早川「児童遊び場の配置に関する系統的因子」建築学会研究報告33号

層アパート地区では宅地の管理と，中・高層共同住宅居住者が一応に訴える土への接近という2点を統一し，かつ土地を生産的に利用するために，分区園として居住者に管理，耕作を委ねる方法をとつた。

最後に香里団地計画における施設配分を**第4表**に示そう。

むすび

以上に，香里団地計画の問題点の概要を紹介しながら大団地開発の諸問題を指摘した。とくに戦後になつて，R.C アパートによる大団地が建設されるようになつたことは，住宅建設計画の面における大きい前進の芽をはらんでいることを意味しているが，都市計画，地方計画，あるいは建設産業の合理化と結びついていないために，現在では住宅をただ単によせ集めたにすぎない結果におちいりがちである。とくに公団住宅がその対象を都心部の業務地への通勤者としていることは，公団による郊外大団地開発を都市計画の面から，悲観的にせざるをえない。もちろん，現在においては，サラリーマンはなお郊外へ転出する傾向を有し，職住分離の傾向が阪神地区において伺えるが，都心部へ住みよい住宅地，あるいはサラリーマン労働者階層にとつても住みうる快適な住宅地にすることが同時に行われぬかぎりわれわれのもつ住宅建設と都市計画の矛盾がますます増加するであろう。

（筆者　西山：京大助教授　細谷：京大大学院）

第3表　香里団地計画第3案施設　（総戸数 5494，一戸当り4.0人，人口21,976）

	施設名	施設数	敷地面積	建築面積	備考
団地中心施設	市役所出張所	1	300坪	200坪	
	公民館	1	1000	500	
	保健所	1	600	300	
	市民劇場	1	1500	1000	
	公衆浴場	1	300	200	
	商業地域	1	3500	2500	最初1000坪50戸団地規模増大に従い徐々に建設して2500坪100戸
その他団地内施設	市民病院	1	1500	300	
	老人ホーム	1	800	200	
	警察署	1	300	150	
	消防署	1	300	150	
	大野外劇場	1	3000		団地外よりの観客吸引
	園芸指導所	1	300	150	
	綜合運動場	1	6000		高等学校運動場を兼ねる
	高等学校	1	(11000) 5000	1500	
	中学校	1	7000	1000	
	近隣公園	1	4000		
	風致公園	2	40000		周辺部傾斜地
	分区園		10000		
近隣住区中心施設	コミュニティーセンター	4	8000	4000	商店，郵便局，診療所 集会室，図書館分館
	小学校	2	13000	1600	運動場は放課後，休日には開放 その他団地外に2小学校を建設，団地内より通学
近隣分区中心施設	幼稚園	20	9000	1800	児童公園と併設，遊戯指導，管理も行う。
	児童公園	20	20000		幼稚園児，小学校児童の遊戯のうち球戯を除くもの。　但谷間の公園は球戯可能
	プレイロット	40	2000		各住戸に近接配置，幼児専用。
	警官派出所	10	300	100	
住宅	高層共同住宅	1400戸			
	中層共同住宅	406戸			
	ポイントハウス	1656戸			
	テラスハウス	1338戸			
	分譲住宅	694戸			

（註）日本住宅公団々地計画設計基準（括弧内坪数は前者が敷地面積，後者が建築面積）

1. 近隣住区（1600～2000戸）規模ニ対シテ：小学校1（敷地6000坪，建坪800坪）近隣公園1（5000坪）ショッピング50戸（1500坪，1000坪）図書館1,（750坪，160坪），病院1,（1.200坪，240坪），郵便局1（200坪，120坪）
2. 近隣分区（400～500戸）ノ規模ニ対シテ：管理事務所1（180坪，45坪），集会場1(340坪 60坪）診療所1(90坪，90坪），幼稚園1(450坪90坪）保育所1(450坪，90坪），日用品ショッピング(450坪，300坪)児童公園1(750坪），警官派出所1(30坪，30坪)消防派出所1(30坪，30坪）



大阪市住宅協会法円坂住宅団地を望む

市街地のアパート団地調査より

上林博雄

昨年の夏，大阪市住宅協会法円坂住宅団地を調べた。建築に関係している人たちに話題を提供し，ともに考えてもらいたい問題を報告しよう。

▶本団地には図1と表1に示す5形式の住宅が計558戸ある。敷地は旧市内の台地にあり公有地と住宅街に挟まれている。したがつて交通も便利で，市内電車の運転系統別の3停留所に5分以内で達し，5大私鉄のターミナル及び5大百貨店にも10～25分で達する。入居者の家族数は平均3.7人，実収入は月平均3.25万円で世帯主の90%以上が勤人である。教育は世帯主の95%が中卒以上で75%が専卒以上であり，主婦の99%が高女卒で13%が専卒以上となつている。又世帯主及び主婦の年令は40才未満のものがそれぞれ69%，78%となつている。以上はいわゆる協会住宅階層といわれる入居者の実状を示しているものと思う。

型式　50年B型　50年D型　53年F型　53年E型

型式	50年B型	50年D型	50年BN型	53年F型	53年E型
略記号	2RB	2 R	3RT	3RB	3 R
建設期	昭26.11月 昭27. 4月	昭28. 4月 昭29. 4月	昭29. 4月	昭29. 4月 昭30. 4月	昭29. 4月 昭30. 4月
家賃・敷金（円）	3,500～3,400 敷 3ヶ月	3,000 敷 3ヶ月	4,500 敷 1. 出資 15万	4,300 敷 1. 出資 15万	3,600 敷 1. 出資 13万
棟数・戸数	4階10・240	3～4階3・68	2階6・26	2～4階 11・128	4階3・96
抽出戸数	40	10	10	20	20

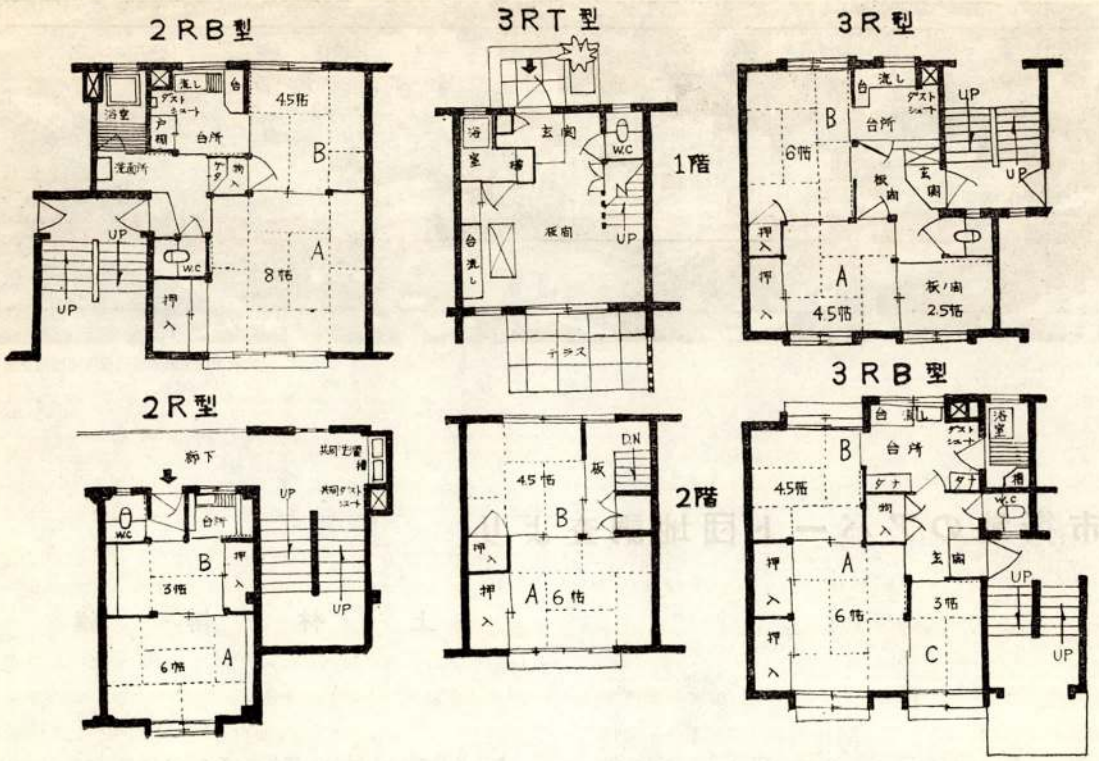
表1　各型住宅の概要

▶2RB型の入居者中郊外のアパートに移りたいというのはほとんど皆無であり，その37%は永住するといつている。これは通勤に便利なことが最も大きい要因であつて通勤時間の平坪は29.7分であつた。いまの世情では仇き盛りである勤め人が会社に100%以上の奉仕をしなくてはならない事情にあるからではないだろうか，午前2時ごろまで自動車で帰宅する人が絶えないという。一方本団地が属する学区が大学への入学率がよい高校に恵まれていることを強調する入居者もあり，団地計画の盲点を突かれたような気がした。

家族数	2人	3人	4人	5人
永住する	67%	50〃	33〃	0
永住しない	33%	50〃	67〃	100

表2　居住の見通し

▶アパートに永住するつもりの人が多いことはその維持管理上からも大切なことである。表2に家族数と永住する住戸の占める率を示す（但し6人家族の1戸は子供がすでに成長しているので老夫妻のみは永住したいという例で集計から除外した）。家族数に応じてもう一室多い住戸があればアパートが仮住いであるという気持はもつと少くなるだろう。公営アパートの住戸の狭いことはいい尽されている。それに対処して入居者が住み方の工夫に真剣な努力をしていることを伝えよう。風呂場を勉強室に用いる例さえも二件あつた。



第 1 図

%	2RB	2 R	3RT	3 R	3RB	全 体
所持せず	43	22	29	33	8	34

表 3　客用寝具を所持しない家の率

▶客用寝具を所有する家の率を型別に**表3**に示す。このような中流家庭において客用寝具を持たないものが相当あることは住戸の狭さを表わすものであるが，尚入居経年の長いものほど生活の合理化を行っていることが解る。すなわち入居者の住生活についての考え方というものが時間とともに変つて行くことに注目すべきである。2R型に見られる特異な値は若い夫婦が多いので，嫁入用の布団をまだ所有していることを示す。床の間がほしいという家といらぬという家との比は**表4**に示すようになる。生活空間の小い住戸型では床の間は不要だという気持になる。なお**表5**に接客用机の所有率を示す。2R型では椅子が持ち込まれる余裕がなく，一方テレス・ハウスの3RT型では和洋両方の接客用机をもつていることがわかる。

%	2RB	2 R	3RT	3 R	3RB
ほしい	28	11	50	29	56
いらぬ	72	89	50	71	44

表 4　床の間に対する意見

%	2RB	2 R	3RT	3 R	3RB
椅子座応接机	32	0	100	50	32
床座応接机	23	22	75	25	53
応接机なし	45	78	0	25	21

表 5　接客机の所有率

▶市街地の集合住宅のアパート型式としては共通階段式が喜ばれ，片廊下式及びテレス式のものには問題が多い。例えば近所附合が楽になつたか，近所と物質的な競争意識があるかを問うたところ（**表6**），2R型と3RT型では近所がうるさいといつている者が多くなる。共通階段式のアパートでは西欧的な近世小市民の生活の楽しさを享受しているものといえる。尚共通階段式のアパートにおいて近所附合がうるさいといつている例は同じ階段に集中し，恐らくその階段には悪い意味の井戸端型のマダムがいるのであろう。高層アパートとなれば片廊下式は避けられないが，その場合にも住戸の独立性を保ち得るように出入口に工夫を要すると思う。

%	2RB	2 R	3RT	3 R	3RB
附合楽	68	33	17	67	83
競争意識	67	33	25	60	87

表 6　近隣との関係

%	机	食卓	鏡台	洋ダ	椅子	ミシン	整ダ	本箱	和ダ	下駄箱	水屋	食器棚	仏檀	飾棚	茶ダ	ベッド
2RB	92	82	72	74	87	71	72	74	42	12	44	40	35	32	10	5
2 R	56	67	100	56	33	56	100	12	65	22	67	10	10	10	10	10
3RT	100	100	100	88	100	75	62	76	88	88	12	50	37	39	0	0
3 R	88	100	88	75	75	69	77	62	62	84	19	79	31	13	19	12
3RB	83	79	58	85	58	93	69	79	22	26	31	11	22	20	32	22
全体	85	83	77	75	74	74	73	67	57	32	31	28	24	22	16	8
処分戸数	10	4	8	2	3	—	2	3	10	—	—	—	3	1	2	0
購入戸数	19	13	3	14	14	—	12	7	1	—	—	—	1	3	1	0

表 7　家具の所有状態と処分・購入

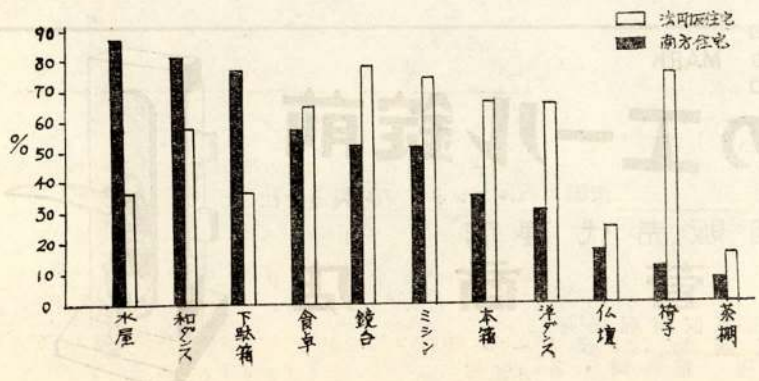
▶アパートで用いられる家具の所有率を**表7**に示す。机・洋ダンス・食卓・ミシン等は各型住戸の広さと相対して所有され，下駄箱・水屋・食器棚の所有は住戸の取付け家具と相対する。例えば下駄箱が造付けられていない3RT型及び3R型ではその所有率は84～88%に及び，一方造付けられている場合は12～32%を示し，入居経年の長いものほどその所有率が低くなつている。以上を木造の12.5坪の公営住宅* の所有家具と比較すると**図2**の如くなりアパートの家具の性質がよく解る。取付け家具の種類でないもののうち，アパートに入居後購入した家と処分した家を調べたところ，**表7**に附記するように和ダンスが処分される傾向に対し整理ダンスが購入されている。これは住戸の狭さを現わすとともに，住いが衣生活に大きく影響していることを示している。最も特徴的な現われは普段着における主婦の洋装化で，夏季には洋装のみの者が40才までは 100%，40代では86%，50以上でも67%に及び，冬季では同様に75%，64%，22%となつている。尚**表7**の16種の家具の内，何種類の家具を持つているかということは，同一型のアパートでは収入の大小とは関係がない。又家族数ともほとんど関係がないといえる。

▶アパートの還境衛生の問題では採光・通気・日射・湿気等には苦情はない。調温について木造住宅との違いを聞いたところ，**表8**の様な結果を得た。すなわち冬は暖いが，夏では型によつて涼しくないものがあることがわかる。これは大阪の夏季の午後の主風位が西となるのでアパートの窓方位と一致しないことにもよるが，尚片廊下式の2R型では通風が悪いからであると考えられる。窓の開放期には騒音が問題となる。棟が完全に並列しているために向側の直接音が大きく，隣りの音は一旦対向している棟から反射して聞えるものが大きいようである。そしてこれらの音は建物間においてエコーを起す傾向にある。ゆえにブロック・プランで建物が完全な並列とならないように工夫すべきである。又本団地の南端の道路に面する一棟では，昼間扉を開いたまま玄関で話ができないほどやかましく入居者の全部が苦情を訴えている。これもブロック・プランにおいて解決できる問題であり，市街地の集合住宅計画にはとくに留意すべき点である。なお都市騒音は住宅が高層になつても，高層部で逓減することはないようで，音量は少くなつても感覚上シャープな遠方からの音が強いようである。

* 昭和28年大阪府営南方（みなみかた）団地の生活調査より（本教室実施）

%	2 RB	2 R	3 RT	3 R	3 RB
冬暖い	94	75	80	89	100
夏涼しい	73	33	50	93	54

表 8　入居者による調温性の評価



第 2 図

▶本団地には共同施設として棟の間に砂場をとり，別にテニスコート1面があり喜ばれている。共同施設に対する要求は**表9**に示す如くであり，他に風呂のない型のアパートでは全戸が共同浴場を，又電話のない家では全戸が電話取継所を望んでいる。**表9**よりマーケットを要望する意見が多いのは，団地附近の高物価ということにもよるが，他の施設と較べて一番日常生活に関係するところが大きいからであろう。とくに消費組合制度のマーケットと指定する者もあつた。又共同客寝室に対する要求は，二室住戸の生活経年の長い2RB型及び2R型に多いことは注目すべきことで，共同施設が計画理論の上からでなく，入居者の要求として実施せざるをえないようになるのも遠いことではないと考えられる。

%	2 RB	2 R	3 RT	3 R	3 RB
集会所	23	44	12	25	21
共同客寝室	44	33	12	6	32
マーケット	64	89	75	84	75

表 9 共同施設に対する要求率

▶公営アパートの維持管理はわが国にその伝統がないだけに問題のあるところである。しかもそれが国民の税金によつて建てられたものであるから，その保全には一層留意せねばならない。アパートの維持管理の分野を建物の主体構造や共通機械設備などの直接事業体が管理すべきものと，住戸内の入居者が管理すべきものと，階段室廻り・ダストシュート基部・共通庭園等の前二者のいづれにも属さないものに分ける。現在アパートの維持管理で一番おろそかになつているのは後者であつて，整備されていない環境が入居者の心理状態と相互に反応し，一種の高等スラム街的雰囲気を造つているともいえる。因にこれらの共通部分の管理の状態の悪い点を示すと**表10**の如くなる。表中ダストシュートの鉄板とは基部に附いている穴あき鉄板のことで厨芥の水切りの役をなし排水管の詰りを防止している。それが盗まれて補充できないことを示す。

%	2RB	2 R	3 R	3RB
階段室の電灯つかず	65 (玄) 10 (階)	44	23	7
ダストシュートの鉄板なし	41	100	4	0
屋上扉破損	15	0	0	0
〃 〃 電灯がつかない	100	50	13	0

表 10 共通部分の管理状態の一例

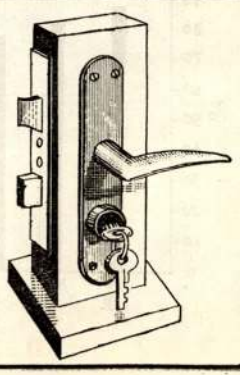
▶住宅協会の定款には住生活を向上させるために啓蒙することをうたつているが，入居者に対してこのような仕きかけは全然なされていない。欧州では住居の調査指導の専門官をおき，現場指導を行つている国もある。このような制度は団地の維持管理の上にも必要であり，吾国においても一考すべきことであろう。公営住宅法の施行規則で規定している管理費では現状においても満足な管理ができないから飛躍的に管理費を増加するように計るべきである。しかしながら先に述べたように，入居者はやつと近世的な「住居」をもつたばかりである。だから公な指導というものを，住生活を向上させうという意慾があつても，素直に受けとつてくれるか疑問である。

%	2RB	2 R	3RT	3 R	3RB	全体
条件無必要	43	63	37	53	33	44
条件附必要	30	37	13	33	20	29
以上計	73	100	50	86	53	73
必要なし	27	0	50	14	47	27

表 11 入居者組合の必要性

▶スエーデン等には有名な借家人組合がある。わが国の現状からいつて団地別の入居者組合を造ることも良策であろう。**表11**に本団地における意見を示す。表より組合が戦時下の隣組のように上意下達の機関となるおそれがないかぎり，賛成者が多いことがわかる。入居者組合が事業体に対する不満として自然発生的に結成されることよりも，自治の精神によつて住生活を向上せしめようという意慾で成立することが望ましい。そしてかかる方法が現在の公的な予算の枠で集合住宅団地をよくする最良の策であるように考えられる。 (1956年6月)

(筆者 大阪市大家政学部住居学科講師)

TRADE YALE MARK
世界のエール錠前
米国エールエンドタウン製造会社
関西販売代理店
株式会社 菅商店
大阪市西区南堀江通三の二〇
電話 ㊿ 7371～3
支店 福岡・名古屋


ヨセフ・ホフマン教授を憶う

上野伊三郎

近代建築と工芸の創始者の第一人者として世界の尊敬を集めたウイーンの国立工芸アカデミー教授ヨセフ・ホフマンは去る5月14日，86才の高齢で逝去された。

葬儀には英，米，仏大使，墺国文部大臣，ウイーン市長，ドイツ工作聯盟代表，ホルツマイスター教授，アンクウィッチ元美術館長などの弔詞が3時間も続き，同教授が創立して名声を世界に轟かせたウイーン工房同人の供花があり，会葬者は戦後最大の多数に上り，各国から花環，弔電が捧げられ近頃の盛儀であつた。

ホフマン教授は近代建築の父オット・ワグナーの高弟として知られ，芸術革新運動団体として有名な「セセッション」の創始者としてわが国にも大正の頃から知られた建築家である。ストックレー邸は6年を費して完成した代表作であるが，ベルギーの国宝に指定され，昨年同邸完成55年式典に招かれて久し振りに旧作を見たホフマン教授は「今日見ても決して古い感じがしなかつた」と喜びを愛弟子リッチ・リックスに伝えていた。

この建築は古典主義一様式撰択主義と混迷を続けた19世紀末の旧建築の虚飾を拭い去つて，現代の建築へ移行する基礎となつたものの一つである。

ウイーン工房はホフマン教授の下に，その優秀な弟子と工芸の熟練工を集めて新感覚の工芸を創作して全世界に影響を与え，その作品は近代美術館に蒐集されるところとなつている。これも古来の永い伝統を破つて，清新高尚な作品を続々発表して現代工芸の礎となつたもので，建築と工芸を通じての教授の人類文化への貢献は偉大なものがある。殊に現代調の色彩はウイーン工房によつて創始されたものであることは忘れてならない。

現代建築討論会（夏季ゼミナール改題）関西プログラム

日本建築学会近畿支部

1. 目　的

研究に限らず広い意味の技術的問題を中心に討論，座談会を催し併せて大いに会員相互の親睦をはかる。

2. 開催月日

8月18日（土）19日（日）晴雨不論

3. 場　所

神戸六甲山上，凌雲荘（ＴＥＬ御影9092）

4. 参加資格

本会々員（その他70周年記念事業後援の機関又は個人の方々）

5. 日　程

第1日　18日（土）14.00　大阪駅前集合　16.00　会場着　16.00—19.00　休憩，夕食　19.00—21.30　討論会

第2日　19日（日）朝食以後解散

6. 討論主題

「現在建築の諸問題」

司会者　横尾義貫氏，佐野正一氏

主題提供者　丹下健三氏，森忠一氏

7. 参加費

1名　1,200円（1泊2食付専用バス往復運賃共）

8. 申込方法

a. 定員50名

b. 集合場所及時刻　国鉄大阪駅西口前（大阪中央郵便局前広場）午後2時　国鉄三宮駅南側玄関前午後3時

c. 参加希望者は8月8日までに日本建築協会天神橋分室宛参加費を添えて申込むこと。但し受付は到着順として定員に達すれば期限前でも締切る。

9. 会場への交通

大阪駅前より午後2時に出発する会場直通専用バスを御利用願います。同バスは途中神戸国鉄三宮駅前に午後3時頃途中停車するため，神戸からの参加者はこれに御乗車下さい。

第2日散会後，大阪への直通バスは午前10時会場を出発しますから御利用願います。神戸三宮駅前（午前11時着）を経て大阪駅前正午到着

「住みよい街と住宅」のために

戦後十年を経た今日，住宅難は依然として深刻を極め，“住”の問題は大きな社会問題として，私たちの前によこたわつている。住宅を求めている多くの人々，こわれかかつた多くの家，せまい部屋に重なりあつてねている人びと，縁が全々なく寸分の余地なくぎつしり建てこんだ家々，遊び場もない子供達，などなど私たちのまわりにはあまりにも多くの問題が存在している。

また住宅建設においても，最近は集団的な団地計画が実現されるようになつてきたが，それも住宅だけ建てられ，それに応じて必要とする諸施設は，当初には計画されていても，予算の関係等で実現できないというような状態であり，又その団地計画も都市計画との関係がなされていない，というような状態である。

こうした問題を，私達学生が市民の人々と共に考えて，“住みよい街と住宅”を実現させるために努力していこう，という主旨のもとに，今回「住みよい街と住宅」展を開き，朝日新聞主催「楽しい生活と住宅」博に賛助出品した。

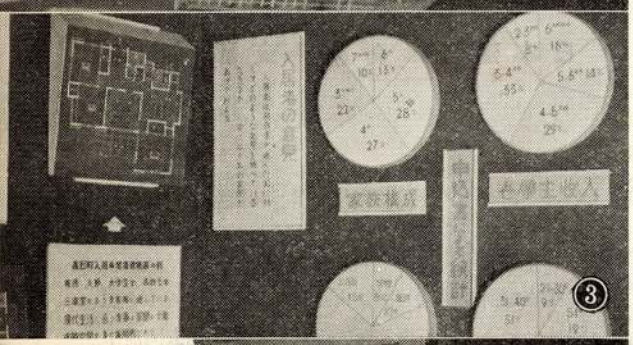
1. 住宅展の経過

計画してからほぼ一年，その間，はじめての試みであつたために勝手がわからず，ただむやみと時間を費し，またいろいろの困難な問題に直面したが，学生が一致協力して，また各種団体の御援助をうけて，経費，会場も解決でき，計画は進められていつた。多くの支障をのりこえ，一つの大学の殻の中にとじ込らず，各校全員が参加し，互に協力し合つたことは，何よりも計画を促進さ

Ⅰ 現在の問題と改善案









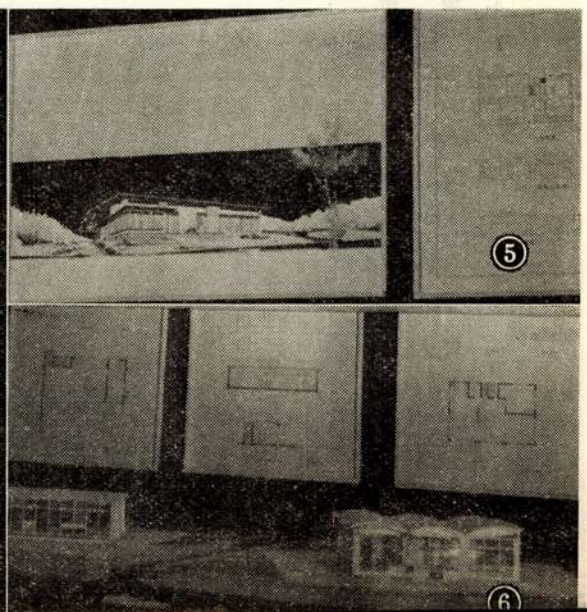
①老朽住宅に関する問題……大阪市立大学住居学科

②公営住宅における住い方の実際と改善……奈良女子大学住居学科

③分譲住宅に関する問題と改善案……大阪大学構築学科

④アパートにおける問題と改善案，特に台所に関して……神戸山手女子短期大学

Ⅱ 私達の理想個人住宅



せ，また得ることも大であつた。そして建築学専攻の学生のみに止まらず，住居学，生活科学専攻の学生も加わり，関東関西の学生が参加できたことも，また大きな意義があつた。

研究の面においては，昨年6月，計画着手以来，各校共夫々のテーマのもとに調査をしたり，資料を集めたり夏季休暇も返上する等，余暇を利用し，又各校教室の先生方の御指導をいただいて，研究をおしすすめていつた。

2．住宅展の作品について

前述した主旨で，各大学が夫々テーマを考え，研究したものを発表したものであるが，展示作品については一般の市民の人々にわかつてもらえる様に表現するため，大いに苦心した。又与えられたスペースに対して各校の作品が多かつた為に，それをどう収めるかについては大いに苦心し，結果としては会場構成の面で少々わかりにくい点があつたこと，全体のまとまりを欠いた点があつたこと等，残念なことだつた。

各研究テーマも最初から与えられたものでなく，各大学夫々主旨にもとずいて考えたテーマであつたため，農村建築の現状等大切な点にタッチすることが出来なかつた。

以上各校提出されたテーマを討議に討議を重ねた編集の結果，四つのパートに分けた。即ち，

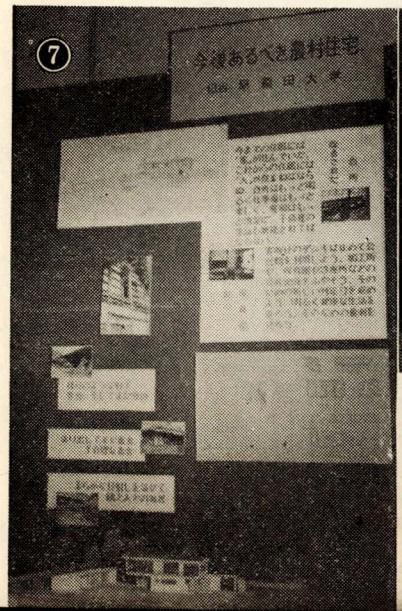
Ⅰ　現在の住宅の問題と改善点
Ⅱ　将来どのような姿であるべきだろうか
Ⅲ　しかし今迄は
Ⅳ　それでは今後私達はどのようにしていけばよいかである。

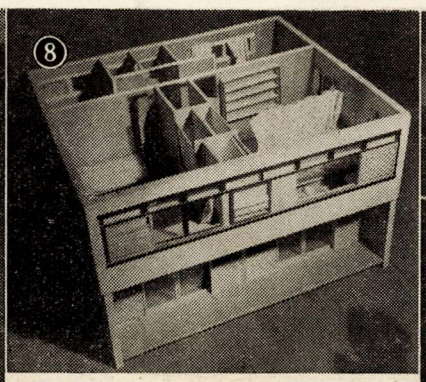
具体的にいうと，(Ⅰ)部では，現在の住宅の問題を概説し，老朽住宅の問題，公営住宅に於ける住い方の問題，分譲住宅の問題，アパートに於ける台所の問題について，夫々調査した結果にもとずいて発表し，改善案を示した。

(Ⅱ)部では，私達の理想の住宅について考え，個人住宅，集団住宅の設計案を示し，特に集団住宅については，住みよい住環境を作ることに重点をおいた。

(Ⅲ)部では，今後私達はどの様にしていけばよいか，ということで，住みよい街を作るために子供と親たち，それに学生が協力して遊び場を造つた実例をもとにして，今後私達のなすべき方向を示した。

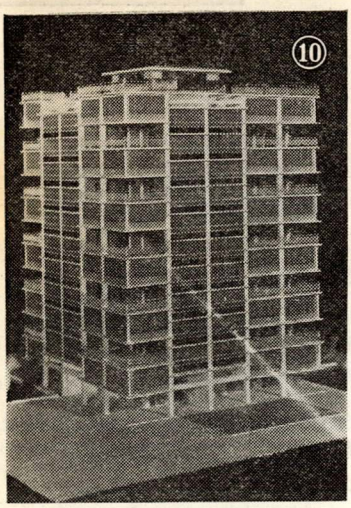
3月20日開場以来，四時間もメモをとつてみていかれる人々，熱心に管理をしている僕達に質問をされるおばあさん，ぜひパンフレット，図面を送つてくれ，といわれる人々等，連日予想以上の多くの方々にみていただいた。関東からは東大，千葉大，日大，早大，東工大，武蔵工大等の見学もあり，はるばる北大からの見学もあつた。又3月末には大市大（建築）が共に遊び場を作つた大阪市生野区の子供達，お母さん方百名あまりが見学にこられ，学生達と1日を楽しくすごしたこともあつた。各校の先生方も次々とこられて，きびしい御批判もいただいた。







⑤関西民家にデザインを求めた住宅設計及改善案……　大阪工業大学
⑥Shellを用いた住宅……日本大学構造研究グループ
⑦今後あるべき農村住宅……早稲田大学
⑧三つのすまい……　……京都大学
⑨理想的な住宅の設計5案　…名古屋工業大学



⑩集団住宅設計案　千葉大学

住みよい街と住宅

3. 今後の問題——私達学生はこう考える。

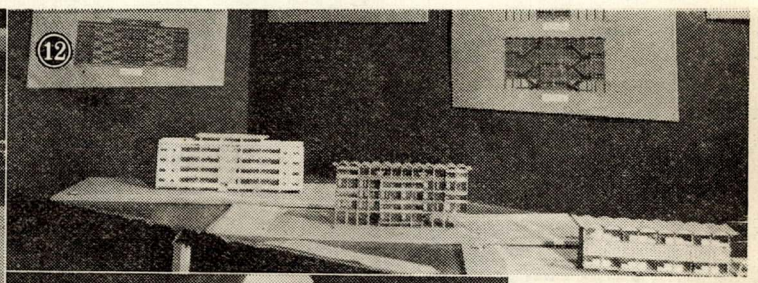
私達はこの街と住宅にあふれる多くの問題と取組み，みんなが協力することによつて，この展覧会を開くことが出来た。そして予想以上の反響を前にして，実践えの新らしい希望と勇気に胸をたぎらせている。ここで私達は住宅展について深く反省し，今後の問題として私達に課せられていることを整理してみたい。

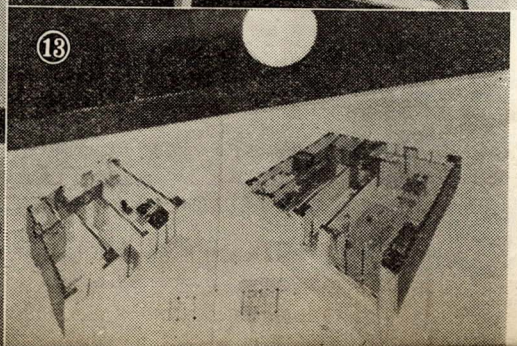
私達は，日本建築学生会議という全国的な組織を持つていることを非常な誇りとしている。この討論の場において，実に多くのことを得てきたし，対外的にも次第に認められようとしてきた。しかしそれはあくまで学生の立場からということを前提としてのことであつて，問題解決のための適確なキーポイントとしては，およそ頼りないものと思われる。

しかし社会の生産力のシステムにくみいれられていない学生は，自由に，とらわれなく発言する可能性を，他の社会層よりも充分に備えている。特にそのインテリゲンチャアとしての良心と知性は，社会現象をくもりなく反映し，分析しうるといえる。そのように考えてみると，私達はもつと正しい社会に対する科学的認識が必要であり，もつと社会の内部に飛びこんで，例えば，農村調査において私達がして来たように（建築雑誌1956—5），実際経験を通じて仂きかけることをしなければならない。

建築論を論じ，ラーメンをとき，多くのテクニックを把握すると同じく，あるいは，それ以上に政治経済から







⑪世界の集団住宅……
東京大学大学院

⑫集団住宅設計案……
日本大学デザイン研究グループ

⑬集団住宅設計案……
京都工芸繊維大学

⑭集団住宅設計案……
武蔵工業大学

遊離してはあり得ない建築を熟視し，社会問題としての建築を感じとり，正しい解決への道を摸索することが義務的なものでさえあると思われる。

この住宅展における作品は，以上の意味で徹底を欠いたうらみがあり，参観者の何気ないつぶやきが，私達にとつては大きな教示にもなつた。私達が必須であり妥当であると考えることも，他の人々にとつては必らずしもそうではない。殊に住宅問題が，個人的規模でとりあげられる傾向の強い現状において，ひときわそれを感じられる。

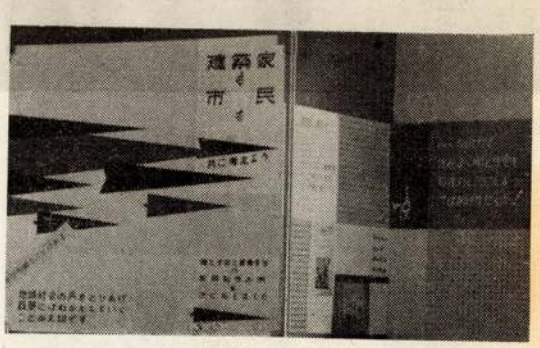
そうして，一人一人の考えの中から，共通項を抽出し，漸次範囲を拡げていくことが必要であり，大きな視野に立つて，みんなが力を合わせて手近かなことから解決していくことの必要性を改めて感じさせられる。

そして，建築というものが，みんなの力で作られ，発展させられることを考え，建築家も，私達学生も市民の人々と共に考え，共に努力をつみ重ねていくことこそ必要であり，そのような努力を建築の技術や学問に反映させ，政治にもち込んでこそ，建築は本当に国民のものとなるのではないかと思う。

私達の住宅展が，私達自身の啓蒙に非常に役立つたことは皆が認めてをり，市民の人々と共に考えていくスタートとして，又，少しでも住宅問題の解決に役立つことを願つている。

そしてこの大海への一滴を今後共絶やすまいと奮起しているのである。そして「住みよい街と住宅」を本当の姿にするために，絶えず努力をつみ重ねていきたい。

（文責　寺内信・林正夫・水谷顯介）



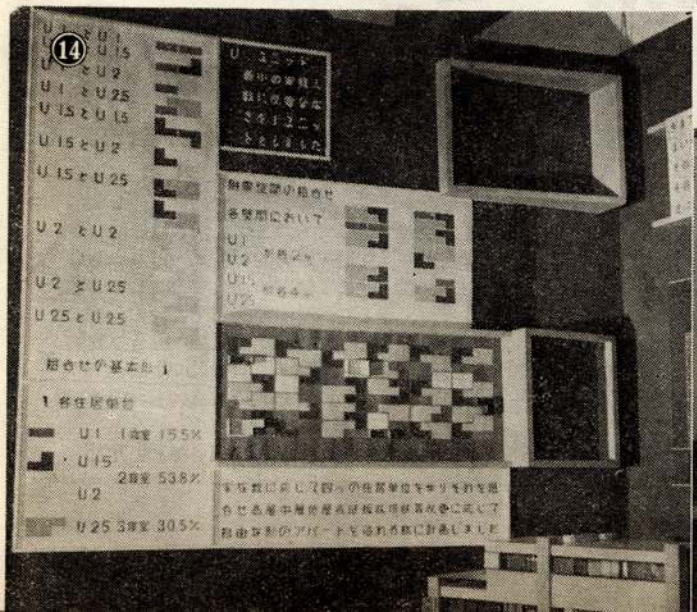
Ⅲ　すまいの歴史—今迄の歩み



⑯明治以降現在までの住宅の変遷……神戸大学

Ⅳ　將　　来

⑮私達の住みよい街……大阪市立大学建築学教室





彰国社新刊案内

東京都千代田区平河町2　11・電(33)営業部　0293・2851　編集部　1745・4523・振替東京173401

新刊 **京都御所**

藤岡通夫　著

世界に紹介するにたる日本住居文化の代表的な遺構である京都御所について、膨大な資料をもとに、あらゆる角度から研究考察した本書は、日本住居における造形美の本質を解明した大著作であります。

A4変形464頁　定価¥3600　書留送料¥200

ホーム・アクセサリー

—すまいの用具と設備—

桜井省吾　著

新しい住宅は建物のみでなく、種々な設備が加つて始めて現代のものであります。この本は家庭を豊かにし、美しくする生きたアクセサリーについて、判りやすくすぐ実行できるよう解説されております。

A5判　200頁前後　上製　定価¥350　〒35

56 ドアの意匠

建築写真文庫2期全30巻

彰国社　編

本書は各種店舗の特色をあらわすドアの意匠90余点を収録したもので、これらの具体的な写真は、店舗ばかりでなくあらゆる建築の新築、改装にただちに役立つものとしてお薦めできます。

B6判88頁　上製色刷カバー付　定価¥300〒35

重版 **14 構造設計法**

執筆・武蔵　清

構造設計法の新しい体系化を試みたもので、今回、英文を増補しました。

A5判400頁　特製函入　定価¥1000　〒50

建築学大系　全40巻

3 材料・一般構造

編集・森　徹

建築士受験のためばかりでなく、建築士の知らねはならない事項を網羅す。

A5判758頁　布装函入　定価¥900　〒50

建築士技術全書　全6巻

6 日本篇

編集・小池新二、浜口隆一、阿部公正

世界に紹介するにたる現代の日本住宅を精選した。

A4判横106頁　特製函入　定価¥1000　〒100

世界の現代住宅　全6巻

家具工藝

西川友武　著

類書のなかで最も拠り所をもつている好著であると定評のあるものです。

改訂新版　B5判190頁上製　定価¥550〒50

—研究と製作—

6 床の間
13 旅館の客室と宴会場
25 住宅の玄関
28 小料理店

彰国社　編　建築写真文庫は、あらゆる建築の諸相を分類、展示する目的のもとに編集されたものであります。内容は、これら諸建築の近代的・古典的、和風・洋風のものなど、さまざまな傾向をあますところなく取り入れ、その外観や内部構想や各部の詳細にいたるまでを集め、住宅や店舗など各種建物の計画・設計・新築・改装にもつとも役立つ好適な資料として、一般の人々にもお薦めできます。

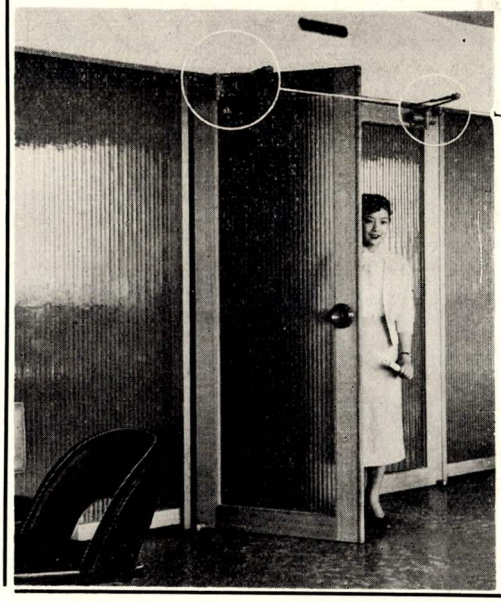
建築写真文庫1期　全30巻

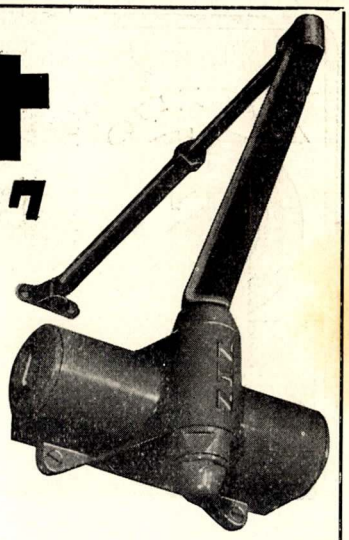
B6判各90頁前後　上製　定価各¥300　〒35

NHN

ニッカナ
ドアーチエック

日・米・英・独特許





型状優美

故障絶無

日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

特許出願中

平川~MPボイラ

煙管式ボイラの「革命兒」現る!

経費節減145万円の利益を生む

☆高性能・輻射型

☆石炭・オイル・ガス焚

☆1年間(3000時間)の燃料節約額

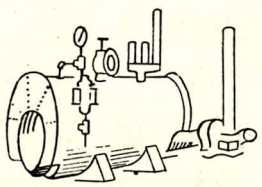
大阪府立工業奨励館

公式試験成績

汽缶効率 812%

石炭焚にて

排ガス温度 197°C



7′×30′ランカシヤボイラと比較して

145万円益

(但し E.E.2000kg/hr. 6000カロリー石炭5000円/屯 1日10時間1月25日として)

◁営業課目▷

平川~水管ボイラ、平川~機関車型ボイラ
平川~竪型ボイラ、外ボイラ全般・輸送機械

株式會社 平川鉄工所

本社・工場 大阪市大淀区大仁西2の1 電話福島㊽1975—8
東京営業所 東京都中央区八重州6の7 電話㉘5883・7787—8
九州出張所 福岡県小倉市富野545 電話小倉⑤1362

屋　根　材　は

マルエス印の　建築基準法の規定第二十二条に適合した

耐水耐火　石面ルーフィング

床材　美しく美容の　プラスリウムを

マルエス印　プラスリウム　に就いて

特　徴

Ⓢ印特殊合成樹脂層を防湿性フエルトにて裏打したもので床敷材としての一般的要件を具備していますが特に下記の点に於て優れて居ります。

1. 耐摩耗性が極めて高く美麗である。
2. 耐油性であつて冒らない。
3. 表層の部分修理が簡単に出来又難燃性である。
4. 敷込が簡易であつて目地をなくすことも出来る。

規　格

色　　彩……緑色・灰色・藍色・茶色　　一巻の面積…6坪

厚　　み……2.5耗・3.0耗

巾……36吋・長　さ……72呎　　一坪の重量{2.5耗　10瓩 / 3.0耗　12瓩

接着材には Ⓢ 印プラスリウムセメント及アスファルトセメントがあります。

用　途

鉄筋コンクリート建築・木造建築・車　　輛・船　　舶

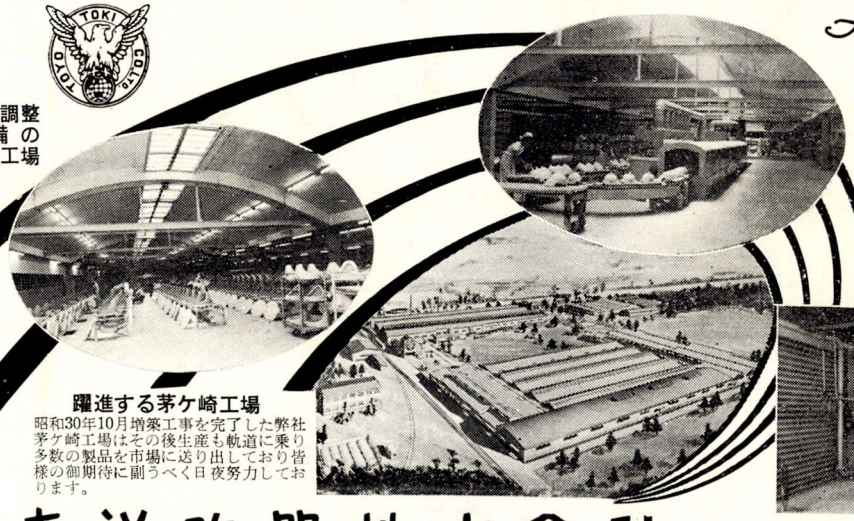
下地はモルタル塗・板張・鉄板張の何れでも使用出来ます。

日新工業株式會社大阪支店

大阪支店・大阪市西区新町北通1ノ40・電話新町㊿5281・5282・5283
東京工場・東京都足立区千住東町93・電話足立㊽0131（代表）—5
山形工場・山形市小白川町39・電話山形2387・3779

衛生陶器と附属金具

Toyotoki



温湿調整完備の成形工場

コンベアーによるクスリ掛作業場

輝進する茅ケ崎工場

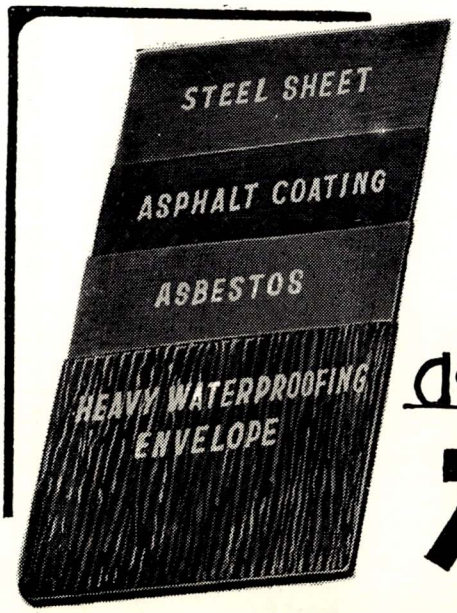
昭和30年10月増築工事を完了した弊社茅ケ崎工場はその後生産も軌道に乗り多数の製品を市場に送り出しており皆様の御期待に副うべく日夜努力しております。

輻射熱利用の金属板張トンネル窯（ドイツケラー式）

東洋陶器株式會社

茅ケ崎　2105～8　大阪営業所　大阪市東区伏見町５ノ３　TEL㉓ 4518 4519 1424

各地営業所　東京・名古屋・九州・広島・高松・札幌



営業品目

特許　オリエンタルメタル製
屋根板・谷樋・軒樋・竪樋・呼樋
棟色・雨押類・ダクト並臭突類
特許　オリエンタル　スカイライト
特許　特殊屋根材「セラクタイト」
特許　オリエンタル・アスファルトブロック

製造販売施設工

asbestos protected metal

オリエンタルメタル

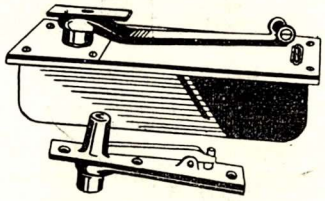
オリエンタルメタル製造株式会社

本社及工場	尼崎市長洲字稲川新田44番地	電話大阪㊃4947～4949
東京支店及工場	埼玉県北足立郡蕨町駅前	電話川口5978　蕨252
九州出張所	福岡県八幡市熊手町二丁目	電話八幡 723
東北出張所及工場	福島県郡山市外富久山町久保田142	電話郡山 267
名古屋営業所	名古屋市熱田区三本松通り2の35	電話名古屋㊅7674
延岡作業所	宮崎県延岡市東中川原町5059	電話延岡3632
岩国作業所	山口県岩国市今津川12	電話岩国 776

ORIENTAL around the world

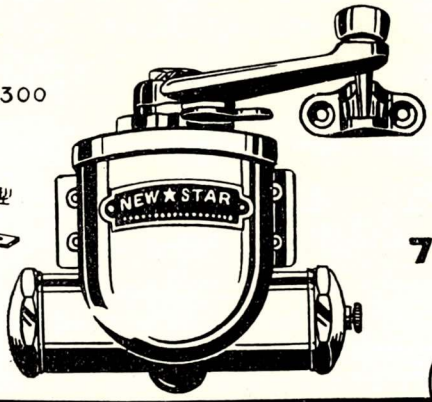
ORIENTAL

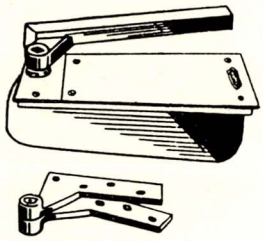
NEW★STAR



ドアーチエック

フロアーヒンヂ No.1300





フロアーヒンヂ No.1200



ラバトリーヒンヂ

輸出 好評

ニューヨーク・ロスアンゼルス・マニラ・台湾

日本ドアーチエック製造株式会社

社長 出向井啓蔵 前社長 出向井佐次郎

布施市横沼町三丁目十一番地 電話布施1135

優秀機能ヲ誇ル

岩住式

シャッター

ドアー・サッシュ・メタルラス (JIS557)

最新ノ機械設備

最高ノ設計ト技術

不撓ノ研究ト改良

株式会社岩住鐵工所

大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地

電話淀川(47)代表 4351. 4352. 4353. 0903. 0904

現代のアパート建築から「設計管理」の裏窓をのぞく

越　智　隆　晴

設計管理の合理化によつて，建築の不安感というものの大部分は除かれるであろう。——
設計管理の改善が本稿のテーマであるが，これについて対象をアパートにおいて極めて身近なことがらを気楽な気持で述べてみたい。

現代建築から感取される不安感については，すでに、建設省建築研究所長・竹山謙三郎氏，損保算定会・亀井幸次郎氏，東大教授・武藤清氏，神大教授・伴潔氏その他の諸氏によつて，しばしば，建築主体構造の耐力的諸条件から検討された不安感を，事例で示され，現代建築に起りがちな主体構造上の弱点を，広い角度から見直す必要があることを強調されているし，また，建築評論家の浜口隆一氏は，建築の芸術的表現にも，不安定な時代世相の反映が見られると表明された。

前者は，環境適応性を欠いた非耐震・非耐火の高層建築物が増加すれば，それだけ多くの人命や財産がおびやかされることになるという都市の物質的構造の面からみた不安感であり，後者は，建築の造型技術以前の，いわば現代の社会構造に根ざすところの，現時の世情によつて合成された一種の不安であるが，この種の不安は既に歴史が始まつて以来つきまとう性質のものであつて，時代と共に様相は変るが，いつの世にも絶えることのない不安感でもあろうか。——若干のニューアンスの相異はあるが，例えば，国会議事堂が建設された当時，その壮大さと，その脚下の民家の姿を対蹠的に取上げて画布に表現した人，また先頃のビル・ブームと住宅事情を結びつけて，社会政策の貧困を指摘した人等々，数えたてれば限りがないであろう。

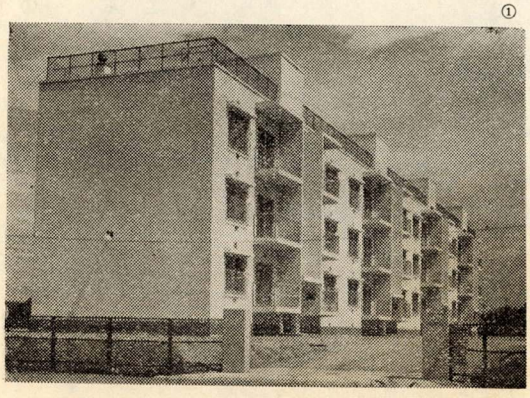
ところで，私は，前述の，いわば第１，第２の不安の外に，更に別の“第３の不安”ともいうべき不安を感じる。

それというのは，建築物の主体や部分は，構造的にも一応安全であり，かつまた，諸般の社会的条件，ことにわが国民大衆の暮しの程度に示された民度の問題——したがつて，工費の問題——は一応度外視して考えることができる場合においても，なお，建築物は，人間の健康を蝕み，生命を傷けるものがあるという事実に基く不安が未だ消え去らないのである。

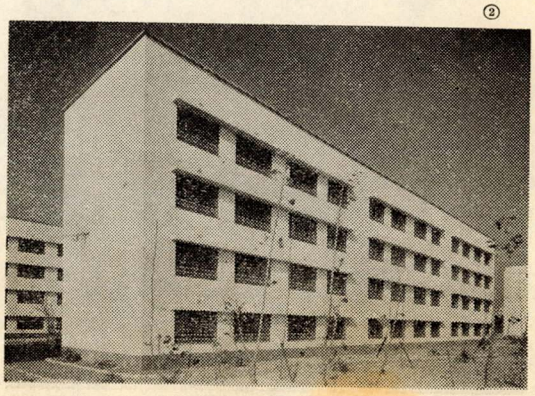
このような不安は，どのようにして消すことができるのであろうか。以下このテーマについて，ここでは最も大衆化しつつある中層コンクリート・アパートを例にとつて検討してみたい。

写真①～⑥ に見られるように，アパート建築も，近年は，その外観において，その内容において格段の進歩がうかがわれるが，その蔭には設計者の血の滲むような努力と不断の研さんがあることを，まず忘れることができない。それと同時に，年々相当戸数のアパートが建設されるのであるから，始めてアパートを手掛けられる設計者も，毎年少からずあるので，このような方々のために，筆者が，ひごろ「これは設計上の盲点ではないか知ら」と感じていることを率直に述べてみたい。ついては私の独断や筆不足のところは，何卒よろしく御叱正を賜りたい。

①

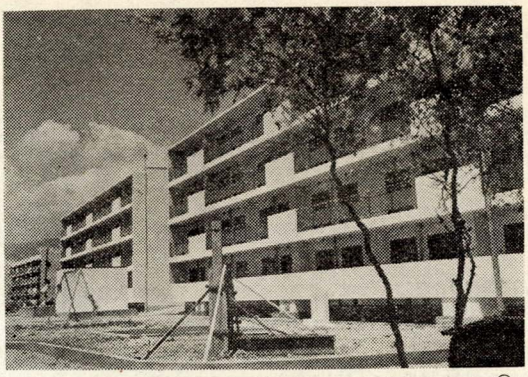


②





③



④

1. 窓から落ちる危険を防ごう

「雨が降つたら傘をさせ。」　といつた類の，わかり切つた事柄をさえ，法律にしなければならないということは，今も昔も変りがないようである。

古くは，モーゼがイスラエルの人々に知らしめた建築法規にも，

「汝，新しき家を建てるときは，その屋根の周囲に欄干を設くべし。人その上より落ちて，血を見ること無からしめんがためなり。」

とあり，今日の建築法規では，建築基準法35条に基いて，同法施行令126条に，学校・病院・百貨店・共同住宅その他特殊建築物の，

「屋上広場の周囲には，安全上必要な，高さが1.1m以上の手摺壁又は金網を設けなければならない。」

と規定している。

ところが，新聞で，しばしば，アパートの窓から幼児が転落し，危害を蒙つたという悲報が報道され，更に，同様の事故を繰返している状態は，まことに寒心に堪えないものがある。

このようなことは，設計者が，法律を知らないためか法文にのみとらわれて類推の能力を持たないためか，建築計画の原則を忘れたためか，或は人間性の欠除に基くものか，いずれにしても，3階の屋上と，4階の窓と，幼児にとつて，ドチラが危険であるかは，ダレにもわかることで，木造2階のありふれた肘掛窓の工法を，そのまま高層のアパートの窓の手摺にもつていくことの可否については，明かに設計の段階で，十分考究されていなければならない問題である。

×　　×　　×

この種の危害防止については，本県においては，すでに，50年型の建設当初から，設計審査や現場審査の都度，必要な助言を行つて来たのであるが，実施面では，ややもすれば無関心で，とかく徹底を欠くうらみがあつた。（手摺のガラスなどは，現場の工作図に一任する設計者や，原図と実施図の変更後の記載が不一致であるなど図面管理を十分行われない設計者の場合に，その例が多い。）

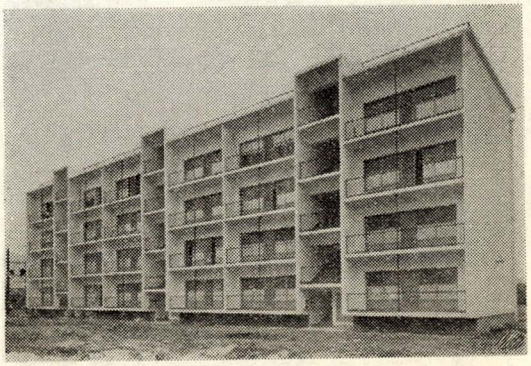
そこで，居住者は，窓辺の危険からわが子や隣人の子を守るため，入居後に思い思いの手摺を更に上部に追加しなければならなかつた有様は至る所に見かけられるが，その実例の一端を，ここに写真でお目にかけよう。

〔写真A参照〕

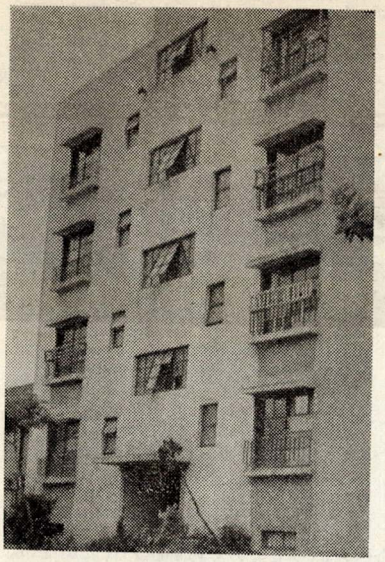
住宅金融公庫や住宅公団においても，未だこの危害予防に関する積極的な指導基準が定められておらず，また公庫や公団の融資以外の，厚生年金や自己資金による社宅も，建設の数は増加の一途を辿つていることとて，やむを得ず，図示のような「手摺の構造基準」を取敢えず定め，この種の危害の予防を積極的にしようという措置が本県において，とられた。**〔図1参照——写真Bは実施例〕**



⑤



⑥



なお，本県内におけるこの種の事故の実態調査を最近行つたが，その結果判明した分だけについて概要を示すと，別掲のとおりである。〔別表およびその附図・写真参照―末尾に示す〕

「自分で登れる所は，登つてみたい」のが幼児の習性である。その他どんな所で，どんな遊びが行われるかを，設計者は，よく知つておく必要があるが，特に低い手摺や，高くとも横桟があつて肋木のように登れる手摺は，危険この上もないものであることは，すでに古くから教えられているところである。〔写真C・写真D参照――これらは，いずれも図1が公表された当時，すでに設計されていて，

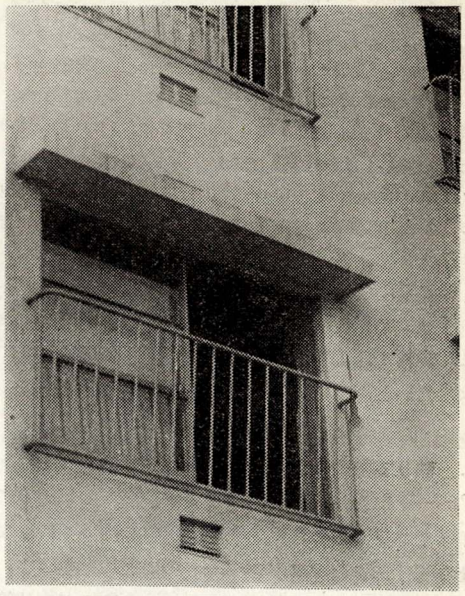


写真 **A**（上） 窓辺の不安に対して居住者は手摺の上に更に思い思いの手摺を附加している。

写真 **B**（右） 図Ⅰの実施例で写真①と同じ例

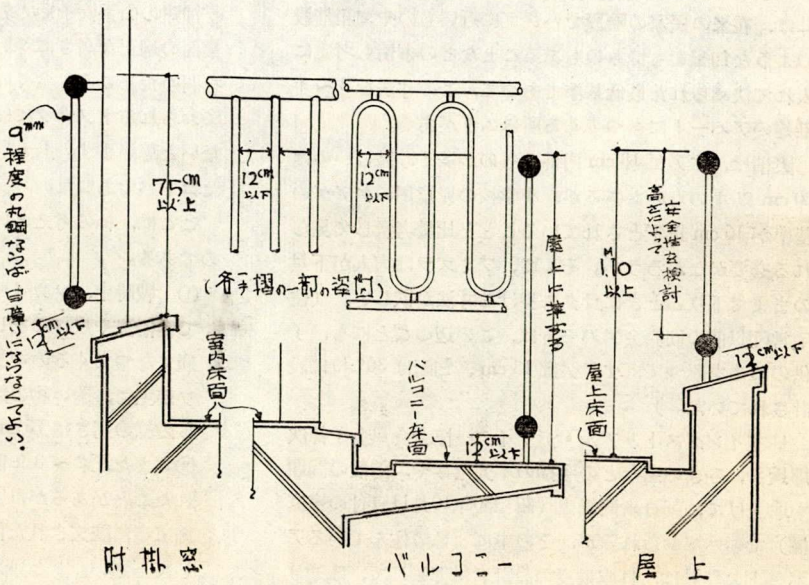
図Ⅰ 共同住宅（世帯向）に設ける手摺の高さ及び構造の基準 （昭和31.2.4.兵建第252号.兵庫県建築課）

第 1 この基準の趣意

建築基準法施行令第 126 条第 1 項には，「屋上広場には，手摺の高さが 1,1m以上あるものを設けなければならない」旨を規定しているが，特に世帯向共同住宅の上階では，バルコニその他の開口部においても，屋上に設ける手摺と同等程度に，安全上必要な考慮が払われるべきである

第 2 手摺の高さ及び構造

世帯向共同住宅の上階に設ける手摺の高さ及び構造は，右図の要領によるものとし，荒目の金網張りとした手摺又は上下枠の中間部に横桟を設けた手摺のごとく幼児の足掛となるような構造のものとしてはならない但し，前記の安全性が確保されている限り，意匠上の制限はない。横桟でも，ヨロイ羽のように傾斜を附し，羽重ね式にして，足掛り及び手掛りのない構造としたものは差支えない。



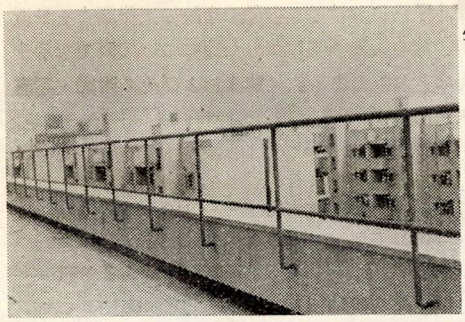
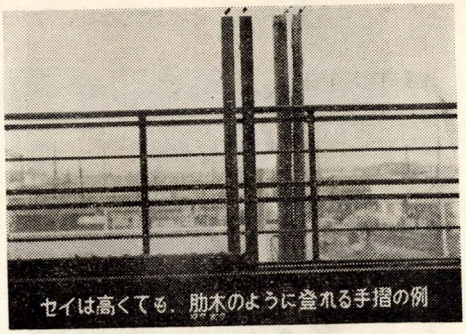


写真 C

上方のパイプは床面から1.1mあるが，上下2条のパイプだけの屋上手摺（設計図の不備，見積時の不注意が，このような結果となつた例）

写真 D



セイは高くても，肋木のように登れる手摺の例

現在工事中のものであるが，C は屋上の手摺で，設計図に明示されていた範囲で施工した結果，パイプが2節あるだけの手摺となつた。床面から上部のパイプまで1.1mあるが，このままでは令126条の規定に適合しないものである。D は別のアパートの各階の窓の手摺で，セイは高いが，横桟が主となつている。これらは，いずれも，安全のための追加工事を要するので，現場のトラブルは同情に堪えないものがある。

さりとて，前掲（図1）の「基準図」なるものが，唯一の手法であるとのウヌボレは持つていないので，設計者におかれて，よりよい工夫についての御意見等は，ゼヒ承りたいと念じている次第である。

× × ×

2. 独りで階段を上り下りできるように

アパートに居住する幼児にとつて，階段の勾配のケワシイほどコワイものはあるまい。母親に抱いて貰えないときなぞ「ボクはケアゲが15 cm位でないと歩けないヨー」と思つているのではあるまいか。なるほど，建築基準法施行令23条但書で，住宅の階段の寸法を規定しており，ケアゲは，住宅にあつては，23 cm以下とすることができるとあるが，これは，全国共通の規定とするためには，在来の民家の階段でハシゴに近いものや，箱階段のような勾配をもつものもあることなどの事情も考慮に入れて決められた最低基準であつて，この寸法を3～4階建のアパートにもつてくる所にムリがある。

実情は，ケアゲ18 cm内外のものが多く，甚しいのは20 cm以上のものもあるが，小学校の児童用のケアゲの基準が16 cm以下とされていることと比較考量して見られる必要がなかろうか。そして，フミズラは大人が下足のままで下りるときにラクに歩ける寸法が欲しい。（住宅営団以前の同潤会アパートは，この辺のことにも，子供のためを思つて，ケアゲは15 cm，勾配は30°位に設計されていた。）

日本インダストリアル・デザイナー協会会員金子徳次郎氏も，さきの窓などの手摺の不完全さや，階段の問題を取上げて，朝日新聞紙上（昭和30年10月11日付の家庭欄）で述べておられるが，その中に「私の住んでいるアパートの設計は，日本最良の設計者に委嘱して，幾通りか作成し，その中から更にセレクトした日本最高のデザインである。……ところで，余り偉くなつた設計者は，きつと小さい子供がアパートに住み，4階の狭い部屋で遊び廻るのを忘れてしまつたに違いない。子供に対する考慮は全然といつてよいくらい払われていない。」と，窓廻りの危険を指摘され，更に「階段には手すりもないので，子供を一人で下へ出すわけにもいかないが，それまで望むのは少し欲が深いだろうか。」と訴えておられる。そして最後に「ヒューマニティを欠いたデザインは，イクラ安価にできても，結局非常に高価なものだということを，設計者は改めて考えねばならないと思う」と結んでおられるあたり，デザイナーからデザイナーへの戒心のコトバとして，またアパート居住者の公憤として，あらためて深く反省させられるものがある。

× × ×

3. 腰が痛くならない台所を

これまでは，子供を対象にして，さきの2つの点についてだけ検討したのであるが，次は主婦を対象にして考えて見よう。

神戸の山手女子短大教授の竹内さく女史に，台所の作業面の適正な高さについて，ある会合の席で，私の考えを問うたところ，全く同感で「トコの間の設計ばかりしておられるトノガタには，台所の設計は，して貰いたくないと思います。」というのが，回答の冒頭に述べられたコトバであつた。

ここに，私の考えというのは，次の理由から発したものである。

① 戦時中，ソカイヤモメを半年ほどやつたが，自分で食器洗や炊さんをしているうちに，だんだんと腰が痛くなつてくるのを覚えた。炊事といつても，ハンゴウが主で，洗い物の数など知れていてそれである。流しの縁の高さは75 cmであつた。

② また，2～3年前，知人から住宅の設計を依頼されたことがあるが，実施に当つて，そこの奥さんが，施工者に註文された作業面の高さは「おヘソの高さにして下さい。」ということであつた。

御婦人のおヘソの高さを計るわけにも行かないのでまごついていると，御自身で手をあてて示されたその高さは85 cm 位であつた。それで，洗しのフチの高さも85 cm に決められた。

③ その後，農業住宅改善事業の参考図をよく見ると台所の作業面の高さは，その主婦の肘の高さが適当だとして図解してあつた。（因みに，このヒジの高さを基準にした図解によつて，作業面に向つてラクな姿勢でウデを曲げたときの婦人の手首の下端の高さが，凡そおヘソの高さと同位にあることを始めて知つた。）

台所の作業面は，アパートのように入居者が不特定の場合は，85 cm 内外が適度だと主張されだしたのは，ちようど一般婦人のおヘソの高さの85～90 cm と符合しており，一昔前の台所セットの2尺2寸～2尺3寸の時代を経て，建築学会の資料集成の参考図75cm（2尺5寸）を更に通り越したのは，日本婦人の体位の向上もさることながら，家事労仂の軽減と能率化への関心が高まつてきたことを物語つている。（そして，この高さは，将来まだまだ高くなることと思われる。

なお，竹内女史は，数型式のコンクリートアパートの各戸の台所について，つぶさに調査され，その結果を同大学紀要にまとめられると共に，さきに，毎日新聞紙上（昭和31年4月17日付の家庭欄）にその一端が紹介されていた。

その記事には，台所の広さ，作業面の高さ，戸棚の高さ等についての居住者の意見をも纒めての上で所見を述べておられ，同女史の研究になる図解（台所・戸棚の適当な寸法など）も掲げられているが，家事労仂の軽減や能率化のための女史の願が，すなわち，世の主婦達の声無き声が，この説明図に表わされていると

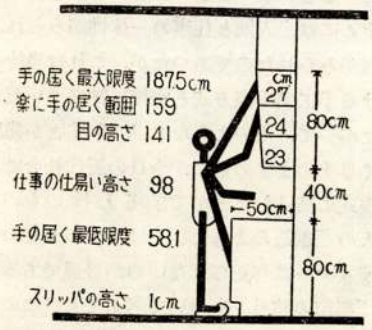


図 II 台所戸棚の適当な寸法
（神戸山手女子短大竹内さく先生の研究から）

いうことを，世のトノガタ達はイソガシクとも見逃されないで欲しい。〔図 II 参照〕

× × ×

なお，家事労仂を軽減し，快適なものにするために，電気洗濯機はもはやゼイタク品ではなくなつた。したがつて，そのスペースを有効に（使い勝手を考えて）とつておくということも，当然忘れられてはならないものの一つである。

その他，ダストシュートについては，メタンガスの発生による危害防止，臭気の逆流防止の問題解決にも，設計者は無関心であつてはならないと思う。

ありふれたガスメーターや電気メーターの位置についても，検針時の主婦のわずらわしさを除き，また彼我の能率をよくするためにも，これらはすべて玄関の外側で行われるのがよいことは，始めからわかつているので，これの実現を図つたが，始めの2～3年間はイロイロな抵抗にでくわした。しかし，その後，関係者の理解が，だんだんと深まつて来て，今日では改善されていないものは絶無の状態になつたので，やつと不安は解消したということも，一寸ここでつけ加えておきたい。

× × ×

4. オトコの立場も考えて，その他

便所のヨゴレは，公衆便所に最も多く，シツケの良い家庭に最も少ない。とは云つても，比較級の問題で，実際にヨゴレ勝ちなのは便所である。川柳などにことよせた面白い文句の注意がきに微苦笑させられることがあるが，これはキレイ好きの窮余の策とも見られ，頗る同情？に堪えない。

しかし，便所は，設計によつては，ひとりでにキレイに保てるものである。ということを考えないで，よごれているのが便所の特徴だ，とあきらめている人さえあるのではなかろうか。ナレルほど恐しいものはない。

私は，かつて，よごされない小便所の適切な寸法を見出すためイロイロ実物模型で実験の上で，実施して見たが並型便器5人分の小便所で，掃除に従来30分以上かかつた所を，改善によつて，わずか5分以内で済むようになり，ときに掃除する所がないなど冗談を云われたことがあるが爾来この寸法を普及センデンに努めている。

その寸法というのは，フミダンを設けることで，その幅は40 cm まで（1尺3寸で，5寸タイルならば2枚と，その前後に竹割を入れた寸法。）とし，フミダンの高さは，せいぜい 5 cm まで（1寸5分で，竹割だけの寸法。）とすることである。こうすると，靴ならば1 cm 程度フミダシからハミ出すこともあるが，使用上は差支えない。

よく，モザイクタイルを貼つてキレイに見えるが，フミダンがなかつたり，あつても，その幅が広過ぎてフミダンの独特の効果を減殺しているものを見かけるが，このフミダンの機能など，小さいことながら，大いに注意を要する点が見逃されているのではあるまいか。単身者の共同宿舎にも，このような注意が望まれる。

× × ×

次に，一穴便所（大小便兼用便所）のフラッシュバルブの位置であるが，奥行の深い便所では，往々このバルブが遠過ぎて，小用のみを足した男子が，さてバルブを押えようとすると，腰をかがめても，そのままでは手が届かない。片足を上段に踏んで押えに行くのも面倒だから，ツイ無精をされると，あとの使用者が不快であるばかりでなく，浄化槽の酸化作用の方にも影響を及ぼす結果ともなりかねない。（サブリッグの動作研究の必要は，台所だけでは済まなくなつてきた。）

そこで，設計図には，あらかじめ，その適度な位置を明示しておかれないと，現場で始めて決めるというやり方ではコンクリート工事及び衛生工事に不一致を来し，現場部門と設計部門の間にトラブルを引起すことになる。詳細図には必要以上に詳記された部品や寸法があるかと思えば，一方フラッシュバルブや前述のガスメーターその他の位置が明示されていないのは，どういうわけであろうか。思うにフラッシュバルブなどは，常に便器の真向うにつけるものと考えて（手洗器の部分につける形式のもの等は論外であるが）当然，現場でおさめるべきものといつた，安易な考え方が支配しているのではなかろうか。（もとより，建築設備そのものの設計図書は，建築物の設計図書のうちに入らないが，平面詳細図には，各種設備の器具の表示を必要とする場合が多い。）

× × ×

以上は“第3の不安”について，二三の例を述べたに過ぎない。不安感を伴うものは，この外にも，構造部分の耐久力等の問題がある。例えば，ビルの外装の一部が剝落した事件があつたように，アパートの天井のシックイ塗などは危険極まるものでないかと思う。

落ちるまでは安全だ，という冗談で済ませる間はよいが，落ちる時がわからないのである。下地とハダ離れする性質をもつシックイ，特に更年期に達したときのシックイやプラスターの類が，維持管理のスキを睨つて，就寝者の面上に，マトモに当るような事故がないと，ダレが保証できるであろうかと不安がるのは，単なるノイローゼだろうか。

この種の不安は，しかし，構造部分の耐久力（材料・工法の選択の適否により左右される）の問題で，その部分の破損により，人命の傷害を招く点において，原因別の分類では，いわば“第1の不安”のハンチュウに入るものであるから，他日に譲ることとして，再び主題の方向に戻ることにする。

× × ×

5. 不安感は，いかにして解消されるであろうか

昭和26年から現在までに，中層コンクリートアパートは，全国で4万戸建てられているが，その建設単位が大きいほど（**写真①～⑥再び御参照**）その設計が良ければ，一期に多くの人の「健康にして文化的な」生活に貢献することができる。その逆もまた真である。そして後者の場合は，規模が大であればあるほど，その障害の規模も拡大され，一挙に多数の人の生命や健康に重大な影響を及ぼすものであることは，かの洞爺丸事件やドライミルク事件と共通するものがある。

ところが，建築のデザイナーは「美」に関するもののうち，個々の建築物単体の立面計画や，「用」に関するもののうち，平面計画などは一般に重視されるが，更に細部の機能にまで立入つて検討されるヒマを割いてもらいたいと思う。（性能のよい部分品の綜合体であつて始めて生活の容器と云える。）画だけ描くのなら画家に依頼した方が，アパートなどでも，もつとファンタスティックなものや，詩的な立面を考えてくれるであろう。

建築の芸術性は，人類永遠のアコガレであるが，同時に，建築は現実の用に役立つものでなければならない。

建築のデザイナーだけが，細部の機能上の設計までも現場事務所の工作図に肩替りさせられる気風があることを認めないわけにいかない。これでは，現場の本業たる作業管理，労務管理，資材管理，工程管理，出納管理はどうにかできても，安全管理や特に重要な品質管理など，とても手が届かないのではなかろうか。もとより例外はあるが，現場において，しばしば考えさせられる風景である。

もとより，設計陣における今日のデザイナーで，その仕事に生きる真剣な態度，その仕事に打込むすさまじい気迫が，昔の陶工柿右衛門や左甚五郎らの名人にも劣らないであろうと思われる人が少なくないことは事実である。

しかし，その仕事に対して懐いている「誇り」や「よろこび」についてはどうであろうか。昔の名人は，仕事を一貫して自分自身の手で，しかも思いのままに完成することができるという「創造のよろこび」を持つことができた。そこには，人間と仕事の一体性がみられ，個性の拡充発展がみられたのであつたが，これは当時の封建社会における手工業生産方式と密接に結びついたものである。したがつて，そのような名人気質とか態度とかを，そつくりそのままの形で，今日の近代社会における近代生産様式に持込むことができるわけのものでないし，昔の人の「創造のよろこび」は，そのままの形では今日のデザイナーに与えられないのが普通である。

これを「都市の建設」について考えても，この場合，個人の創造のよろこびは，今日では，都市全体としての合理的な形態の実現に協力する立場に立つての，よろこびや誇りに変化しているのである。

建築家は「合理的な都市建設」の担い手であるから，個々の建築施設の設計に当つては，先ず全体の目的（都市建設の目的）を把握して，より広い場面において，自分のしていることを見得る能力をもたなければならず，

いわゆる「環境適応性」の涵養が大切な問題である。

「木をみて森をみない」たとえのように，「火の入る耐火建築物」で公庫融資の共同住宅の防火地帯ができかかつたり，住居専用地区的な環境に，コツ然とアパートの屏風を立てて近隣の景観をこわし，他人の眺望を遮り，隣接の宅地を日陰にしたりする。そして，このような建築の在り方は，都市計画の意図するところでもなければ，また，建築家が本来，企画するところでもない筈である。

もとより，外部的原因として，都市社会の制度的方面における障害の打開が前提となるものもあろう。しかし都市の物質的構造の面からする都市社会の救済と改良の仕事は，大部分のものが建築家の手に委ねられている筈である。もはや，現代日本にナポレオン法をもち込んで，パリの街や広場をつくるようなことは考えられないであろう。しかし，シャトルの街の美観の秘密は，自由民主社会生活におけるエチケットであつた。都市を建設する建築家は，誰よりも先に，この不文律の建築協定の主旨を心得なければならない。以上のことがらを要約すると，建築物は，まず単体としての本来の機能（強さも美も用も含まれる）を発揮するものでなければならず，同時に都市の個々の建築物は，それぞれ，その集団の在り方を合理的にするための，都市社会の共同規約を身につけたものでなければならない，ということになる。それ故に都市の建築家は自己の芸術性の表現にも自から定つた枠があるということにもなるので，この際その枠外のホンの少しの余剰精力を，アパートなどの設計の完成のためにも割愛して頂きたいと思うのである。

× × ×

もともと，建築物は，設計に基いて実施され設計者の意図によつて完成されるものであるので，設計者の役割と資格は，社会的に極めて重要なものがある。

したがつて，設計の各過程において，それをどのように管理していくか。すなわち，「設計管理」の方式について検討をしてみることが，大いに必要なわけである。

設計者は，設計に際し，

① 資料をモレなくそろえ
② 問題を，あらゆる方面から考察し
③ 意見を交換し
④ 要点をまとめ
⑤ 作図し（略設計又は本設計）
⑥ 検討する
⑦ そして，一つも不備不満の点がなくなるまで書き直す

等の段階を経て，設計図書を作成されることは，他の如何なる部門の設計にも共通のことがらであるが，ここで問題は，これらの各過程において，「設計の管理を，どのようにするか」ということである。すなわち，

① その設計の大目的はナニかを全員にハッキリ把握させ
② 設計管理はナゼ必要か
③ 設計管理の機能をダレが果すのか
④ また，その職務をイカニ果すか
⑤ そして，その職務をイツ果すのか（事前管理か事後管理か）

等について考えてみる必要がある。

ここに，「設計管理」とは，

① 設計という仕事の大目的をハッキリつかみ
② 仕事を完全に行うために計画をたて
③ 仕事と人員に応じた適正な組織をつくり
④ 仕事の分担を合理的に行い
⑤ 仕事の進行ぶりに絶えず気をつけて
⑥ 事情の変化に応じて適切な処置をとる

等設計の着手から完成に至るまでの仕事を，科学的合理的に遂行させることであり，その職務をもつ者を設計管理者と呼ぶことにする。

そこで，問題は，一つの組織体の中のどのような階層に，どのような形態で設計管理者を置くかということであるが，例えば，建築士事務所では，その組織体の最高管理者の下に，上記の設計管理者としての役割を果す資格と能力をもつアーキテクトを，補佐役とし又は中間指導者として，適当に配置することが必要であると考えられる。

ところで，このようなことは，その組織体におけるトップマネージメントの在り方により劃一的な方法は採れないであろうし，あるいは，そのようなことは，組織体が大きい場合にのみ重要性を帯びてくるといわれるかも知れない。しかし，このような組織は，それ自体が目的でなく，組織体の最終の目的（設計を完全なものにして，実施に移し，クライアント及び利用者等に不安を与えず，満足を与えること）を達成するための手段であり，それ故に，あくまで合理性を必要とするものである。

その合理化の根拠となるべき考え方においては，いかなる建築士事務所においても，共通なものがあるはずである。

そこで，最小限度の共通的な原則は何か，ということが考えられ，これを解明することが当面の重要な課題であるが，現代建築の諸々の不安感を解消するカギも，この辺にひそんでいるのではなかろうか。

設計管理者の養成や，その在り方などについて，建築協会あたりで，もつとほり下げて研究して頂きたいものだと希つている次第である。

（筆者　兵庫県建築主事・神戸大学講師）

—次頁より別表を附す—

	No. 1
1. 住宅の所在地	姫路市内
2. 住宅の型式	賃貸住宅(49B型)
3. 事故発生の日時	昭27.8.11 (11時頃)
4. 被害者の年令等	男・4年 (入居者の家族でなく附近住居者の子供)
5. 被害の程度	転落して5時間後に死亡
6. 転落の状況	(4階建の屋上から転落) 附近居住者の子供が，無断で屋上に上り，北側パラペット上部から外界を眺めようとしたものの如くで，防水押え(イ)，経3インチ水道管(ロ)に足をかけ，パラペット上部(ハ)に上つて屋外へ転落。
7. 図と写真	図1. 写真1a・1b

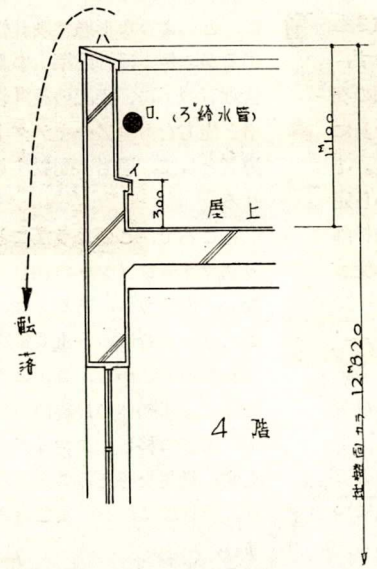


図 1

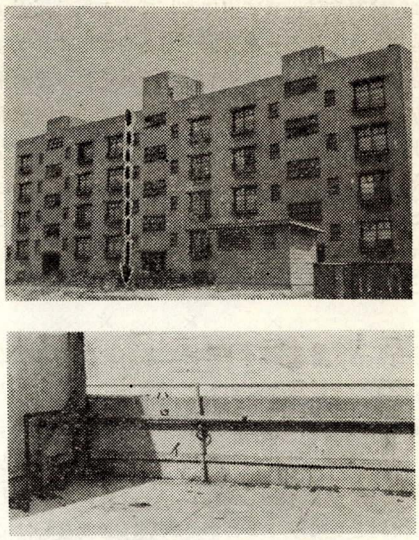
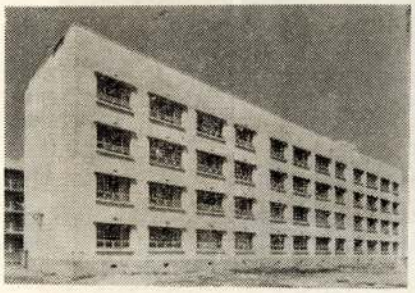


写真 1a(上) 1b(下)

別表 危害の概要 (以下4頁にNo.1～No.7を例示)

昭和31年3月 兵庫県・建築課調

No. 2	No. 3
西　宮　市　内	尼　崎　市　内
賃　貸　住　宅（52A変型）	賃　貸　住　宅（51C型）
昭29．4．16（16時頃）	昭29．9．21（17時頃）
女・1年11ケ月 （入居者の次女）	男・1年6ケ月 （入居者の長男）
腹部内出血 入院2週間（全治）	打撲 入院2週間（全治）
（3階から転落） 長女ら4～5名の子供が南側室で遊んでいるうち当人が窓台（イ）から無目（ロ）に上り入居後取付けてあつた手摺（ハ）につかまつていて窓外へ転落。	（4階から転落） 出窓上（イ）で遊んでいて，入居者が取付けてあつた手摺（ハ）・（ニ）の上部に登つて窓外へ転落。 （入居者は，この事故により，木造平家建の賃貸住宅に転宅した。）
図2．　写真2a・2b	図3．　写真3





←この手摺は入居後取付
←この手摺は事故後取付

写真　2a(左)
写真　2b(右)



写真 3

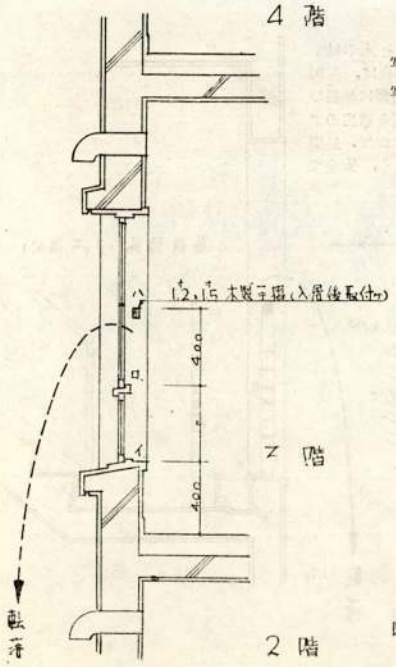


図 2

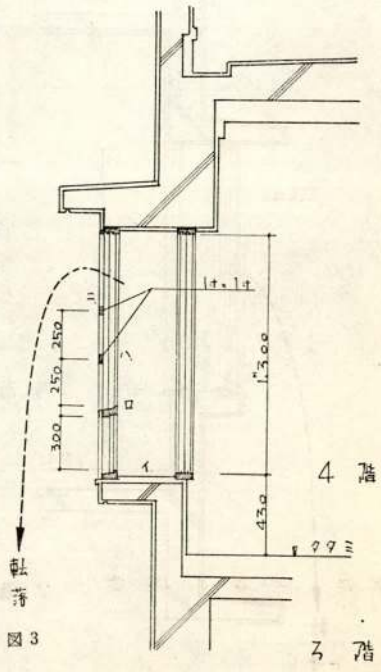


図 3

No. 4	No. 5
尼　崎　市　内	高　砂　市　内
賃　貸　住　宅（51C型）	厚生年金住宅（公住54型）
昭29.9.25	昭29.12.12（10時頃）
男・2年8ケ月 （入居者の次男）	女・1年4ケ月 （入居者の次女）
骨折 入院8週間（全治）	被害なし
（3階から転落） 4階の入居者が子供と共に3階の室を訪問して談話中，その子供が出窓上(イ)に上つていて窓外へ転落。	（2～3階間から転落） 1階から屋上物干場へ行く母親に，その長女と次女がついて上る途中，2～3階間の階段踊場の開口部から，次女が外部を眺めようとして，立上り部(イ)，手摺(ロ)に登つて，その上部(ハ)から屋外へ転落。
図4．写真4	図5．写真5a・5b

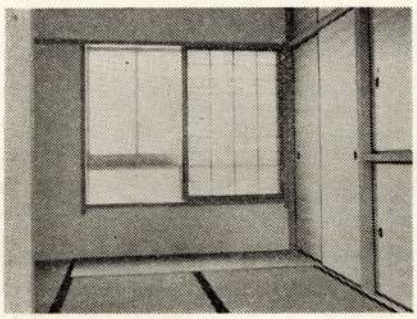


写真 4

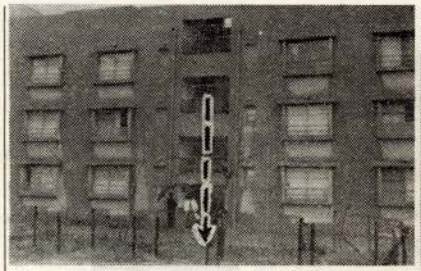


写真 5a



写真 5b

この上方の手摺は事故後取付けたもの

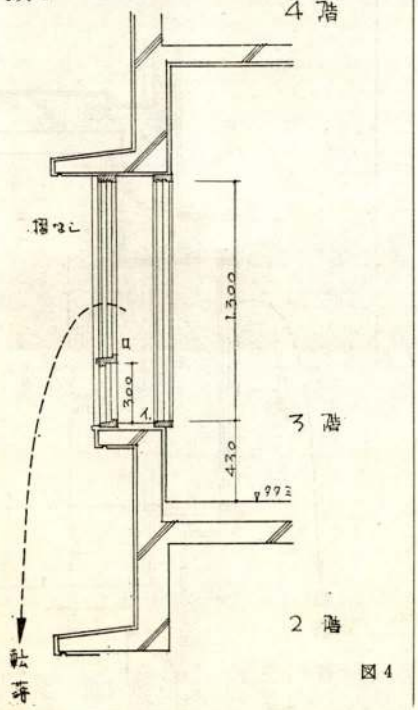


図4

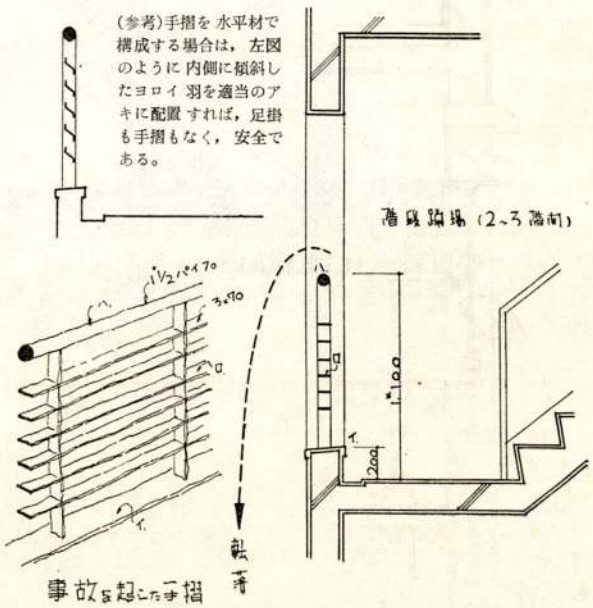


図5

No. 6	No. 7
高　砂　市　内	神　戸　市　内
産　業　住　宅（公住54型）	賃　貸　住　宅（49B型）
昭30．8．16（16時頃）	昭31．6．1（15時頃）
男・1年 （入居者の長男）	女・1年3ケ月 （入居者の長女）
軽い打撲	脳底骨折 即死
（2階から転落） 北室の窓台(イ)に上り，手摺(ロ)を越して窓外へ転落。	（4階から転落） 母親が炊事中，幼児をバルコンの(イ)に上げて遊ばせていたところ，幼児は，植木鉢(ロ)を踏み台にして下を眺めた瞬間に，手摺(ハ)の上部から屋外へ転落。
図6．写真6	図7．写真7



写真 6



写真 7

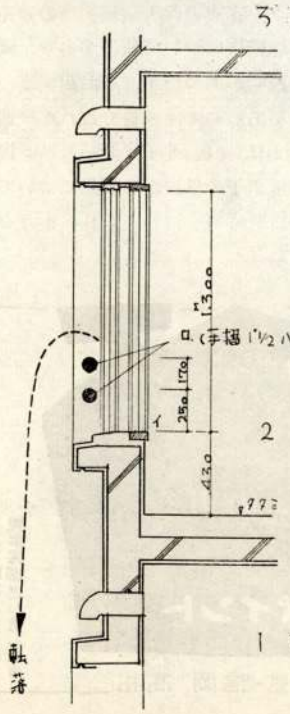


図 6

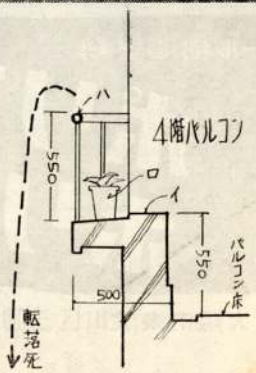


図 7

会 合 便 り (5月分)

臨時評議員会

24日　12時半——1時20分　於大阪建設会館

出席者　評議員　河合議長外委任状共56名　理事　竹腰会長外8名　鷲尾監事

議事　(1)借入金によつて近畿建築会館新設に関する件
(2)昭和30年度事業報告の件
(3)昭和30年度決算報告の件
以上3案とも原案通り承認決議された。

理　事　会

9日　2時半——4時半　於朝日ビル

出席者　竹腰会長外9名　中西監事　吉田兵庫支部長　事務局2名

議事　順序を変更して審議した。

(1)臨時評議員会開催の件　開催日時，議案など原案を承認。(2)建築国際連絡協議会委員選出の件　尾崎久助，宮脇晴美，桐本楠雅の三氏を選任。(3)委員会委員追加委嘱の件　事業委員2名，法規委員1名，住宅委員2名の追加委嘱を決定。(4)昭和30年度決算報告の件　常務理事から説明報告し，剰余金を前期繰越不足金の補塡に充てる処分案を承認決定。(5)入退会者詮衡の件　⑥その他　会勢委員会の改組に伴う委員会の名称を事業委員会とすることを承認。その外2件を決定。(7)報告事項　(イ)4月の会計報告および会館特別会計新設に伴う会計処理について説明の上これが承認決議を得た。(ロ)経過事業および予定事業の報告。(8)会館新設に関する件，東畑設立委員長から，前回承認を得た株式会社を新設して会館を設立する案が，借入金によつて設立することに変更となつた経過について説明してこれが承認を求め変更案の承認を得た。次いで学会からの借入金に関して学会からの申入れ条件について審議した結果，これを承認することに決定した。

住　宅　委　員　会

4日　4時半——6時半　於朝日ビル

出席者　中野委員長外5名　事務局1名

議事　(1)委員長選任の件　中野委員を委員長に選任した。(2)会誌「都心の団地計画」号に関する件　編集委員会からの執筆依頼による「都心の団地計画」に関して意見を交換し，本問題の検討方針を審議した。(3)委員会の活動方針について引き続き住宅のローコストの問題を研究することを決定し，その方針を検討した。(4)幹事の選任　幹事3名を選任し，なお委員を追加委嘱することとした。

26日　2時——4時半　於朝日ビル

出席者　中野委員長外5名　事務局1名

議事　「都心の団地計画」に関する件

片山委員提出の資料について意見を交換し，団地計画に於て問題となる主なる点について検討を重ねた。追て逆瀬委員に於てこれを整理し，なお都心団地の利点については次回迄に各委員から意見を提出すること，又団地計画に当つて特に希望することに関して石堂委員が原案を作成することとなつた。

建材審査委員会

11日　3時——5時　於朝日ビル

出席者　置塩委員長外13名　事務局2名

(1)信越化学「ポロン」審査の件　試験担当の布施，奥島両委員から夫々試験結果について報告があり，概ね良好と認められる旨の説明があつたが，なお耐候度の点について明確でない処があるので，今暫くこれが経過をみることに決定した。(2)日本板硝子「サーモペン複層硝子」審査の件　日本板硝子の係員から製品について詳細な説明を聴いた後，質疑応答を行い，これの審査を5人の分科委員に委嘱した。



FUJI

最も進歩した建築には最も進歩した床材

アスタイル



新製品 ビニアスタイル が使用される

藤森工業株式会社

大阪　大阪市西区土佐堀通1－1大同生命ビル709　電話㊹0225・7569
東京　東京都中央区日本橋通1－2西河岸ビル　電話㉗6432～5

MOR

シングル

剝落絶無・亀裂防禦

ダブル

登録商標

ヤハズラス

HERRING BONE LATH

六大特徴

1, 剝落絶無　2, 亀裂防止　3, 裏板・不要
4, 工期短縮　5, 工費低廉　6, 耐震・耐火

総代理店　安宅産業株式会社

大阪市東区今橋五丁目　電代表㉓2631・2751

製造元

三和株式会社

大阪市北区老松町三丁目二十七　電話㉞2760・5760・7791番

最高の品質 最大の生産を誇る!

伊奈の タイル・衛生陶器

Inaseito 印 附属金具

伊奈の鳩印衛生陶器には Inaseito 印附属金具をセットで御利用下さいます様おすゝめ申上げます。



本誌で見たと御報知次第カタログ進呈

IS 伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電話常滑(代表)700
東京事務所　中央区西八丁堀2—8　電話築地㊺5261・5262

災害委員会

12日　2時40分——4時半　於朝日ビル

出席者　横尾委員長外6名　事務局1名

議事　(1)委員長選任の件　横尾委員を委員長に選任。(2)幹事選任の件　幹事は必要の際選任することとした。(3)本年度の事業企画　色々の題目が提案されたが，審議の結果，災害防止座談会として地下掘鑿工法についての座談会を開催することとし，日時，司会者，出席者の人選などについて審議決定した。

事業委員会

14日　4時——5時15分　於朝日ビル

出席者　鷲尾委員長外9名　事務局2名

議事　(1)4月の事業報告。(2)5月の事業についての報告。(3)6月の事業企画について審議。(4)その他の事業企画について。(イ)夏期懇親会の件　本年も開催することとし，その方法について色々の案が出たがなお検討することになつた。(ロ)地方会員に対する事業について　種々意見が交換されたが，追て地方会員に希望する事項を照会し，その結果をみた上で検討を進めることに決定した。(5)会勢審議会について　その性格などについて種々意見が交換されたがなお次回迄に各委員に於て研究することとした。

同幹事会

23日　11時半——2時15分　於大阪建設会館

出席者　鷲尾，岩崎正副委員長外3幹事　事務局2名

議事　(1)会勢審議会について　目的，性格，構成員などに関して審議し一応の案を得た。(2)夏の懇親会について　懇親会の開催について例年後援金を募ることに再検討の要ある旨の発言があつて，今回の懇親会には後援金を募らないこととし，比較的安い会費でビールパーテイを催すよう企画を進めることに決定した。(3)その他河村能舞台の見学会，新しい建築写真コンクールなどの企画を進めることにした。

教育委員会

委員会

17日　3時10分——5時半　於朝日ビル

出席者　竹内委員長外9名　事務局2名

議事　(1)委員長及幹事の選任　竹内委員を委員長に，益尾委員を幹事に選任した。(2)前年度委員会からの申し送り事項について常務理事から経過を報告し，申し送り事項の5の分科会は夫々之を継続することを決定し，各分科会の主査を選任した。(3)新しい事業企画について次回迄に各委員に於て研究することになつた。

工高生デザインコンクール小委員会

24日　3日15分——5時　於朝日ビル

出席者　寺岡主査外2名　事務局2名

設計課題を観光案内所と決定してこれが募集規定の案を作成した。なお審査員の人選をし，次回は審査員と合同して協議会を開催し，募集規定などを審議決定することにした。

編集委員会

幹事会

18日　5時——7時半　於朝日ビル

出席者　佐野委員長外4名　事務局2名

8月小住宅，小店舗特集号の企画について審議し，小住宅については，あやめ池の懸賞住宅の紹介，関西の住宅についての座談会の開催および清家氏，上野氏に関西住宅論の執筆を願うことを決定。又小店舗については，ふるい店新しい店の対比，伝統ある店舗の紹介，今後の店舗のいき方の検討，商店街関係者との座談会の開催などを決めた。

委員会

19日　1時——4時　於朝日ビル

出席者　佐野委員長外12名　事務局2名

議事　(1)7月号経過報告。(2)8月号小住宅，小店舗特集の企画を，幹事会の案をもとに審議して具体的に決定した。(3)建築漫画を募集して息抜きの頁を作ることを決めた。(4)自由な投書を募集する。(5)9月号を設備特集として紹介作品を一応選定をした。なお東京方面の会誌寄贈先について再検討をすることとした。

小店舗座談会準備委員会

24日　4時——5時　於朝日ビル

出席者　佐野委員長外2名　事務局1名

8月号企画の内の小店舗座談会に関し，これの実施方について審議し，司会者，出席者の人選，座談内容のテーマなどを協議決定した。

会館設立委員会

2日　2時——4時半　於朝日ビル

出席者　東畑委員長外6名　事務局3名

議事　(1)学会の出資金について学会からの申出条件に関する件　学会からの申出条件について常務理事から報告し，審議の結果学会の事情から申出条件は已むを得ないものとして，理事会に諮つてこれを承認することにした。(2)資金借入関係書類に関する件　趣意書，申込書，借用証書について内容を検討審議して最後決定をした。

28日　1時——3時　於朝日ビル

出席者　東畑委員長外8名　事務局3名

議事　(1)委員追加委嘱の件　委員長から会館改造計画や将来運営について御尽力願うため，日建設計工務の榊氏を委員に追加委嘱したい旨を諮り承認決定した。(2)募集状況の報告　常務理事から状況を説明し，目標金額を超過する見込である旨を報告した。(3)学会の記念資金募集状況の説明　委員長からなお150万位の募集で目標に達する状況である旨を説明した。(4)会館改造計画の検討　各階の使用方法を決定し，改造は6・7の2ケ月で完成し8月1日を開館目標とすること，施工を大林組に依

頼すること，今後の改造細目は委員長，榊，青木，鈴木各委員から成る小委員会に於て担任することを決定した。

片岡前会長十年祭

片岡前会長逝かれて満十年。御命日の5日26日に京都市桃山の片岡邸に於て神式により十年祭が執り行われた。十年を経た今日なお多数故旧の方々の参集があつたが，本会からも，竹腰会長と手島常務理事が参拝して御生前を追慕し，その御冥福をお祈り申し上げた。

見　学　会

神戸新聞会館見学会

12日　2時——4時半，参加者約300名

兵庫支部との共催で行つたが，村野先生の設計になり一般から非常に注目されていたし，これ迄現場の都合で見学を許していなかつた関係もあつて，大変な盛況であつた。先づ岩崎事業副委員長の開会の挨拶に次いで村野森事務所伊藤氏から建築概要の説明を伺つた。新聞社，劇場，食堂，貸事務室，専門大店などと異つた多くの用途を持つ建物のため，平面計画に大変苦心をせられた由で，又材料面ではアンチサン硝子とステンレスのサッシュを使つたことが新しく，小松の疑石ブロックをこれ程沢山使用した建物も外にはないとのことであつた。次に竹中工務店石河主任から施工概要の説明を伺つたが，非常に地盤が良くて掘方は桝掘で順調に進むことができた由などのお話があつた。その後で3班に分れて仕上施工中の現場状況，作業中の新聞社と全館内を見学した。最後に兵庫建設業協会の山本理事が閉会の挨拶を述べて関係者に謝意を表し見学会を終つた。

多奈川発電所と岸和田城岸和田市庁舎見学会

19日　12時——7時半　参加者60名

間組提供のバスで二時半現地着。講堂で関西電力原田課長から同発電所の概要について説明を伺う。同発電所は南大阪方面の電力供給強化のため，大体立地条件が満足すべき事情にある現地が選ばれて建設されたこと，現在15万KWの出力であるが将来は倍加の予定であること，発電機械は米国からの輸入で非常に効率が良いこと，中央制御装置があつてオートメーション化され所要人員が少くてすむこと，建物は鉄骨造特殊被覆鋼板張りで特別許可を受けて高さ51米最高11階であることなど詳しい説明があつた。次いで二班に分れ館内を見学する。複雑尨大な発電設備に驚嘆の目を見張る。更に附属建物の事務室，冷却用水取入口貯炭場などを一巡見学した後関係者に謝意を表して辞去した。次いでバスは岸和田城に到着する。岸和田市役所の古い本会々員小西氏が，本城の履歴，復原の経緯，八陣の庭築造について説明をして下され，上階の展望室に導かれて岸和田全市を俯瞰して展望を欲しいままにする。更にそれから近くの市庁舎に到り，丁重な茶菓の饗応を受けて暫時休憩歓談した後市長公室，議場などを見学したが，特にルーバー，議場内の音響効果などについて詳細な説明を承はつた。庁内は非常に好く整頓されており，什器も全部新調のもので仲々立派な庁舎である。見学を終つた時は既に6時半を過ぎていた。小西氏に厚く謝意を表して帰路につき，大阪駅西口で解散したのは7時半であつた。

天理教本部と法隆寺見学会

27日　10時——6時半　参加者60名

昨年来の計画が漸く実現をみたが，当日は一日中降雨をみて洵に合憎であつた。熱心な参加者は定刻に一時間も早く集合し，十時過ぎ雨の中を竹中工務店提供のバスで分室前を出発，途中バスガールの説明に耳を傾けながら天理教本部に十二時前に到着する。直に新築の本部炊事場大食堂で中食を済まし，教会本部奥村営繕部長から建築について概略の説明を承はり，営繕部係員，竹中工務店犬飼主任などに案内されて，本部炊事場内，礼拝場，教祖殿を見学する。天理教の教義，教勢などについて一応の説明を受けて広い殿内を一廻したが，信者の奉仕による掃除がゆき届いて塵一つ止めない清潔さである。次いで新築の「おやさとやかた」を見学したが，「かんろだいぢば」を中心に八丁四面を囲む構想の第一期工事として東側に建築され，鉄筋コンクリート地下一階（一部二階）地上四階（一部三階）延16,150坪に及ぶ広大な建物で，全計画の尨大さが想われる。内部には，教義の研究所，小さいが完備した音楽室，多数の別席場，中国，南方諸島，南米，埃及などの民俗資料を陳列した参考館などが設備されているが，この大建築の主体工事が全部信徒の奉仕によつて完成されたとのことには，この教団の全設備と共に今更ながら宗教の力の偉大さに驚きを新にした。これより一同は再びバスに乗つて，学園地区やプールを一巡見学して天理市に別れ，一路法隆寺に向う。車中京大山本先生から，法隆寺の寺歴や，法隆寺に関する学術論争についての話，巷間定説として伝えられていることで既に学説上改められている点などの説明を聞いておる内にバスは法隆寺に到着する。往時の伽藍配置や建物の一々について山本先生から詳細にその説明を聞いて見学をしたので，見落されがちの価値ある建物も見落しがなく，仲々興味深い効果のある見学会を行うことができた。



関西建材協會(5月)會報

建築会館建設の件

2日於朝日ビル近畿建築会館建設委員会第3回開催
本会より青木委員大和事務局長出席
趣意書，借入金，目論見書等検討されたが陳列場設備費につき特に青木委員より提言する所があつた。

8日建設資金借入につき建材部門割当額 500万円応募方全会員に依頼状を発した。

15日現在に於ける建材部門申込額を記し一段の協力方を未申込者に再度依頼を発した。

16日—11時～2時於朝日・本会内設置の会館委員会開催青木鈴木連合委員の外正副理事長，各部長12名出席。資金借入促進方。陳列場プラン作成。談話室問題等大項協議。

28日—1時～2時30分於朝日事務所
第4回近畿建築会館連合委員会開催，本会より青木，鈴木委員並に事務局長出席，全館プラン大要協議。
本会に関する事項として一応のプランを提出したが，地下室半分の建材協会内の宿直員寝台案を廃する事，談話室は一応建材協会の管理下とする事。電話は協会二台を準備し交換室設けない事の話があつた。建材協会としては此外別途に単独一台を設置する事を申出た。細部実施協議は主たる関係の建材協会，榊委員，工事施工側の技術者と協定する様東畑委員長より提案あつた。

29日—2～3時事業部宣伝部員は今橋クラブにてプラン検討後北浜三丁目現地に至り検分の上プラン協議し二葉屋装備KK技師来場を求め製図を托した。

各部会

総務部 8日—11時～2時 於朝日事務所
平田部長外7名，会長副会長決定推進，口数増加，建設資金募集促進，事務所移転並陳列場開設予算更正の件 給与問題，秋季大会の件，建築協会事務局へ厚生費支弁の件等協議。

建物保全部 23日—3～5時 於朝日事務所
当番幹事福井商店外11名出席
本部会の運営方法，事業希望意見，建築協会と部会費建築会館資金問題，次回開催等協議した。

宣伝部 8日—2時～4時 於朝日
田村部長外5名，新陳列場運営方法，普及宣伝方，広告，名簿，カタログ集作成，門標（会員章当分現在通りとする案）すわらじ劇ケントク社寄贈 500枚受ける事，配布先前年に準ずる事，等協議した。

事業部 24日—11時30分～3時

宣伝部 同 上
井場事業部長，田村宣伝部長外10名
陳列場運営，出品規定，宣伝，収支予算
新会長紹介，理事会開催，施工関係者を招き
午餐会企画等協議。

臨時建材説明会

12日午後3時～5時 建築協会和歌山支部総会後
先方の希望に応じ日本クロス工業KK，浪速合板KK二社製品につき説明会を行つた。日本クロス村中技師長，浪速合板村石社長及大和事務局長出張。

会館建設資金借入方促進

14日—2時～5時 青木副会長，鈴木委員，室谷理事長，事務局長打連れ，田辺工業KK外，6社歴訪依頼
15日—午前10時～1時 青木，鈴木，室谷，笠原理事及事務局長梅本石油KK外8社歴訪。
16日—午後2時半～5時30分 青木，室谷，鈴木，船津各理事，事務局長，大阪生コンKK外12社歴訪。
17日—午後12時30分～6時 青木，鈴木委員事務局長淀川製鋼KK外8社歴訪。

中村新会長を迎え理事会開催

29日—11時30分～1時30分 於今橋クラブ，中村新会長，青木副会長，室谷理事長外28名出席，新会長紹介，中村会長就任挨拶後列席者自己紹介をした。当日河津理事辞任申出の件協議承認，能率風呂KK，淀川製鋼所等総会次点者を交渉する事申合せ，副会長一名東洋リノリウムKK推薦の件，臨時総会開催の件，其他議事報告を了した。 以上

杭
株式会社 武智工務所
取締役社長 福留並喜
大阪市西区西長堀北通四丁目一〇細野ビル三六号
電話新町㊾九九五～九九八

間仕切・天井には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・
耐震・耐火・軽量・堅牢
防錆完全・中空防音
合理的工法・責任施工
株式会社 奥村重兵衛商店
大阪市北区木幡町三一番地
電話北㉞四一三一～四

廣告目次

(50音順)　建築と社会　Vol. 37 No. 7

朝日石綿工業 kk……表4
浅海電気 kk ……93
麻村サッシュ工業 kk……103
伊奈製陶 kk ……73
泉石綿工業 kk ……96
kk 岩住鉄工所 ……58
岩元工業 kk ……97
kk 栄興商会 ……92
オリエンタルメタル製造 kk ……57
大阪建材工業 kk……106
大阪コンベス建材社……91
kk 大阪城口研究所 ……92
大阪耐火ボード kk ……99
kk 大阪電気暖房商会 ……92
大島応用化学工業 kk ……91
kk 奥村重兵衛商店 ……77
奥山化工業 kk……103
織本特殊構造研究所 … ……101
樫野石灰工業 kk ……94
kk 川岸窯業 …… ……95
亀井 kk ……91
関西ペイント kk……表3
関西三星タイル会 ……102
垣内商事 kk ……88
工藤電気 kk ……93
kk 久保商店 ……79
黒川化学工業所……94
kkケントク ……106
kk 建材社 ……92
kk 金剛商会 ……95
合資会社佐村木商店……94
斎久工業 kk ……92
kk 斎藤省三商店 ……92
三機工業 kk ……92
kk 三幸商会 ……94
kk 三晃商会 ……92
三和 kk ……74
彰国社……56
須賀工業 kk ……92
kk 菅商店 ……50
kk 鈴木シヤッタア商会 ……94
住友金属工業 kk……表3
田島応用化工 kk……表2
田中工業 kk ……79
田中風呂製作所……96
田辺工業 kk ……76
田村商会建材部……91
大正鉄筋コンクリート kk ……95
大日本硝子工業 kk ……97
大仏組……95
大和工業 kk……100
第一工業 kk ……93
耐酸化学工業 kk……105
高砂熱学工業 kk ……93
高野アスファルト……95
kk 武智工務所 ……77
kk 立花商会 ……93
玉置産業 kk ……98
淡陶 kk……104
中央電気工業 kk ……93
韓陽電気 kk ……93
東京鋼板工業 kk ……96
東洋陶器 kk ……57
東洋リノリューム kk …… 1
中之島製鋼 kk …… 1
ナニワ瓦 kk ……95
浪速建材工業 kk……105
内外工業 kk ……94
kk 内外土木建材社 ……97
日新工業 kk ……60
日東石膏 kk ……98
日本金具製作所……59
kk 日本シャッター製作所 ……97
kk 日本セメント防水剤製造所……表3
日本ドアーチエック製造 kk ……58
日本ペイント kk …… ……96
日本レイヨン kk……表4
kk 西原衛生工業所 ……92
kk 野上工業所 ……93
八保鋳鉄工業 kk……104
kk 林塗装店 ……94
合資会社汎建製作所 ……101
kk 日立製作所 …… 2
kk 平川鉄工所 ……59
kk不二製作所 ……100
福昌 kk ……91
福屋工業 kk ……94
藤森工業 kk ……74
二葉屋装備工業 kk ……93
豊国セメント kk ……98
kk 満点商会 ……98
kk三高製作所 ……101
kk 三谷製作所 …… 6
三舟窯業大阪営業所……96
三菱セメント kk ……99
kk水島商店 ……100
水谷ペイント……72
kk 室谷商店 ……95
kk 明正社 ……99
kk 矢橋大理石商店 ……94
kk油脂化工 ……表3
kk 吉田芳雄商店 ……95
kk 淀川製鋼所 …… 2
kk ライト製作所 ……79

---

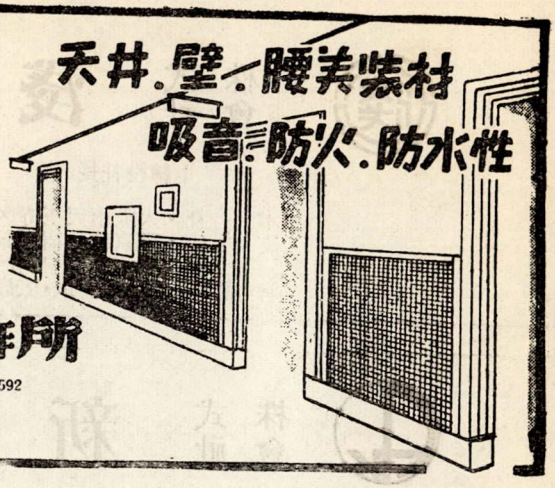
kk 浅沼組 ……80
kk 新工務所 ……〃
kk 安藤組大阪支店 ……〃
kk 大林組 ……〃
kk 奥村組 ……〃
鹿島建設 kk 大阪支店 ……81
kk 勝呂組大阪支店 ……〃
kk 神崎組 ……〃
kk 熊谷組大阪支店 ……〃
kk 鴻池組 ……〃
kk 郷組大阪支店 ……82
佐藤工業 kk 大阪支店 ……〃
清水建設 kk大阪支店 ……〃
kk 銭高組 ……〃
大成建設 kk 大阪支店……82
大鉄工業 kk ……83
大日本土木 kk 大阪支店 ……〃
kk 竹中工務店 ……〃
鉄道建設興業 kk 大阪支店 ……〃
kk 戸田組大阪支店 ……〃
kk 間組大阪支店 ……84
kk 藤木工務店 ……〃
kk 藤田組大阪支店 ……〃
kk 松村組 ……〃
三井建設 kk 大阪支店 ……〃
井上組……85
kk 岡組 ……〃
鍵仲建設 kk ……〃
長谷川組 kk ……85
水野建設 kk 大阪支店 ……〃
火曜会……86
富士製鉄 kk ……87
田中屋本店……〃
大木建設 kk 大阪支店 ……〃
磐城セメント kk ……88
小野田セメント kk ……89
日本セメント kk ……〃
栗原工業 kk ……90
近畿電気工事 kk ……〃
kk 平田タイル ……〃

(順不同)

訂正広告: 泉石綿工業kkの広告のうち，電話番号は5月号が誤で，6月号が正です。

WALLTON
Light

天井・壁・腰美装材
吸音・防火・防水性



技術提携 東亜ペイント㈱式
製造元
株式會社 ライト製作所

本社工場　大阪市城東区野江東之町三ノ七八　TEL(33)3638・1183・8592
東京営業所　東京都千代田区西神田一ノ八　TEL(29)8777・3487
梅田営業所　大阪市北区曾根崎中一丁目　TEL(35)3801
広島出張所　広家市稲荷大橋東詰　TEL(4)1506

田中式 スカイライト

ベンチレーター　オペレーター　スチールサッシ　設計施工

田中工業株式會社

本社　東京都墨田区吾嬬町東4ノ122電　話城東㉙0870・0970
錦糸工場　東京都墨田区錦糸町1ノ25　電話本所㊸0790
小倉工場　小倉市鍛冶町1ノ1　電話小倉653　【出張所】川崎・名古屋・小倉・広島・札幌
大阪出張所　尼崎市南竹谷町2ノ89　電話大阪㊽545

信用ある技術と伝統の
アスファルト工事専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地
電話大阪(34)207～8・4836～7

株式會社 淺沼組

取締役社長　淺沼猪之吉

本　社・大阪市天王寺区石ケ辻町・電話代表南730・737～9番
支　店・東京都新宿区荒木町五番地・電話四ツ谷 4141 ～4 番
　　名古屋市中村区太閤通り一丁目・電話笹島4020・4021
営業所・浜松・鳥取・広島・福生・郡山・奈良・京都・神戸・沖縄

株式會社 新工務所

取締役社長　新順一

本　店・大阪市北区曽根崎中一丁目四三・電話 代表 大阪 (34) 9151番
支　店・東京都千代田区神田駿河台三丁目九・電話 (29) 2714・2715・9157番
出張所・神戸・広島

株式會社 安藤組大阪支店

取締役
支店長　瀬川博

大阪市西区江戸堀上通一丁目十八番地
電話 土佐堀 (44) 1326・4025・4821番　福島 (45) 393番
本　社・東京都中央区八重州四丁目七番地
支店・出張所・名古屋・仙台・静岡・横浜・水戸・盛岡・新潟・神戸

株式會社 大林組

本　社・大阪市東区京橋三丁目七五・電話東 (94) 861～6・1151～4・1251～5
東京支店・東京都千代田区丸ノ内一丁目二・電話 (28) 3421～9
其他ノ支店・札幌・仙台・横浜・名古屋・岡山・広島・福岡
出張所・京都・神戸

株式会社 奥村組

取締役社長　奥村太平

本　店・大阪市阿倍野区松崎町一丁目五一
　　電話 天王寺 (77) 337～9. 1500 時間外 3388・5259・6621 番
支　店・東京・広島・高松・八幡
出張所・名古屋・四日市・奈良・西宮・鳥取・光・松山・福岡・大村・外

鹿島建設株式会社 大阪支店

大阪支店　大阪市阿倍野区阿倍野筋二丁目三三
電話 天王寺 (77) 3730・3737～9・3677番
東京都中央区八重洲五丁目三番地
札幌、仙台、横浜、名古屋、大阪、広島、
四国（高松）、九州（福岡）

株式會社 勝呂組大阪支店

大阪市東区石町二丁目五十番地ノ二（電話東 (94) 3146・6863番）
本　　社・静岡市日出町一ノ二（電話静岡 (2) 7171～5）
支　　店・東　京・名古屋・大　阪・福　岡・函　館
営業所・若松・宇都宮・川崎・清水・甲府・沼津・浜松・岐阜・滋賀
出張所・広島・小倉・佐賀・長崎・八代・熊本・鹿児島・宮崎・札幌

株式會社 神崎組大阪支店

支店長　大　西　繁　市

大阪市北区曽根崎新地1丁目21
電話北 (34) 7837
本店・姫路市北条口86—3（電話代表姫路2020）

株式会社 熊谷組大阪支店

大阪支店　東区備後町一丁目十三番地（電話大阪 (26) 1726・1926番）
本　　社　福井市豊島上町一番地（市外専用 12・4800～2）
営業所　東京都新宿区筑土八幡町二二番地（電話九段～ (33) 5280～9番
支　　店　東京・名古屋・広島・福岡・札幌
出　　張　横浜・仙台・静岡・佐久間・下関・神戸・鳥取・岡山・旭川・湯原
福井・高松・平岡・・相模原・長野・座間・小又川・甲府・藤沢・
青海・四日市・富高・前橋

株式会社 鴻池組

本　　店・大阪市此花区伝法町北三丁目六七番地
電話代表此花 (46) 2631～9番
支　　店・東　京・名古屋・福　岡・松　江
営業所・広島・神戸・京都・横浜・札幌・仙台・水戸・富山
四日市・和歌山・米子・鳥取・宮崎・鹿児島・戸畑

株式会社 鄕組大阪支店

取締役支店長　宇井　旭

大阪市北区堂島北町17番地

本社・東京　本店・大垣

支店・東京・名古屋・広島

佐藤工業株式会社 大阪支店

取締役社長　北村平作

大阪市東区北浜一ノ二五（電話北浜(23) 6731～3）（仮営業所浪速区稲荷町2ノ930TEL (53) 1395

本社・富山市総曲輪二三〇

東京支店・東京都中央区日本橋本町一ノ二

本社分室　同上

名古屋支店・名古屋市中区仲ノ町一ノ一

富山工場・富山市稲荷元町九六

営業所・富山・札幌・京都出張所・神戸・横浜・岐阜・三重・椿原・札幌・仙台・沖縄

清水建設株式會社

社長　清水康雄

本社・東京都中央区宝町二ノ一

常務取締役支店長　小栗賛吾

大阪支店・大阪市西区土佐堀通リ二ノ二

電話土佐堀 (44) 1531 (10) 夜間専用土佐堀 (44) 1531～32

株式会社 錢高組

本店・大阪市西区京町堀上通一丁目三三番地・電話 大阪 (44) 2431～7番

東京支店・東京都中央区銀座東五丁目二番地ノ一二

名古屋支店・名古屋市中区材木町一丁目五番地

福岡支店・福岡市箔屋町一六番地

出張所・札幌・盛岡・仙台・京都・神戸・岡山・広島・徳島・松山・沖縄

大成建設大阪支店

取締役支店長　遠藤洋吉

大阪市東区釣鐘町二丁目二十九番地・電話 東 (94) 208・321～325番

本社・東京都中央区銀座三丁目四番地一

支店・札幌・仙台・新潟・横浜・名古屋・広島・高松・福岡・沖縄

大阪支店管内営業所・京都・堺・神戸

株式會社 間組大阪支店

取締役支店長　牧村利勝

大阪市東区横堀二丁目七〇番地（電話北浜（23）代表5035）
本　店・東京都港区赤坂青山南町一丁目一番地（電話赤坂48代表2171）
支　店・仙　台・名古屋・大　阪・福　岡

株式會社 藤木工務店

本　店・大阪市東区両替町一丁目一七 電話東（94）451～4番
支　店・東京都新宿区三栄町二三番地
岡山県倉敷市旭町六六〇
香川県高松市内町一〇七番地ノ三
出張所・津・岡山・新居浜・徳島・京都

株式會社 藤田組大阪支店

取締役支店長　村島良雄

大阪市北区堂島中二丁目三八番地（電話（34）757（代表）
本　社・東京都中央区八重洲四の五
支　店・横浜・仙台・名古屋・大阪・広島・小倉・札幌

株式會社 松村組

大阪本店・大阪市東区京橋二丁目二八番地　電話代表東（94）3171
東京支店・東京都千代田区内幸町一丁目一番地　電話代表東京（59）2226
札幌支店・札幌市南一条東三丁目九番地　電話代表札幌（2）4987
広島支店・広島市大手町七丁目三三番地　電話代表西（3）4201
福岡支店・福岡市上市小路二二番地　電話代表東（3）3667
営業所・水戸・名古屋・京都・福知山・岡山・呉・高松・八幡・大分・沖縄

三井建設株式會社 大阪支店

監査役支店長　伊豆倉武一

大阪市北区堂島北町二〇番地　・・大阪（34）代表3878
本　社・東京都中央区日本橋室町二ノ一（三井ビル）電話日本橋（24）代表3261
支店所在地・札幌・横浜・名古屋・広島・福岡・大阪
大阪支店管轄営業所・京都・神戸・和歌山・奈良・岡山

建設工事一式請負

大鉄工業株式會社

大阪市北区茶屋町38番地
電話大阪(36) 1 7 1～5番
支店 大阪・姫路・天王寺・松阪・福知山・米子

大日本土木株式會社大阪支店

大阪市北区堂島北町三四番地
電話北(34) 5931(代表) —5934番
神戸営業所 神戸市生田区下山手通八丁目四二番地ノ一 電話元町(4) 2114番
本社 岐阜市長住町二丁目三番地 電話 岐阜(2) 6141(代表) —6145
支店 東京・名古屋

株式會社竹中工務店

本店・大阪市北区中之島3丁目3番地(朝日ビル)
電話 大阪 26局、 代表 7591 代表 8591
営業所・札幌・仙台・東京・横浜・静岡・名古屋
京都・神戸・広島・高松・福岡

鉄道建設興業株式會社大阪支店

取締役支店長 西島尚義

大阪市大淀区天神橋筋六丁目五番地(天六阪急ビル七階) 電話堀川(35) 883・2427・2693
本社 東京都千代田区神田三崎町二丁目六番地
電話 (九段) 代表8411—8415

株式會社戸田組大阪支店

常務取締役支店長 石丸正名

大阪市北区真砂町三二番地・電話(34) 8631～5番
本社・東京都中央区京橋一丁目三番地
支店・札幌・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡
大阪支店営業所・京都・神戸・福井・金沢・富山

創業大正参年

井上組

井上福藏

大阪市都島区東野田町2丁目15番地電話堀川 (35) 530・2823・4782

出張所　神戸市生田区相生町4丁目93番地 電話元町 (4) 485・3175番

株式会社 岡組

取締役社長　岡　三郎

本店	大阪市北区堂山町八九番地	電話大阪 (36) 2967・2984番
支店	京都市下京区大宮通り松原上ル	電話 壬生 (84) 0927番
出張所	枚方市伊賀七七五番地	電話枚方655ノ乙番
工作所	大阪市大淀区中津本通二丁目	電話豊崎 (37) 5493番

鍵仲建設株式會社

取締役社長　鍵仲尊雄

大阪市阿倍野区阪南町中一丁目九

電話 (77) 2927・3578番

長谷川組株式會社

取締役社長　長谷川爲一

本社　大阪市天王寺区大道町四丁目七九
電話 天王寺 (77) 4148・7322

工作場　大阪市天王寺区大道二丁目三
電話 天王寺 (77) 9044番

水野建設株式會社大阪支店

取締役副社長　水野久市

支店長　梅沢正一

大阪市北区太融寺町120 電話大阪 (34) 2107・2816・2816・(36) 3987
工作場　同北区鶴野町71 電話大阪 (37) 1921
本店　京都市下京区西七条市部町17 下8277・8052
営業所　横浜市・平塚市

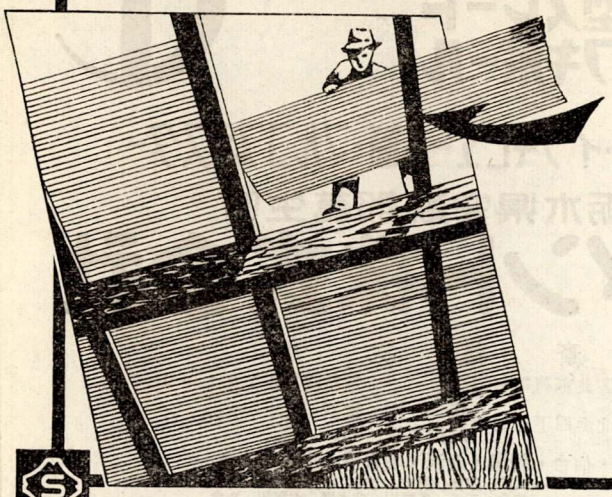
電氣設備は專門業者へ　火曜會

株式会社 星屋電気商会	山上 孟男	大阪市北区堂島浜通1ノ80	(34) 1575(代)
株式会社 紅屋商会	唐住 侑	大阪市天王寺区上本町6ノ1	(77) 6469 8506
株式会社 東亜電気商会	平山 勇	大阪市北区神明町40	(34) 4677(代)
東光電気工事株式会社 大阪出張所	姉川 正男	大阪市北区神明町23影久ビル内	(34) 5751(代)
中央電気工業株式会社	今村 騰	大阪市北区曽根崎町上1ノ41	(34) 8131(代)
株式会社 大阪電気商会 大阪暖房商会	菅谷 三郎	大阪市西区江戸堀南通1ノ37	(44) 5231(代)
太陽電設工業株式会社	古谷庄太郎	大阪市此花区恩貴島南之町73	(46) 121 2287 1031(代)
株式会社 野上工業所	野上清二郎	大阪市東区北浜3ノ47	(23) 770(代)
栗原工業株式会社	栗原 信虎	大阪市北区永楽町8 日産生命館内	(34) 1234(代)
工藤電気株式会社	工藤 寿男	大阪市北区太融寺町54	(36) 2891(代)
株式会社 ヤマト電気商会	山本竜太郎	大阪市北区西堀川町15	(34) 3056(代)
八千代電設工業株式会社	梶本 秀尾	大阪市東区森之宮東之町高架下	(94) 6531(代)
株式会社 山川工業所	山川 義夫	大阪市北区曽根崎上1ノ10	(34) 8374(代)
株式会社 松重電機商店	松本芳太郎	大阪市東区今橋2ノ16	(23) 6951(代)
江東電気工業株式会社	猪飼幸次郎	大阪市生野区勝山通9ノ72	(77) 4027 4876
近藤工業株式会社	近蔵 義明	大阪市西成区東四条3ノ3	(64) 1713
浅海電気株式会社	浅海 治平	大阪市東区北浜2ノ69	(23) 5273(代) 4241
三和電気土木工事株式会社	助野 信三	大阪市北区東堀川町11	(35) 3378(代) 3274
株式会社 三興社	坪井松三郎	大阪市北区絹笠町50 堂ビル内	(36) 2138(代)
三機工業株式会社大阪支店	下山田政友	大阪市東区高麗橋3ノ1 東棉ビル内	(26) 2951(代) 3076(代)
近畿電気工事株式会社	佐藤 太	大阪市北区南扇町12	(34) 7171(代)
株式会社 明和工務店 大阪営業所	馬淵 忠義	大阪市福島区上福島南3ノ89	(45) 671(代)

富士製鐵の
フルハード

鐵と生活
トタン板篇

たとえ1本のタル木でも
節約して・・・



20貫級の人が乗つても折れたり、凹んだりしない強力トタン板「フルハード」を使えば、屋根全体が強力なデッキとなり、しかも、タル木の間隔を広くするなど屋根の構造を簡単にすることができますから、建設費の節約になります。特に「フルハード」は従来のトタン板より値段が安いので、一段とお徳用です。

屋根板には一番お徳用な
「フルハード」を……

富士製鉄株式会社

国内販売総代理店　日板商事株式会社

万年煙突・波型ストレート・各種ラス・ルーフィング・ベンチレーター・クレオソート
コールタール・エラスタイト・ターフエルト・避雷針金具・樋受金物製造卸

伸銅品・和洋建築材料一式
万年スレート株式会社代理店

田中屋本店

大阪市南区高津一番町七一番地
電話南(75) 5894・8586番

大木建設株式会社大阪支店

大阪市西区土佐堀通一丁目一番地（大同生命ビル）
電話土佐堀(44) 177・2581番
本社 東京都港区赤坂表町一丁目三番地
電話赤坂 (48) 代表8231～6番
支店 大阪・仙台・札幌
営業所 青森・名古屋・前橋・沖縄

イワキセメント

イワキポルトランドセメント
イワキ厚型，波型スレート
イワキパイル・イワキポール

イワキ生コンクリート・イワキヒューム管・マルコプラスター

本社　栃木県安蘇郡葛生町

磐城セメント株式会社

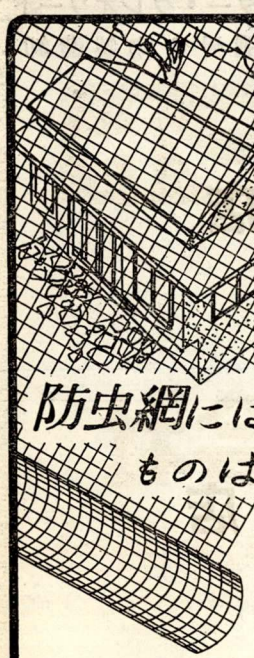
取締役社長　斎藤次郎

東京支社　東京都台東区北稲荷町一三　電話浅草8121－9

大阪営業所　大阪市東区北浜四丁目二六　新日本汽船ビル　電話北浜(23)7246－9

出張所　札幌・青森・仙台・新潟・金沢・名古屋・広島・小倉

工場
セメント……八戸、四倉、栃木、七尾、小倉、浜松
スレート……仙台、王子、多摩川、名古屋、大阪佃、小倉
パイルポール……葛生、堺　ヒューム管……葛生、四倉
生コンクリート……池袋、業平橋　コンクリート製品……深川



旭化成の

さびない・美しい
張り易い・強い

サラン防虫網スクリーン

防虫網にはこれ以上のものはありません…

類似品あり
サランと御指定下さい

総発売元

垣内商事株式会社

東京都中央区日本橋本町1の9　電話日本橋㉔代表7621(10)
大阪市東区平野町4の12　電話本町㉘代表7631(10)

小野田

ONODA WHITE
PORTLAND CEMENT
白色ポルトランドセメント

建築の美装化

白色ポルトランドセメント

用　途
建築の内外面の仕上塗
装飾用・採光用
標識用・各種加工品



小野田セメント株式会社

社長　安藤豊祿
本　部　東京丸ノ内1ノ1・鉄鋼ビル
大阪支店　大阪梅田・第一生命ビル

アサノ　セメント

日本セメント株式会社

関西事務所　大阪市北区梅田町47番地　新阪神ビル6階　電話大阪（36）3351～6

本　社　東京都千代田区大手町2丁目6番地
事務所　北海道・東京・関西・九州
出張所　仙台・名古屋・広島・高知
包装所　釧路・函館・青森・横浜・新潟・名古屋・小倉

電氣工事設計施工

栗原工業株式會社

取締役社長 栗原信虎

本社 大阪市北区永楽町八番地日新生命館 電話福島1225—1228・1548番
支社 東京都港区芝浜松町二ノ二大門ビル 電話 芝 407・2574番
出張所 名古屋・舞鶴・神戸・広島・福岡

電氣工事・土木工事
設計・施工

近畿電氣工事株式會社

取締役社長 佐藤太

本店 大阪市北区南扇町十二番地
電話大阪㉞7171—8番
支店 大阪北・大阪南・京都・神戸・姫路・奈良・和歌山・滋賀
支社 名古屋・広島・東京

タイル 衛生陶器 附属金具

株式会社 平田タイル

本店・大阪市西区阿波座中通一 電話新町 (53) 1003・1004・1005番
支店・京都・神戸・広島 営業所・芦屋・岡山

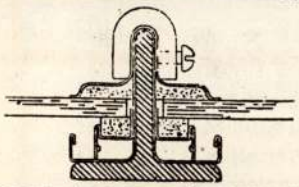
窓掛・緞張・日除・壁紙 室内装飾 絨毯・舗床材一般

亀井株式會社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話船場㉕1353～5番

経験と技術
Y.C.コンベス(リグノイド)
ゴムタイル
プラスチックタイル
スポンヂシート
アスファルトタイル
大阪コンベス建材社
大阪市北区浪花町三五 電話豊崎㊲6760・7063

耐久力鋼板に勝る耐酸被覆鋼鉄板
浪板・谷樋・水切 軒樋
排気ダクト・ベンチレーター
PATENT Standard
ニュースタンダードメタル 日本建築協会優良証明受領
大島応用化学工業株式会社
STANDARD METAL
本社・大阪市城東区野江東之町4丁目 電話 城東(33)4481
支店・新居浜市・電話 新居浜327・938 出張所 四日市市 電話四日市65 ・広島市 電話南(4)2473

坂本式スカイライト
営業種目
坂本式 スカイライト 坂本式 ベンチレーター
OK式 工場用 サッシュー 一般建築銅工場
坂本式ベンチレーター

関西総発売元
福昌株式会社
大阪市北区中之島三ノ三(朝日ビル)
電 ㉓3934～5
電 ㉟7588(作業所)


ヨツメアコスボード
日本楽器製 高級合板
タムテキス
ヤハズラス
フローリング
田村商會 建材部
神戸市生田区栄町通2ノ39(安田火災ビル)
電話 神戸 ③ 0591～3番

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話豊崎㊲7575～7
京都市東山区大和大路大仏前・電話祇園⑥4945～6
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話元町④5892

電気・暖冷房・水道・衛生
設計施工

株式会社 大阪電気商会
会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話土佐堀㊹代表5231番
東京支店　東京都中央区銀座西二丁目一番地
電話　京橋㊻6291～4番
名古屋支店　名古屋市中区南武平町二丁目一番地
電話　中　4491～5番
出張所　京都・神戸・岡山・広島・福岡・熊本
仙台・新潟・金沢・福井・札幌

水道・衛生・煖冷房・其他管工事
設計並施工
特許ルーフドレイン販売
(旧齋藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話本町局㉙代表4496～8番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話28局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢本局②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市中新町一〇六ノ三　電話高松5195

暖冷房・換気・空気調和・
・病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 齋藤省三商店

東京店　東京駅前　丸ビル6階　676区
電話和田倉⑳3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話土佐堀㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四(札幌駅前)
電話札幌②0010・0956　③4661

暖房・冷房・衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
電縫鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業株式会社大阪支店

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地・電話代表26局 2951 3076
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

煖房・冷房・水道・衛生工業設備
設計・施工

須賀工業株式会社

(旧稱　須賀商会)
大阪市福島区堂島浜通四丁目
電話　代表福島㊺1171
東京支店　東京都港区芝田村町六丁目　電代表芝㊸7151
名古屋支店　名古屋市中区材木町一丁目　電本㉒2780
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル　電下⑤1989
神戸支店　神戸市生田区北長狭通二丁目　電三宮③5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電東③1279

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社

西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通二丁目五一番地
電話福島㊺3416～3417番
東京事務所　東京都港区西芝浦三丁目一番地
電話　三田㊺9371番

空気温湿度調整・給湿・製氷・冷蔵
暖房・除塵・換気諸装置・設計施工

株式会社 建材社

大阪支店
大阪市北区中ノ島三丁目(朝日ビル九階)
電話　北浜㉘1334～8
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

煖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長　中山俊人

本社　大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話福島㊺3391～4番
支店　東京都新宿区荒木町一九番地
電話四谷1324番
出張所　神戸市生田区下山手通八丁目三三
電話元町④5377番

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社　大阪市北区堂島北町一四　㉞代表7031
出張所　東京都港区芝琴平町四〇　㊽8478・1470
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820～2
福井市宝永上町一〇五　②1596
広島市石見屋町五五　②1773
福岡市薬院大通一丁目一七　④1158

温湿度調整装置、煖房、冷房、水道、搬送機設備　設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町三〇番地　電話大阪㉞ {(代表)0977 / 0978～9・0970}
本　　社　東京都千代田区丸ノ内二ノ一〇　電　話㉘　2631—4
仙台支店　仙台市新伝馬町六〇　電　話　7332
名古屋出張所　名古屋市東区東門前町三ノ六　電　話⑨　2893

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設　計　施　工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル7階）
電話北浜㉓1334～8・7359
本　社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

各種電気工事設計施工

淺海電気株式会社

取締役社長　浅海正雄

大阪市東区北浜二丁目六九
電話北浜㉓5273—5275・4241
営業所　東京・神戸・岡山・小倉・札幌

電気工事設計施工
変圧器電動機電気冷蔵庫
電気洗濯機販売修理

工藤電気株式会社

大阪市北区太融寺町五四
電話・大阪㊱2891—5番
工　場　大阪市西淀川区御幣島東一丁目二〇
電話淀川㊼3477・3478
営業所　東京・名古屋・神戸・岡山・広島

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長　今村　騰

本　社　大阪市北区曾根崎上一丁目四一
電話　大阪㉞8131代表～4
営業所　東京・新宮・御坊

各種電気設備工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長　山本博三

本　社　大阪市北区中之島三丁目三　朝日ビル6階
電話　大阪局㉙8851番㉓9531・1334・2351
工事部　大阪市西区土佐堀通二丁目八番地
電話大阪局㊹4595・7563

電気工事設計施工

株式会社野上工業所

取締役社長　野上清二郎

本社　大阪市東区北浜三丁目四七　電話北浜㉓770～3
支店　福岡市上東町十五　電話東③5010
支店　松阪市本町電話東13
出張所　東京・名古屋・神戸・直方・田川・大分

三菱電機製

NFノーヒユーズ分電盤　NFノーヒユーズ配電盤
螢光灯・モーター・変更器・冷暖房・エレベーター

三菱電機株式会社元扱店

株式会社立花商会

大阪市東区南本町二丁目四三番地
電話本町㉘(代表)0671～9

FUTABAYA DECORATORS, LTD.

若　{造作家具 / 内外敷物織物 / 室内装飾}　設計施工

（創業・大正7年）

今回都合ニ依リ社名変更ノ上屋移転致シマシタ御高承御願申上マス

二葉装備工業株式会社

（元KK二葉屋）

取締役社長　若林繁吉

大阪市大淀区本庄川崎町二丁目六番地
（天六電停西北三丁）電話豊崎㊲3321～3・3630

株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話北浜㉘4257—8番

工業用及建築用各種石灰製造販売
小野田セメント特約販売店
樫野石灰工業株式会社
大阪支店
大阪市北区曾根崎新地三丁目五十三ノ一
(市電桜橋停留所前) 電話大阪㉞1274～6
支店・徳島・神戸・姫路・東京

HAYASHI PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社 林塗装店
TEL 大阪・船場㉕1756—7　東京・神田㉕1435

陶管・ベンチレーター
株式会社 三幸商会
大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話大阪㉞3145
ヒューム管

リグノイド床・床材料
製造・販売・施工
福屋工業株式会社
本店 大阪市西区南堀江上通一丁目卅一
電話新町㊸3426～7

鈴木式防火シヤタア
鈴木シヤタア工業株式会社大阪出張所
株式会社鈴木シヤタア商会
大阪市北区茶屋町三十三番地
電話豊崎㊲98・5837・8729

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液・急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止）・姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工
黒川化学工業所
(国立大阪工業試験所創製) セメント防水材特許権実施工場
(大阪営業所) 北区芝田町六八　電話北㉞7916
(本社・工場) 神戸市灘区住吉町反高林1876・
御影㊽2723

風雨に強い 平安瓦
合資会社 佐村木商店　実用新案
営業所 大阪市東区京橋前之町二　各種瓦葺工事請負業
電話㊹1528

N.G.C式
メタリヤンメツシユD.M38番責任施工
責任施工　米国パブココンパウンドアスファルト販売
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルトモルタル工事
内外工業株式会社
脇山静夫
大阪市阿倍野区旭町一ノ五一
電話㊹3434～6

名声一番



大仏組

本店　京都市東山区
今熊野池田町9
電　祇園⑥3555
大阪　東区内淡路町
1の13　電　東㊾975
製造販売・工事一式

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店



株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話堀川㉟3402・9034

タイル衛生陶器
販売と施工
奉仕感謝の店
株式会社 川岸窯業
大阪市西区靭北通一の五（市電京町橋電停前）
電話土佐堀㊹2571番

ルーフイング
防水工事
メタルラス
高野アスファルト
大阪市西区江戸堀上通二丁目四二　電話 土佐堀㊹4164・2148番

特許植物性　型枠離剥塗料
サンヒット
関西代理店　株式会社 金剛商會
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道電車　野里電停前
製造元 東京 坂巻サンヒット商会　電 淀川㊼0417・4091



大阪市浪速区元町一丁目七四二
市電賑橋（ナンバ）電停西側
ナニワ瓦
株式会社
電話戎（六四）五〇六五番

Acoustic Tex
吸音テックス



株式会社 室谷商店
本　社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL 三宮③0881～3
支　店　大阪市北区絹笠町五〇　堂ビル5階
TEL大阪㊱2021・3486・1141



大正鉄筋コンクリート株式会社
大阪市北区絹笠町50（堂ビル4階）
電話大阪㊱0923番1141番

T K K

スチールサツシユ
スチールドアー
スチールシヤツター

東京鋼板工業株式会社

大阪支店
大阪市東区十二軒町八番地　電話東㊾ 2674 7303

本社及工場
東京都荒川区尾久町5ノ1.COO　電話荒川㊽8131-4

コンクリート用塗料
ラバラック
1000・2000

耐酸塗料
サルホタイト
◎ 日本ペイント

大阪・東京
福岡・名古屋・札幌

石綿質
ウォール　建物内外壁、天井扉、ブラインド等
防音板　吸音
ミルボード　保温、耐熱耐火、パッキング

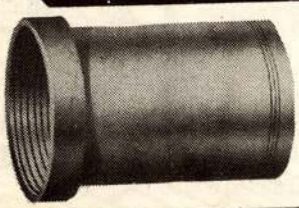
特製煙突用バンド金具及防火板
煙突用石綿パッキング
石綿原料及石綿製品岩綿原料及岩綿製品、瀝青用再生石綿

製造販売 泉石綿工業株式会社
呈カタログ　大阪市天王寺区上綿屋町一八　電話天王寺㊼8612



清
各種鋼鐵風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・ガス風呂
田中風呂製作所
大阪市浪速区元町一丁目七四二　但シ賑橋電停前
田中風呂発売元
電話 戎㊸ 5313・8128

特許アサヒ印陶器製ベンチレーター　一手販売特約店・特許三和かまど　大阪　和歌山一手販売特約店



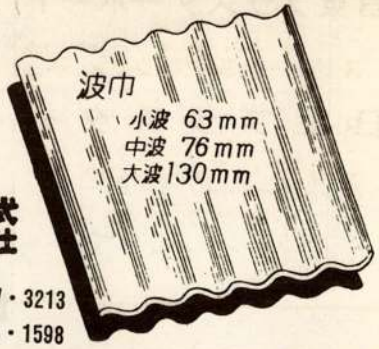
陶管・大正便所・衛生陶器・ヒューム管
金剛パイプ・ルーフドレン・マンホール・流司・洗濯槽
三舟窯業大阪営業所
大阪市阿倍野区北畠東一丁目三二　電話天下茶屋㊺9321～2番

阪和コンクリート工業株式会社大阪代理店・日本ゼニスパイプ株式会社特約店

光り波型ガラス

クリニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板
6尺×2尺4寸(波型)



製造元 **大日本硝子工業株式会社**

大阪営業所 大阪市北区玉江町2～4（三菱倉庫ビル）電話土佐堀㊹1597・3213
本　　社 東京都中央区銀座7～3（朝日ビル）電話銀　座㊲2324・1598



大阪府営堺宿院店舗付共同住宅

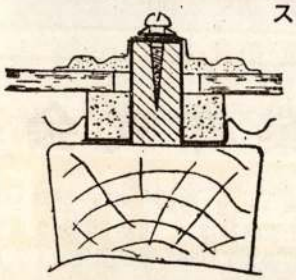
戸締ノ改革

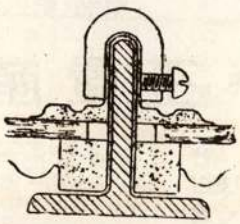
PATENTS No:414855 No:414856 No:35528

店舗、倉庫、ガレージ等ニ最適デス　開閉ハ
片手ニテ軽ク揚ゲ降シ致シマス　価格ハ至極
低廉デス　御一報係員参上、カタログ進呈

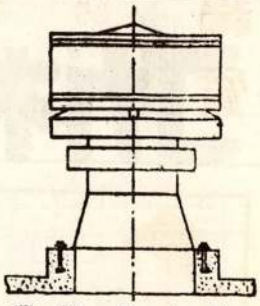
専門製作
株式会社 **日本シャッター製作所**
大阪市東淀川区三津屋南通3ノ7
電話豊崎㊲439

特許岩元式 スカイライト・並ニベンチレーター





スチール サッシュ・ドアー・オペレーター其他修理
設　計
並
施　行
カタログ進呈

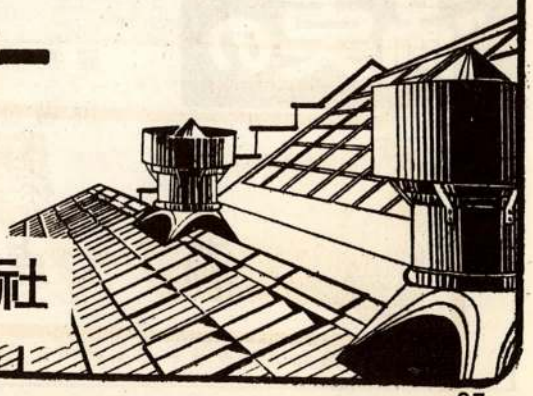


岩元工業株式会社
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 東㊾8870・9350
倉庫 大阪市天王寺区堂ケ芝町5
電話 天王寺㉗6980

内外式スカイライト
内外式ベンチレーター
〔簡型並にコンチニアス〕

営業課目　内外式スカイライト・波型硝子屋根
　　内外式ベンチレーター・設計施工

株式会社 **内外土木建材社**
大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）
電話土佐掘㊹3983番4396番



日東プラスターボード

吸音ボード
ラスボード

日東プラスター

クリームプラスター
ボード用プラスター
NHプラスター
キーンズセメント

日東石膏株式会社大阪営業所

大阪市南区順慶町四丁目六六番地　電話㉕0094番・4848番

豊国セメント株式会社

本社　福岡県苅田町
事務所　小倉・大阪・東京

コガネライト

蛭石焼成品

断熱・耐火・軽量・防音・美麗

製造販売　玉置産業株式会社

本社　大阪市南区心斎橋筋南詰東入　電話㉗5675・5676・5677番
神戸支店　神戸市東灘区御影町上東847の3　電話御影⑧3016番
工場　大阪市大正区三軒家浜通2丁目36　電話泉尾㊺1719番

満点の金物

営業種目

建築金物　装飾金物
現場金物　別作金物

株式会社

満点商会

大阪市南区鰻谷仲之町三十一番地　電話 大阪 ㉗ 6767・6867

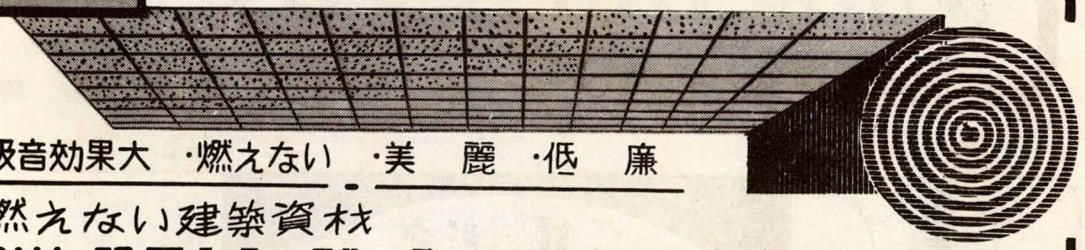
経験と技術を誇る

アスファルト
防水工事．耐酸工事．

高級クッション
BS.エバーソフト

大阪市北区堂島浜通一丁目　電話大阪㉞8157～9
志垣の 明正社

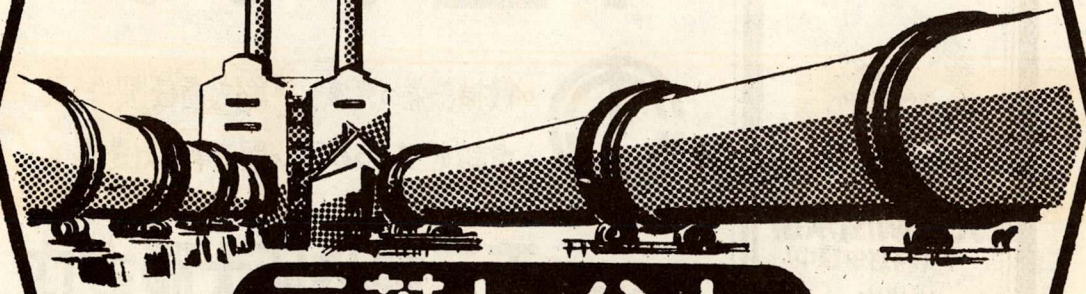
アサヒトーン
（吸音耐火ボード）



・吸音効果大　・燃えない　・美　麗　・低　廉

燃えない建築資材
アサヒ印 耐火ボード・石膏ラスボード
大阪耐火ボード株式会社
大阪市北区（堂ビル）電話大阪㉞4033・4034㊱1141　ボード工場　電話豊崎㊲1144

使って安心



三菱セメント
本店　東京都千代田区丸の内1の4（新丸ビル）　工場　八幡市黒崎　電八幡3750～2
電話　千代田㉗1341～9・1441～9　営業所　大阪・名古屋・広島・福岡

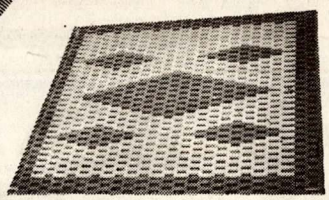
満20才ニナリマシタ

MIZUSHIMA

1枚のマットを2枚に使つていたゞける
劃期的なゴムマットを**ミヅシマ**が創案発売しました

★ 両面模様 カラー・ラインマット ★

●20周年記念発売品●



➡ 裏面ハ反対色又ハ全然異ツタ模様
現物ニ依ツテ是非御店評願マス

姉妹品—— ユービ金属マット・ユービゴムマット
ラインゴムマット・コスーラインマット



OSAKA **ミヅシマ** KYOTO

大阪店・大阪市西区北堀江上通一丁目　京都店・京都市中京区蛸薬師烏丸西入

MIZUSHIMA CO., LTD.

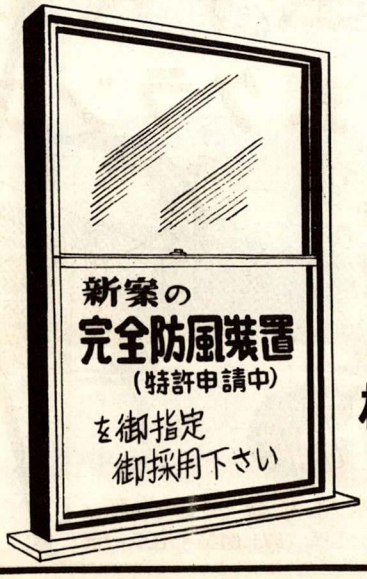


家具と装飾

大和工業株式会社

大阪市城東区野江東3
TEL (33) 4475~7





不二サッシ

◦機械設備の充実　◦絶対責任製作
◦卓越せる技術　◦堅牢軽快優美

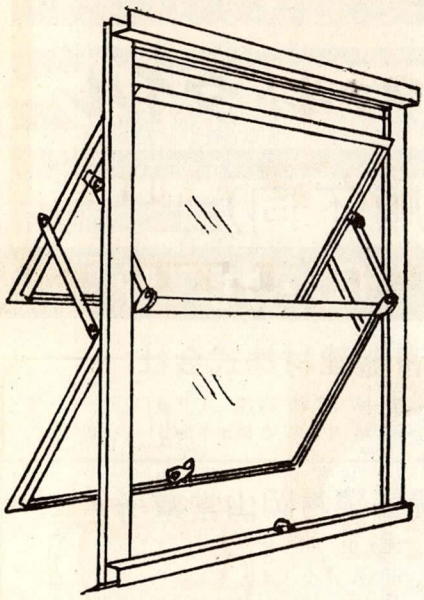
株式会社 不二製作所大阪支店

大阪市西淀川区御幣島町中三ノ四
電話淀川㊼1220・1454~6・4414~5
本社及び工場　川崎市中丸子一三五　電話田園調布㊷4261~5

三高式　ドアーハンガー　　スチールサツシュ
三高式　オペレーター　　スチールドアー
三高式　重量戸車　　スチールシヤッター

TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社　三高製作所
本社工場　大阪市東区谷町五丁目二八　電話東㊾2969・0444



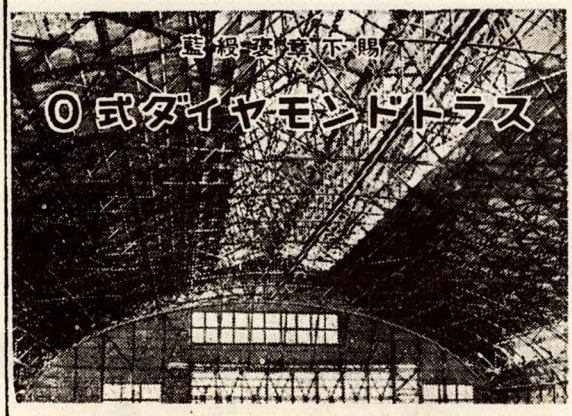
一般製品　スチール　サツシユ
スチール　シヤツター
スチール　ドアー

独特製品　汎建型上下げ窓
双脚の四面が摺り合され自然に気密度が高い。
神高型竪形辷出し窓
両開きや片開きに代る堅牢で耐久な構造。
連動突出し辷出し窓
辷出しと上釣りとか完全に平衡連結され操作軽快、開閉確実、体裁優秀な新型。
遞増減分銅付きシヤツター
大型シヤツターも軽くはやく開閉出来る。

新規製品　普及型上吊り引違い窓
質実堅牢で最も廉価・校舎宿舎などに最適

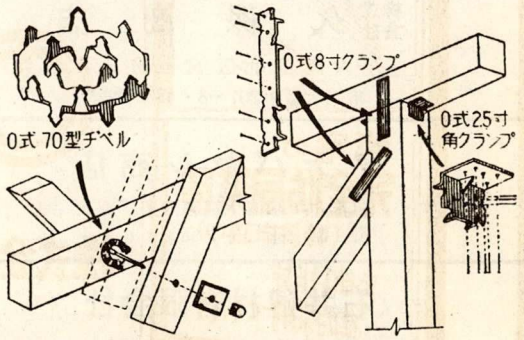
合資会社　汎建製作所
大阪市此花区恩貴島北之町十一番地　電話　此花㊻2903・4461

鉄材が少くてすみ施工簡易な格納庫・工場・体育館の建築には
"ORIMOTO" DIAMOND TRUSS



設計の御依頼に応じます（施工は御自由です）
カタログ及び設計参考資料贈呈
考案　織本建築設計計算事務所

官公庁御採用　耐震耐風木材接合金具
住宅、工場、学校、集会場、体育館にまた2階梁に
PAT O式ヂベル
PAT O式クランプ



販売　織本特殊構造研究所
東京都中央区日本橋蠣殻町3～2（水天宮交叉点角）TPL（67）6443・7007・7062

Color Conditioning for Flooring

三星アスファルトタイル

責任施行代理店（順不同）

近畿

三友工業株式会社
大阪営業所
大阪市東成区大今里町655 大阪セルロイド会館内
電話 ⑮ 8031～4

合名会社 利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20
（道頓堀電停前）
電話 ⑮ 471～2

利倉幸商店
京都営業所
京都市中京区河原町夷川下ル指物町3373
電話 ③ 3299

株式会社 木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話土佐堀 ㊹ 5408・5486

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5
電話大阪㉞207～8・4836（代表）

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話壬生 ㉞4468

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話湊川 ⑤2697・1372

中国・九州

青盛建材株式会社
広島市鉄砲町108
電話中 ② 2281～3

青盛建材岡山営業所
岡山市東田町3
電話 7911・8169

青盛建材福岡営業所
福岡市万行寺前町14
電話東 ③ 1225～6

東海

株式会社 名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話中㉔1329・2106・2817

合資会社 岡田建材店
名古屋市西区菊井町2ノ12
電話西 ㊸ 0121

専属・職人養成並指導
和泉産業
加藤・小谷
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話戎 ㊹ 3286

カタログ・見本御申込次第お送り致します

関西三星タイル会

優秀技術を誇る！

麻村の

スチール
サッシュ
ドアー
シャッター

責任.設計.製作.

麻村サッシュ工業株式会社

本　社　大阪市城東区野江東之町一丁目十二番地　電話城東(33)2854・5272番
出張所　名古屋市北区御成通り一丁目十三番地　電話東(4)2274番
鴫野工場　大阪市城東区天王田町一丁目一七一番地

特許　奥山式熱工法冷工法綜合防水層

カッパー防水帯

C.F #38

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE・MARK

カッパーメッシュ
コーパータイト

耐酸耐油工事
アスファルト工事一般

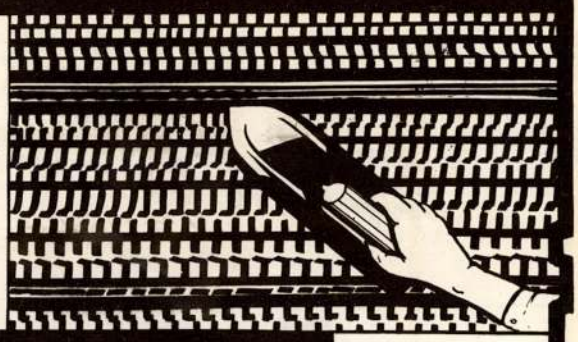
製造元

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8丁目3　TEL 銀座(57)2703—4・2370・4064・0264

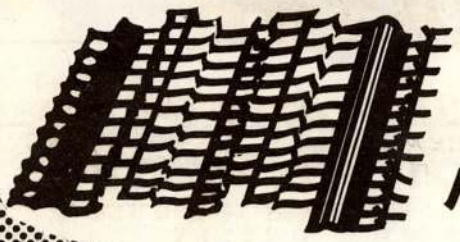
新案特許 強力壁体構築材

裏板不要・亀裂防止
剝落皆無・耐震耐火



ハッポーラス

カタログ送呈



営業所　大阪市南区周防町21（御津ビル内）
工　場　大阪市東住吉区加美福井戸町3ノ58

八保鋳鉄工業株式会社 建材部

電話　東住吉 ㊼ 907番

ダントウ DK タイル

新製品 !!!

SOタイルを御愛用下さい

淡陶株式会社

大阪支店　大阪市西区阿波座中通一丁目四八番地
電話新町（53）432・1247番
東京支店　東京都中央区日本橋浜町二丁目四七番地
電話兜町（67）7309番
本社工場　兵庫県三原郡南淡町伊賀野
福良工場　兵庫県三原郡南淡町福良
吉永原料工場　岡山県和気郡吉永町

(NK) 浪建式

スチールサツシユ・ドアー
シヤツター・オペレーター
— 製造販売 —

日満ゴムタイル
全國総代理店
責任施工

大正十四年創業 浪速建枝工業株式會社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 電話城東㉝1171～3番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館607号室 電話東京㊺4611
福岡営業所・福岡市大名町二丁目98 電話西②4948番
出張所・大分市栄町下市三一七番地 電話大分1366番

化学工場の建物を
酸蝕から守れ!



耐酸 耐油 耐アルカリ

最新式 耐酸 レヂンライニング
ポリエステル系レヂンライニング
各種合成樹脂ライニング
サルファ系煉瓦目地材料
特殊アスファルト耐酸工事

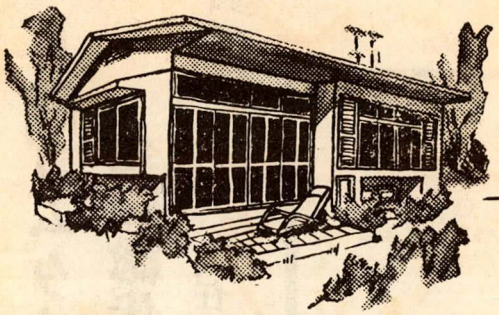
現場責任施工

設計・施工には是非弊社に
御相談願います



耐酸化学工業株式会社

大阪市北区高垣町80 電話大阪(36)178・3761(代表)



家を建てたら・・
ツヤ出しケントク

——板の間・廊下に——→

新築に

水拭きではすぐに黒ずみニス・ラッカは白木の味をなくし、はげると見苦しくなりますが、すべらぬ白木艶出ケントクを月に一～二回ぬりこめば毎日はカラ拭きで新築そのまゝの美しさを保ちます。



板の間廊下のすべらぬ白木ツヤ出し

ケントク

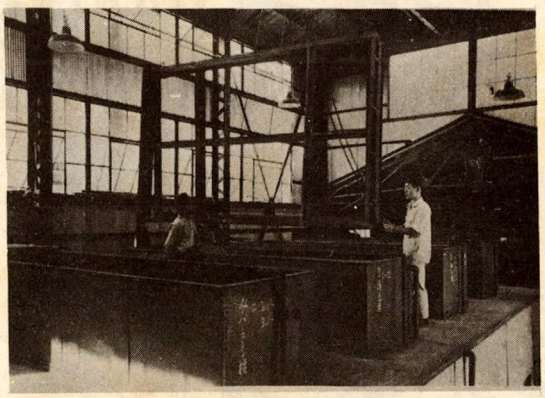
白木液体ケントク一升罐四九〇円で約十五坪、丸罐半ポンド二九〇円で約五坪みがけます



大阪市北区桜橋産経ビル前　KKケントク　㉞ 1536・3507

サッシュ

ドアー
シャッター
オペレーター



当社パーカーライジング工場の一部

大阪建材工業株式會社

営業所	大阪市南区九郎右衛門町二一	電話南（75）507・3137・3138
堺工場	堺市松屋町一丁六番地	電話堺(102) 1586・4800・4801
泉尾工場	大阪市大正区泉尾浜通り四ノ六一番地	電話泉尾（55）223
出張所	名古屋・金沢	

紫綬褒章に輝く

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

新日本メタルホームKK推奨品

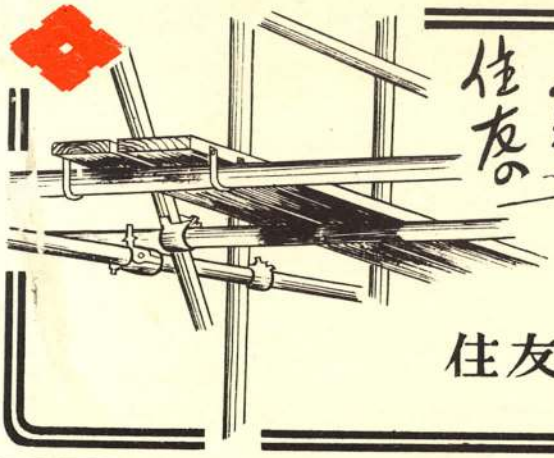
責任・施工・請負

株式会社 油脂化工社

取締役社長　矢中龍太郎

本　社　東京都品川区二葉町1—441 電話住原㉘1715

大阪営業所　大阪市城東区中本町529 電話 東 ㊹4765



住友の 建材足場用鋼管

1．組立や解体が簡単で速くできます。
2．強くて軽く、安全確実な足場ができます。
3．腐蝕せず永年使用できる為、木材足場より経済的です。
4．工事場が整然としてスマートで、都市の美観を損じません。

住友金属工業株式会社

大阪市東区瓦町4丁目31

東京都千代田区丸ノ内（新丸ビル）

Zola-Coat

米国特許 No. 2591904
日本特許（申請） No. 3734—52



関西ペイント

新塗料！

一回塗で得られる多彩模様

コンクリート・プラスター・モルタル・木材・金属・煉瓦・陶器・繊維・紙・その他あらゆる材料の塗粧に、新時代の劃期的新塗料として建築界各位に御推奨申上げます。

特許高分子粒子状多彩塗料

ゾラコート

カタログ御希望の方は大阪市東区伏見町5丁目・当社宣伝課へ

日本建築協会優良證明

セメント 増強防水剤



ウォータイトB号

御一報次第型録並仕様書進呈

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28—1　電話 宝塚 2153
工　場　尼崎市難波本町1—34　電話 大阪(48)1526
名古屋出張所　名古屋市中区春日町16(安藤ビル内)　電話 南 (32)1331

昭和二十四年三月十九日第三種郵便物認可
昭和三十一年七月二十日印刷
昭和三十一年七月廿五日発行（毎月廿五日発行）
売価一部金百円（送料共）

高圧 朝日スレート

米国式 朝日コンクリートブロック

A.S.K.

朝日石綿工業株式会社

大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪 ㉞ 7236代表～9 2095夜間專用
本　　社　東京銀座七.営業所-東京.横浜.名古屋.岡山.九州.北海道
工　　場　東京.横浜.山梨.名古屋.大阪.岡山.門司.宮城

日本レイヨンの硬質繊維板
吸音ライト・サンライト

快適な住宅には・・・
能率的な事務室、作業場には・・・

規格	ホール・ピッチ	ホール数	一梱入数	備考
1.3分×1尺角 1.5分×1尺角	ホ 5mm ピ 15mm	324	100枚	•網面、平滑面いづれも在庫あり。
1.3分×1.5尺角 1.5分×1.5尺角	ホ 9mm ピ 23.8mm	324	50枚	•直角、寸法は特殊切断により正確